

令和6年度県民満足度調査結果

令和6(2024)年8月

岡山県

目 次

第Ⅰ部 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の方法等.....	1
3 集計・分析方法.....	2
4 報告書の見方.....	2
第Ⅱ部 調査結果.....	3
1 あなたご自身について.....	3
問1（1）年齢階層及び性別.....	3
問1（2）世帯構成.....	3
問1（3）同居の子どもの有無.....	4
問1（4）子どもの成長段階.....	4
問1（5）居住地域（県民局）.....	4
問1（6）県内での通算居住年数.....	4
問1（7）職業.....	4
2 満足度・重要度について.....	5
問2 生活の満足度.....	5
問3 満足度・重要度の平均点.....	8
問3 満足度・重要度の相関図.....	13
問3 満足度順位表（居住地域別）.....	16
問3 重要度順位表（居住地域別）.....	18
問3 項目別満足度・重要度.....	20

第 I 部 調査の概要

1 調査の目的

令和3年度からの県政推進の羅針盤として策定した「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げる項目に関連した県民満足度と、県施策の重要性についての県民の意向を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を行った。

2 調査の方法等

- | | |
|-----------|--|
| (1) 調査地域 | 岡山県内市町村 |
| (2) 調査対象者 | 岡山県内市町村在住の18歳以上の男女（令和6年6月1日現在）
3,000人 |
| (3) 調査方法 | 住民基本台帳から無作為抽出して調査票を郵送配布
回収（郵送回答とインターネット回答を併用） |
| (4) 回収結果 | 1,846人（回答率 61.5%） |
| (5) 調査期間 | 令和6年5月31日（金）～6月14日（金） |

3 集計・分析方法

本調査では、回答者の年齢階層の偏りを補正するため、年齢区分ごとの母集団の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行った。報告書中の値は、ウェイトバック集計後の値を掲載している。

年齢区分	推定母集団		有効回答数		補正值 (①/②)
	人数(人)	構成比(%) ①	人数(人)	構成比(%) ②	
20代以下	208,647	13.6	158	8.6	1.57754
30代	192,053	12.5	209	11.4	1.09774
40代	252,134	16.4	248	13.5	1.21452
50代	218,862	14.2	338	18.4	0.77353
60代	228,828	14.9	300	16.3	0.91120
70代以上	438,054	28.5	585	31.8	0.89454
合計	1,538,578	100.0	1,838	100.0	-

(注1) 推定母集団は令和2年10月1日現在の国勢調査から算出。

(注2) 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

(注3) 補正值は小数点以下を含んだ構成比から算出しており、小数点以下第6位を四捨五入している。

(注4) 総回収数1,846のうち、年齢についての未回答数は8。

4 報告書の見方

1. 報告書中の図表では、人数(人)は小数点以下第1位を、割合(%)は小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、人数及び割合の内訳の合計と計(総計)が一致しない場合がある。
2. 回答比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、回答比率が0.05未満の場合には0.0として扱っている。また、この四捨五入のため、回答比率計がちょうど100.0とならない場合がある。
3. 複数回答が可能な項目については、原則として、その項目に対して有効な回答をした者の数を基数として比率算出を行っているため、比率計は100.0%を超えている。
4. 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
5. 報告書中の図表では、回答選択肢の中で最大値に網掛けをしている。

第Ⅱ部 調査結果

1 あなたご自身について

■問1(1) 年齢階層及び性別

単位:上段は人数、下段の()内は%

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	計
男性	90 (11.0)	101 (12.3)	151 (18.4)	108 (13.1)	135 (16.5)	234 (28.6)	1 (0.1)	819 (100.0)
女性	153 (15.3)	126 (12.6)	149 (15.0)	151 (15.1)	137 (13.7)	282 (28.2)	1 (0.1)	999 (100.0)
その他	3 (74.2)	1 (25.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
無回答	3 (13.4)	1 (4.7)	1 (5.2)	3 (13.1)	2 (7.7)	7 (30.4)	6 (25.5)	24 (100.0)
計	249 (13.5)	229 (12.4)	301 (16.3)	261 (14.2)	273 (14.8)	523 (28.3)	8 (0.4)	1,846 (100.0)

(注)「20代以下」は、18～29歳である

<参考>岡山県の年齢別人口構成

単位:()内は%

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
構成比	(13.6)	(12.5)	(16.4)	(14.2)	(14.9)	(28.5)	(100.0)

(注)上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問1(2) 世帯構成

単位:上段は人数、下段の()内は%

	ひとり暮らし	夫婦のみ	親・子の二世帯	親・子・孫の三世帯	その他	無回答	計
構成比	275 (14.9)	430 (23.3)	882 (47.8)	170 (9.2)	68 (3.7)	21 (1.1)	1,846 (100.0)

<参考>岡山県の家族構成

単位:()内は%

構成比	親族世帯全体(62.8)					非親族世帯	単独世帯	不詳	計
	核家族世帯全体(54.5)				その他の親族世帯				
	夫婦のみの世帯	夫婦と子どもから成る世帯	男親と子どもから成る世帯	女親と子どもから成る世帯					
	(20.3)	(25.3)	(1.3)	(7.5)	(8.3)	(0.8)	(35.6)	(0.8)	(100.0)

(注)上記構成比は、令和2年10月1日現在の国勢調査から算出

■問 1 (3) 同居の子どもの有無

単位：上段は人数、下段の()内は%

	子どもがいる	子どもはいない	無回答	計
構成比	700 (37.9)	1,094 (59.3)	52 (2.8)	1,846 (100.0)

■問 1 (4) 子どもの成長段階

単位：上段は人数、下段の()内は%

	小学校 入学前	小学生	中学生	高校生・ 大学受験生	短大、大学、 大学院、 専門学校 などの学生	社会人	その他	無回答	計
構成比	148 (21.1)	153 (21.9)	96 (13.8)	110 (15.7)	74 (10.6)	310 (44.2)	22 (3.1)	3 (0.4)	700 (100.0)

■問 1 (5) 居住地（県民局）

単位：上段は人数、下段の()内は%

地 域	回答者数	配布者数
備前地域 (岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気町、吉備中央町)	869 (47.1)	1,435 (47.8)
備中地域 (倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、 早島町、里庄町、矢掛町)	757 (41.0)	1,214 (40.5)
美作地域 (津山市、真庭市、美作市、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、 西粟倉村、久米南町、美咲町)	211 (11.4)	351 (11.7)
無回答	10 (0.5)	
合計	1,846 (100.0)	3,000 (100.0)

■問 1 (6) 県内での通算居住年数

単位：上段は人数、下段の()内は%

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	計
構成比	70 (3.8)	81 (4.4)	185 (10.0)	1,492 (80.8)	17 (0.9)	1,846 (100.0)

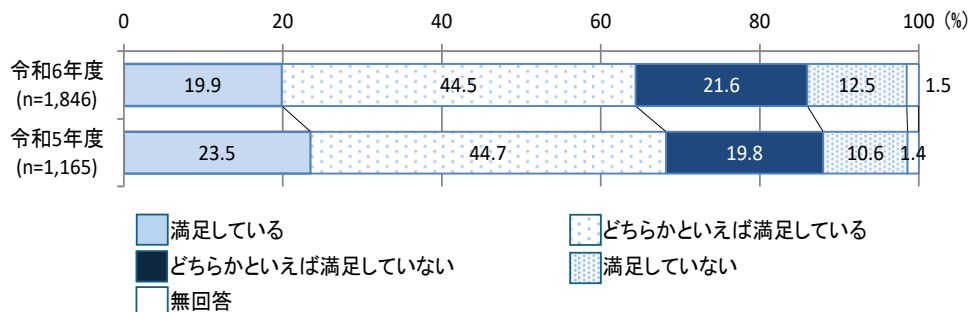
■問 1 (7) 職業

単位：上段は人数、下段の()内は%

	自営業(農 林漁業、商 工サービス 業などで、 家族従業 者を含む)	会社・団体 などの正社 員(正職 員)	会社・団体 などの役員	パートタイ マー、アル バイト、契 約社員 など	専業主婦 (主夫)	学生	無職	無回答	計
構成比	124 (6.7)	642 (34.8)	44 (2.4)	324 (17.5)	177 (9.6)	75 (4.1)	436 (23.6)	23 (1.2)	1,846 (100.0)

2 満足度・重要度について

■問2 あなたは、現在の生活（暮らし）に満足していますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。



生活の満足度について、『満足している』（「満足している」、「どちらかといえば満足している」を合わせた割合。以下同じ。）との回答が 64.4%、『満足していない』（「どちらかといえば満足していない」、「満足していない」を合わせた割合。以下同じ。）との回答が 34.1%となっている。

○前年度との比較

◆上昇

「どちらかといえば満足していない」(21.6% **前年度差 1.8**)

「満足していない」(12.5% **前年度差 1.9**)

◆低下

「満足している」(19.9% **前年度差▲3.6**)

「どちらかといえば満足している」(44.5% **前年度差▲0.2**)

【生活の満足度】

(%)

		全 体	満 足 し て い る	ど ち ら か と い え ば 満 足 し て い る	ど ち ら か と い え ば 満 足 し て い ない	満 足 し て い ない	無 回 答
全体	全体 n= 1,846	19.9	44.5	21.6	12.5	1.5	
性別	男性 n= 819	19.0	45.4	21.3	12.6	1.6	
	女性 n= 999	20.9	44.1	21.9	12.5	0.7	
年齢階層	20代以下 n= 249	24.7	45.6	19.6	9.5	0.6	
	30代 n= 229	17.2	44.0	26.3	12.0	0.5	
	40代 n= 301	15.3	46.8	24.2	12.5	1.2	
	50代 n= 261	19.5	42.0	22.8	14.5	1.2	
	60代 n= 273	18.3	43.7	25.0	11.7	1.3	
	70代以上 n= 523	22.4	45.1	17.1	13.7	1.7	
世帯構成	ひとり暮らし n= 275	19.5	43.5	19.4	17.2	0.3	
	夫婦のみ n= 430	21.8	47.4	19.2	9.5	2.1	
	親・子の二世帯 n= 882	19.5	44.8	23.1	11.8	0.8	
	親・子・孫の三世帯 n= 170	19.9	45.5	19.5	14.1	1.1	
	その他 n= 68	17.5	30.9	33.0	16.8	1.8	
同居の子ども	子どもがいる n= 700	19.4	44.4	24.2	11.3	0.8	
	子どもはいない n= 1,094	20.7	44.7	20.4	12.8	1.4	
居住地域 (県民局)	備前地域 n= 869	21.0	47.3	19.1	11.2	1.4	
	備中地域 n= 757	19.6	42.8	23.2	13.6	0.8	
	美作地域 n= 211	15.9	41.1	27.3	13.8	1.9	
居住年数	5年未満 n= 70	25.7	47.6	18.6	8.2	0.0	
	5年以上10年未満 n= 81	20.6	36.9	31.4	11.1	0.0	
	10年以上20年未満 n= 185	21.7	46.2	18.5	13.1	0.5	
	20年以上 n= 1,492	19.3	45.0	21.7	12.7	1.3	
職業	自営業(農林漁業、商工サービス業などで、家族従業者を含む) n= 124	21.7	41.7	24.1	10.8	1.7	
	会社・団体などの正社員(正職員) n= 642	18.7	47.1	22.3	10.7	1.2	
	会社・団体などの役員 n= 44	28.5	49.7	15.0	6.9	0.0	
	パートタイマー、アルバイト、契約社員など n= 324	12.9	40.6	31.2	15.1	0.3	
	専業主婦(主夫) n= 177	21.1	49.6	17.7	10.1	1.4	
	学生 n= 75	39.2	46.1	6.3	8.4	0.0	
	無職 n= 436	21.5	42.9	17.7	15.6	2.3	

○生活の満足度について

【満足している】職業別で「学生」(39.2%)が高くなっている。

【どちらかといえば満足している】職業別で「会社・団体などの役員」(49.7%)が高くなっている。

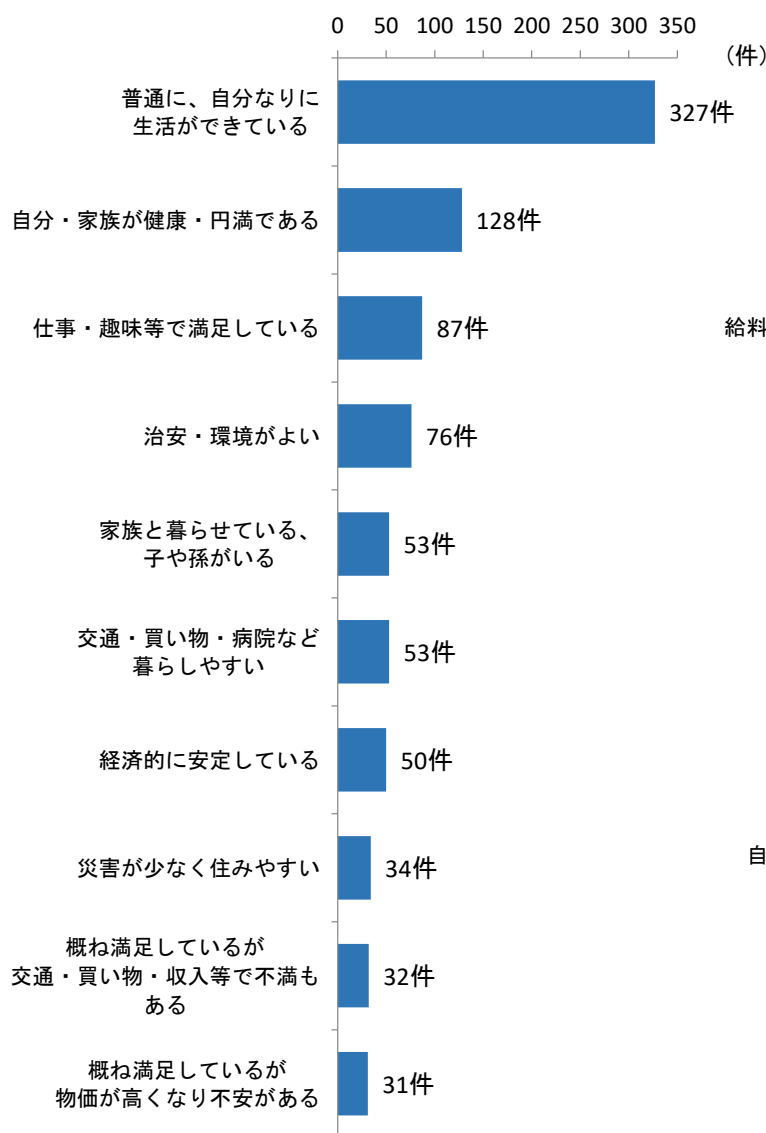
【どちらかといえば満足していない】居住年数別で「5年以上10年未満」(31.4%)が高くなっている。

【満足していない】世帯構成別で「ひとり暮らし」(17.2%)が高くなっている。

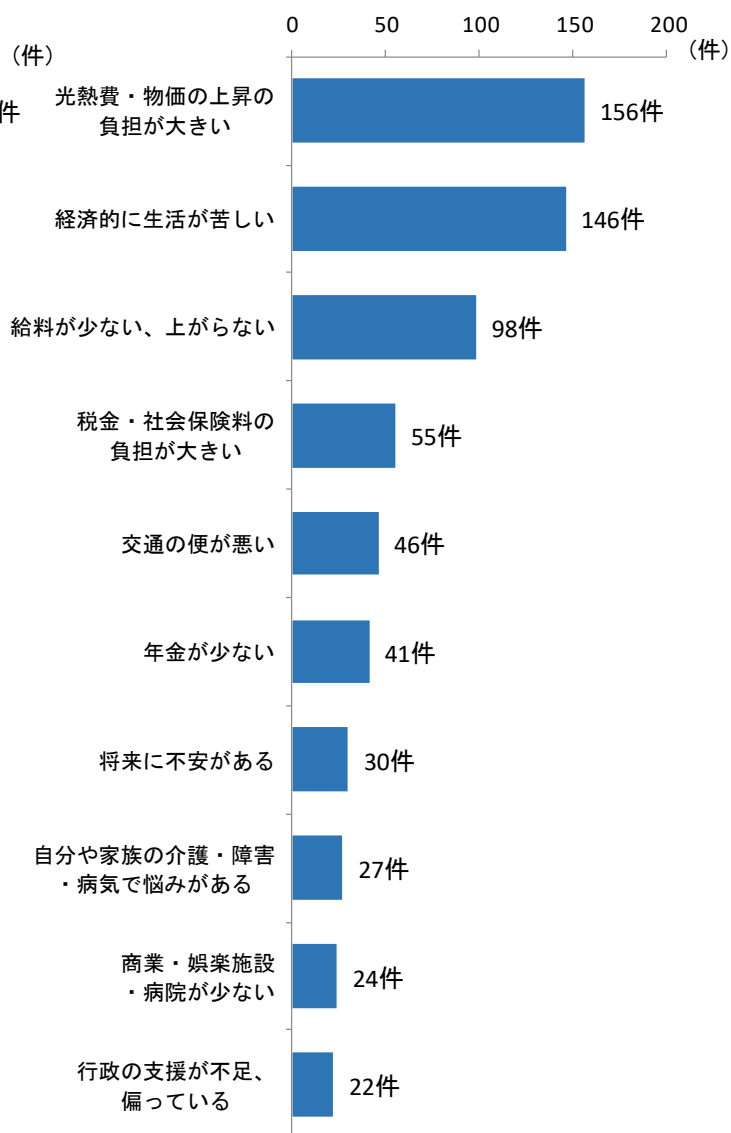
■満足度の理由

問2の設定で、現在の生活（暮らし）について、『満足している』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」）と回答した人の理由と、『満足していない』（「満足していない」と「どちらかといえば満足していない」）と回答した人の理由を自由に記載してもらった。その回答を大きく分類し、上位10項目を掲載している。

【『満足している』主な理由】



【『満足していない』主な理由】



(注) 一人の自由記述に対して複数の項目を集計している場合がある。

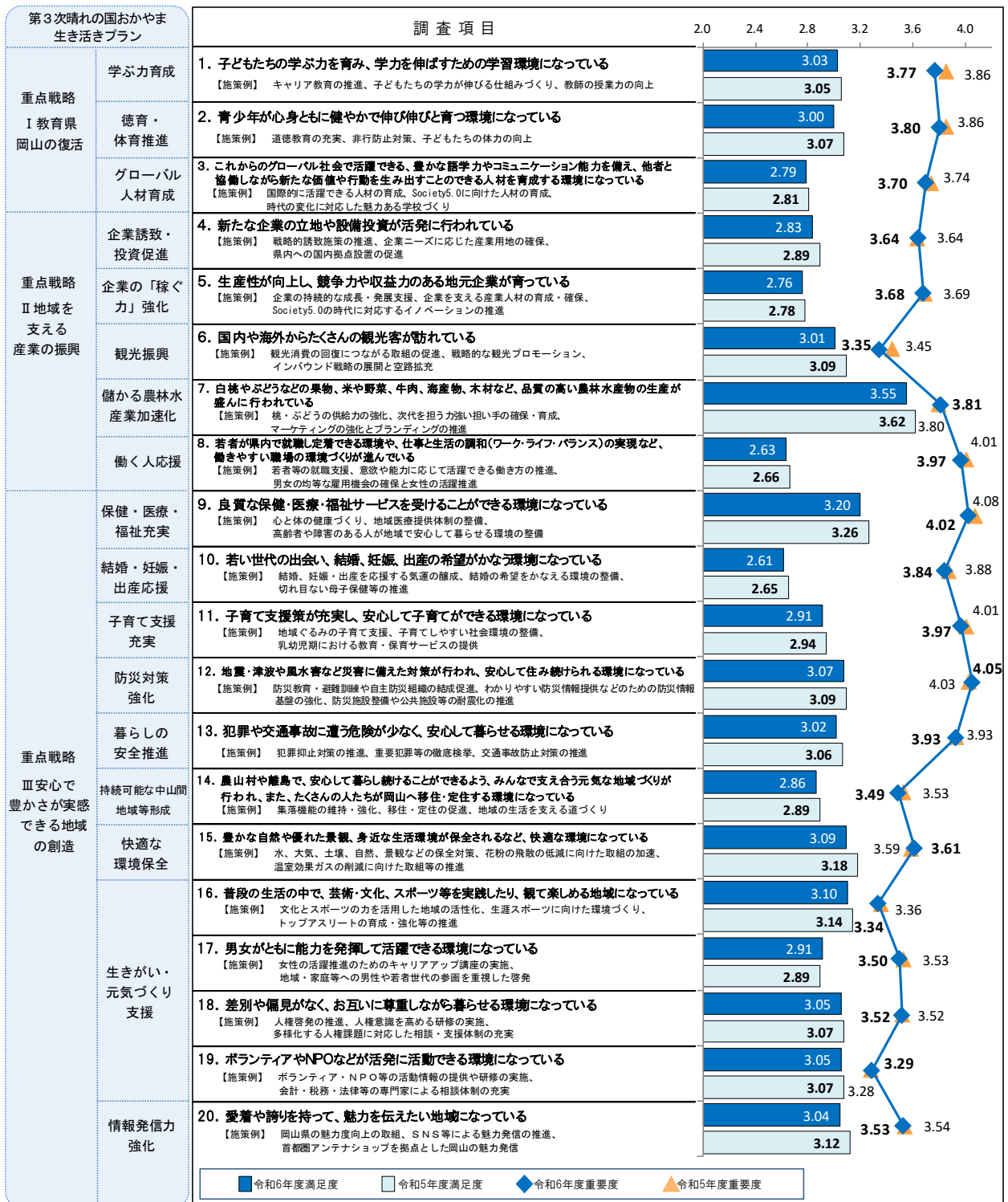
生活の満足度について、『満足している』人の理由では、「普通に、自分なりに生活ができています」が327件と最も多く、次いで「自分・家族が健康・円満である」（128件）、「仕事・趣味等で満足している」（87件）の順となっている。一方、『満足していない』人の理由では、「光熱費・物価の上昇の負担が大きい」が156件と最も多く、次いで「経済的に生活が苦しい」（146件）、「給料が少ない、上がらない」（98件）の順となっている。

■問3 あなたは、日常生活を過ごす中で、次の20項目についてどのように感じていますか。また、県が取り組むべき施策の重要性についてどのように考えていますか。各項目について、あなたご自身のお考えに最も近い番号に○印をつけてください。

■満足度・重要度の平均点

(単位：点)

満足度：「満足している」…5点、「やや満足している」…4点、「どちらともいえない」…3点、「やや不満である」…2点、「不満である」…1点 点数化し平均点を算出
 重要度：「特に重視すべき内容である」…5点、「重視すべき内容である」…4点、「どちらともいえない」…3点、「あまり重視する内容ではない」…2点、「重視する内容ではない」…1点 点数化し平均点を算出



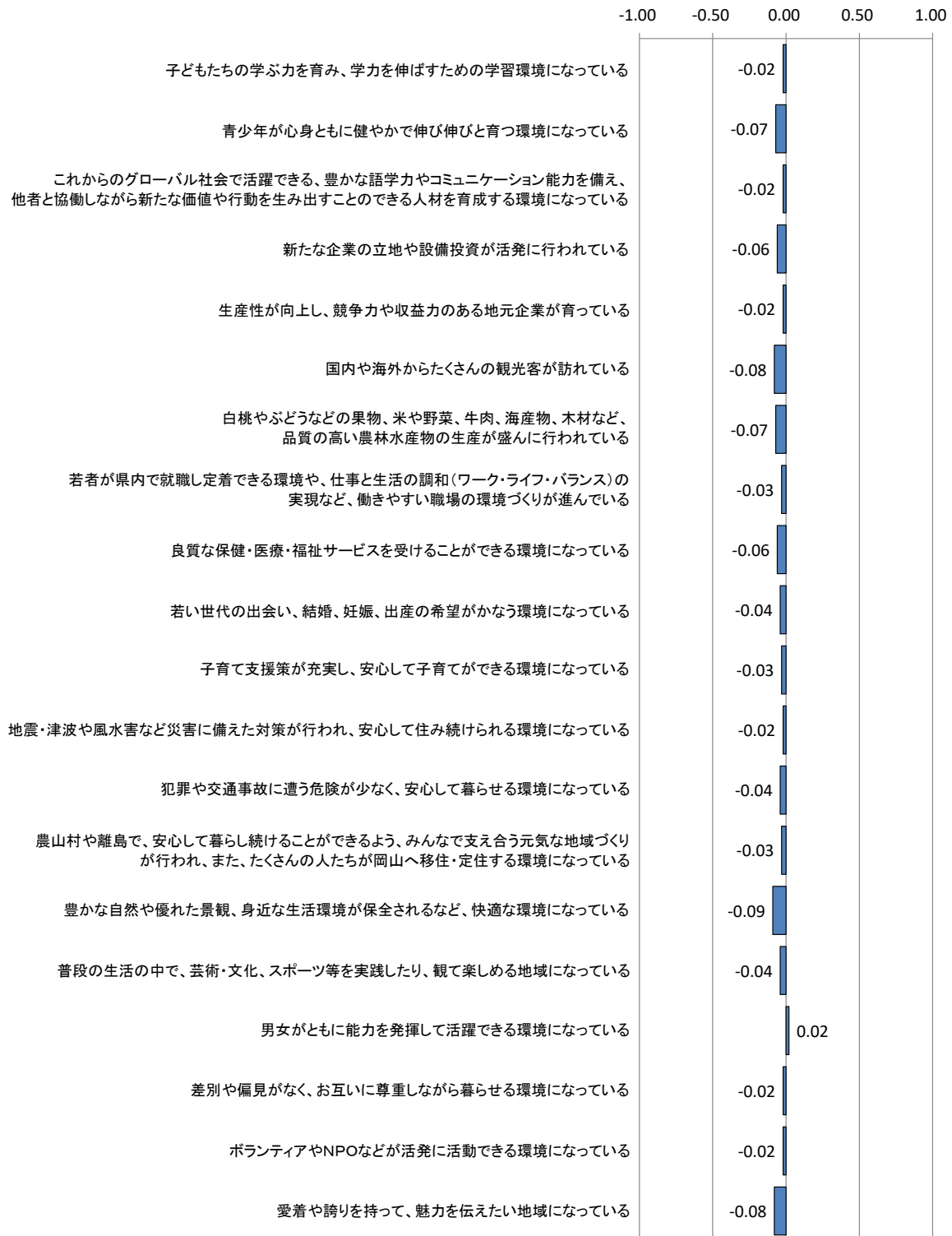
■満足度の前年度との比較

項目	令和6年度 調査結果	令和5年度 調査結果	増減
1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.03	3.05	▲ 0.02
2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.00	3.07	▲ 0.07
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	2.79	2.81	▲ 0.02
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	2.83	2.89	▲ 0.06
5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	2.76	2.78	▲ 0.02
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.01	3.09	▲ 0.08
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.55	3.62	▲ 0.07
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	2.63	2.66	▲ 0.03
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.20	3.26	▲ 0.06
10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	2.61	2.65	▲ 0.04
11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	2.91	2.94	▲ 0.03
12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.07	3.09	▲ 0.02
13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.02	3.06	▲ 0.04
14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	2.86	2.89	▲ 0.03
15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.09	3.18	▲ 0.09
16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.10	3.14	▲ 0.04
17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	2.91	2.89	0.02
18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.05	3.07	▲ 0.02
19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.05	3.07	▲ 0.02
20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.04	3.12	▲ 0.08

(単位：点)

項目別では、「15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている」で前年度より 0.09 点低い満足度となっている。

満足度について、今年度と前年度の満足度の増減を図化すると、次のようになる。



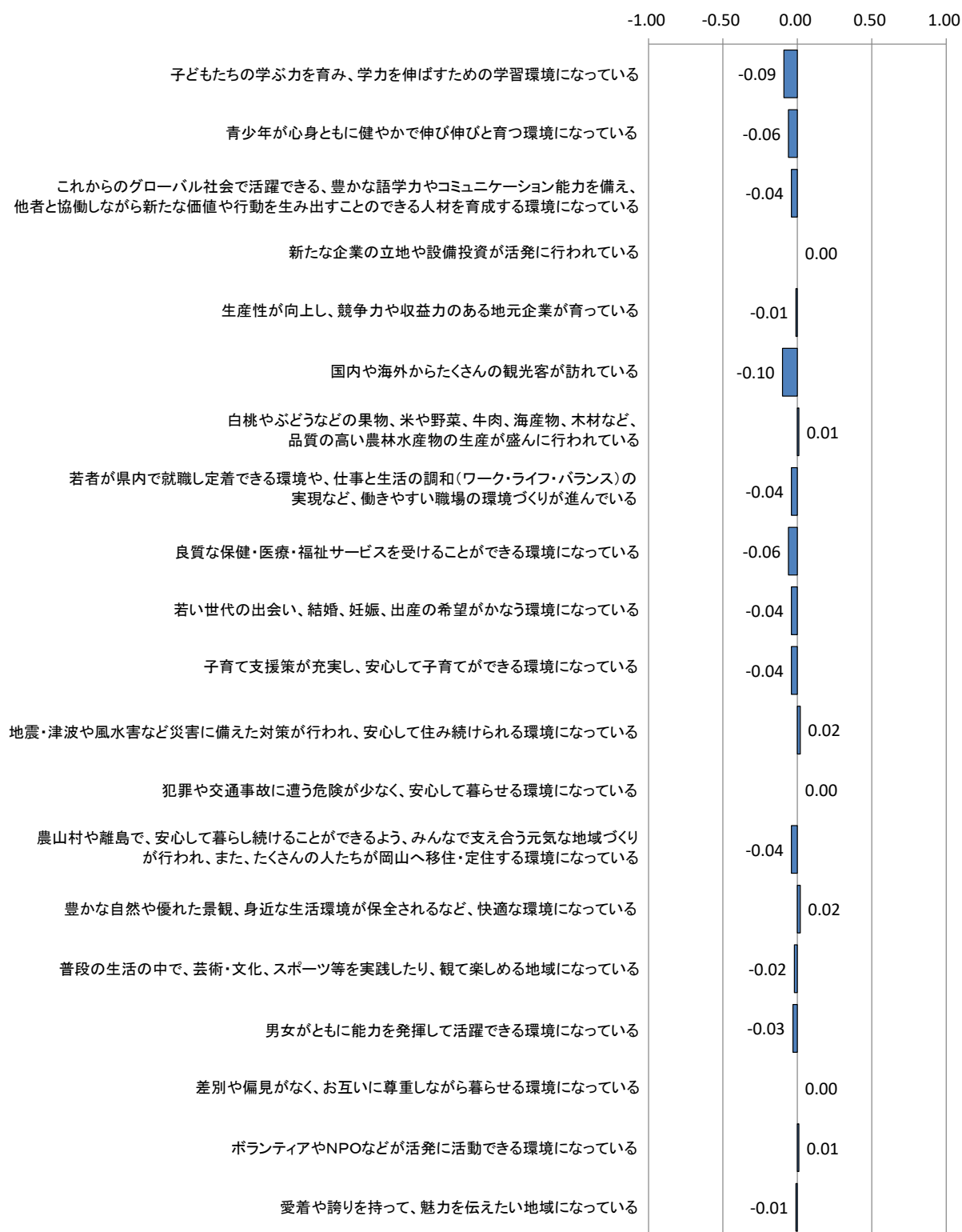
■重要度の前年度との比較

項 目	令和6年度 調査結果	令和5年度 調査結果	増 減
1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.77	3.86	▲ 0.09
2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.80	3.86	▲ 0.06
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.70	3.74	▲ 0.04
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.64	3.64	0.00
5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.68	3.69	▲ 0.01
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.35	3.45	▲ 0.10
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.81	3.80	0.01
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる	3.97	4.01	▲ 0.04
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	4.02	4.08	▲ 0.06
10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている	3.84	3.88	▲ 0.04
11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	3.97	4.01	▲ 0.04
12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	4.05	4.03	0.02
13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.93	3.93	0.00
14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.49	3.53	▲ 0.04
15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.61	3.59	0.02
16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.34	3.36	▲ 0.02
17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.50	3.53	▲ 0.03
18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.52	3.52	0.00
19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.29	3.28	0.01
20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.53	3.54	▲ 0.01

(単位：点)

項目別では、「6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている」が前年度より 0.10 点低い重要度となっている。

重要度について、今年度と前年度の重要度の増減を図化すると、次のようになる。



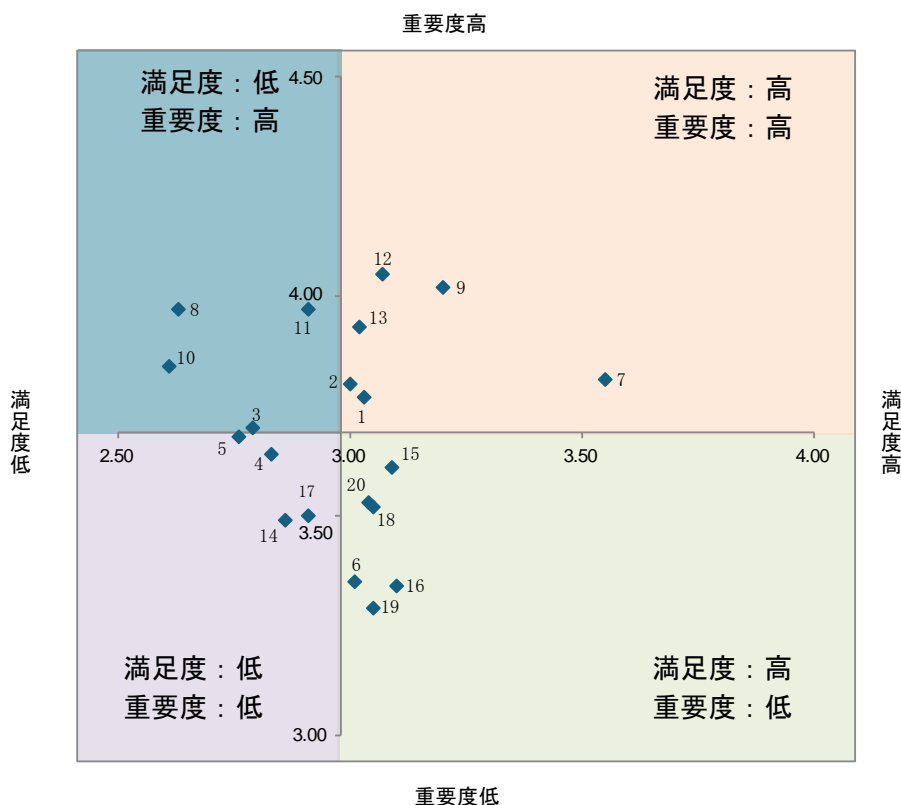
■満足度・重要度の相関図

20の調査項目について、満足度・重要度を算出し、相関図を作成した。
各相関図に記載されている番号は、次のとおりである。

1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている
2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている
10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている
11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている
12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている
13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている
14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている
15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている
16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている
17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている
18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている
20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

○グラフの見方

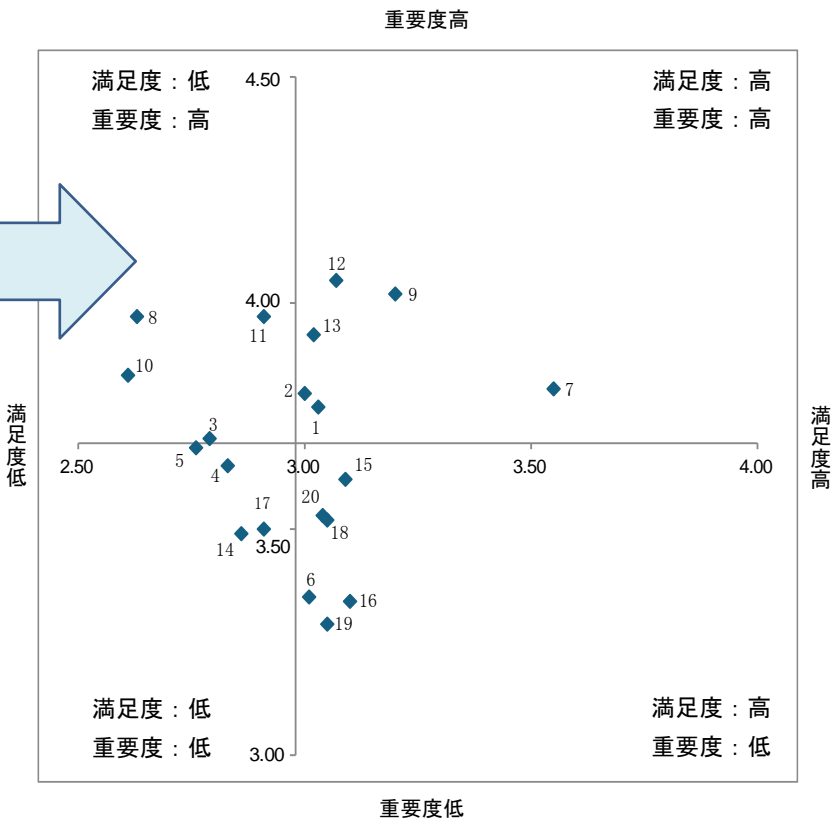
20の調査項目における満足度・重要度について、「満足度が高く、重要度も高い項目」「満足度が低く、重要度が高い項目」「満足度が低く、重要度も低い項目」「満足度が高く、重要度が低い項目」に分類・整理した。
地域別の相関図については、各地域の平均値を基準に分類・整理した。



<全体> 満足度平均 2.98 重要度平均 3.69

**満足度が低く、
重要度が高い項目**

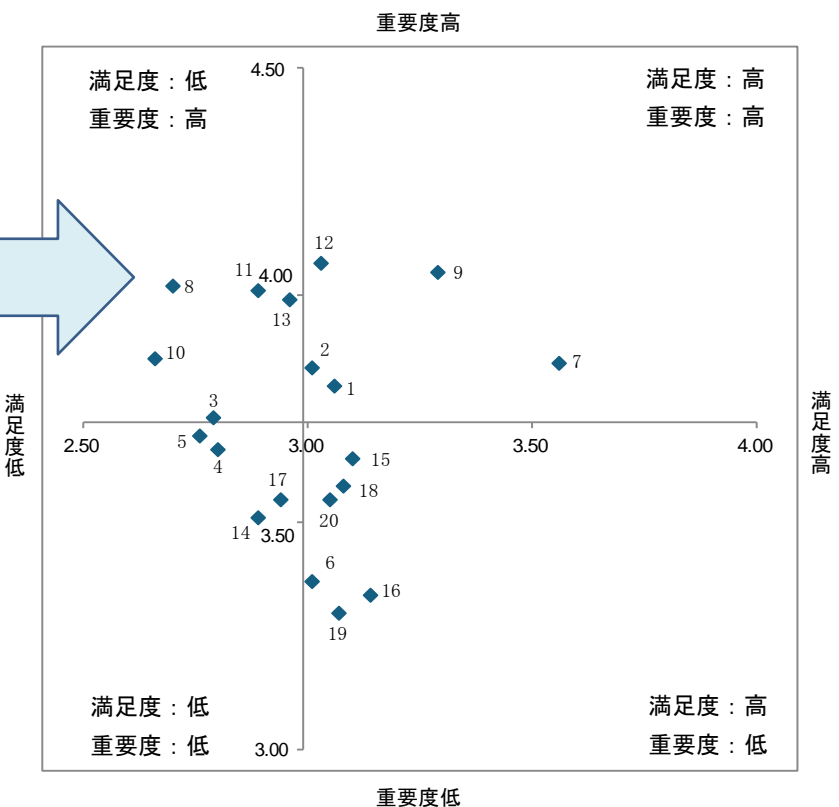
- 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
- 8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
- 10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている
- 11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている



**満足度が低く、
重要度が高い項目**

- 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
- 8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
- 10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている
- 11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている
- 13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

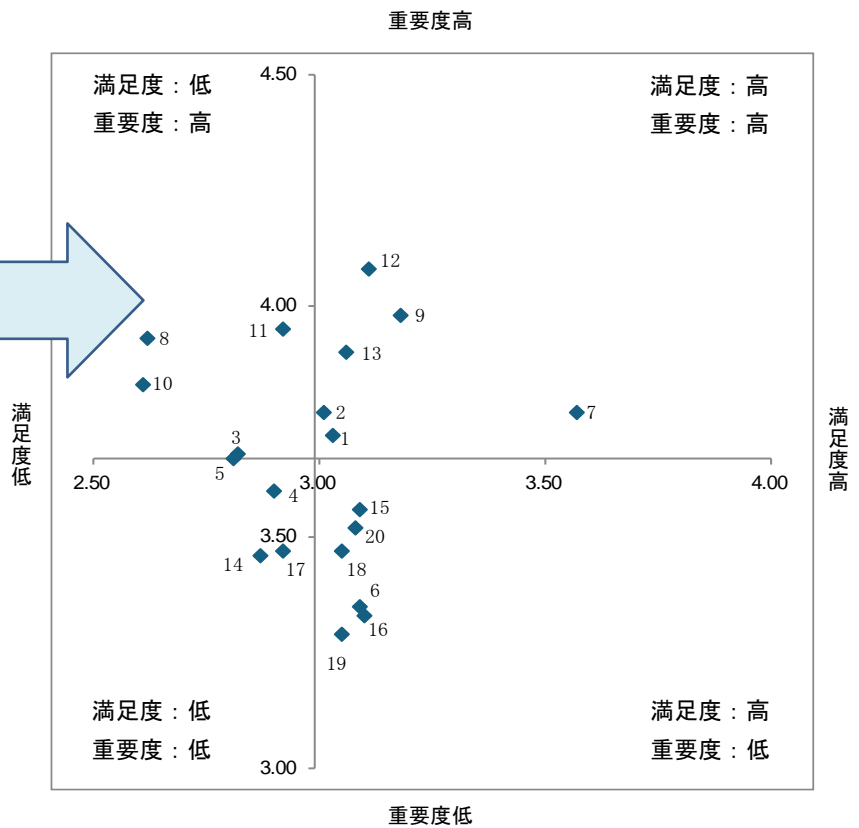
<備前地域> 満足度平均 2.99 重要度平均 3.72



<備中地域> 満足度平均 2.99 重要度平均 3.67

**満足度が低く、
重要度が高い項目**

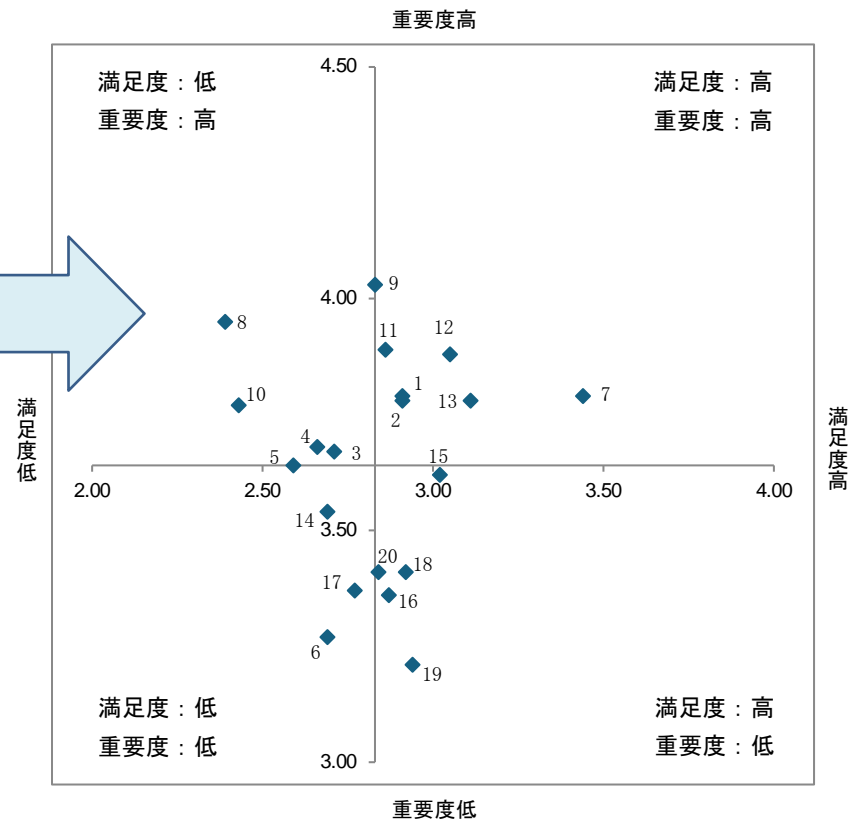
- 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
- 8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
- 10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている
- 11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている



<美作地域> 満足度平均 2.83 重要度平均 3.64

**満足度が低く、
重要度が高い項目**

- 3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている
- 4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている
- 8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる
- 10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている



■満足度順位表(居住地域別)

*全体 ● 第1位【7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている】

*全体 ● 第2位【9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている】

*全体 ● 第3位【16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている】

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第1位	7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.55	7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.56	7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.57	7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている	3.44
第2位	9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.20	9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.29	9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている	3.18	13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.11
第3位	16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.10	16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.14	12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.11	12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.05
第4位	15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.09	15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.10	16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.10	15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.02
第5位	12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.07	18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.08	15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.09	19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	2.94
第6位	18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.05	19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.07	6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.09	18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	2.92
第7位	19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.05	1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.06	20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.08	2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	2.91
第8位	20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.04	20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.05	13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.06	1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	2.91
第9位	1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている	3.03	12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている	3.03	18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.05	16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	2.87
第10位	13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている	3.02	2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている	3.01	19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.05	11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている	2.86

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第11位	6. 国内や海外からたくさん の観光客が訪れている	3.01	6. 国内や海外からたくさん の観光客が訪れている	3.01	1. 子どもたちの学ぶ力を育 み、学力を伸ばすための学 習環境になっている	3.03	20. 愛着や誇りを持って、魅 力を伝えたい地域になっ ている	2.84
第12位	2. 青少年が心身ともに健や かで伸び伸びと育つ環境に なっている	3.00	13. 犯罪や交通事故に遭う危 険が少なく、安心して暮ら せる環境になっている	2.96	2. 青少年が心身ともに健や かで伸び伸びと育つ環境に なっている	3.01	9. 良質な保健・医療・福祉 サービスを受けることが できる環境になっている	2.83
第13位	17. 男女がともに能力を發揮 して活躍できる環境になっ ている	2.91	17. 男女がともに能力を發揮 して活躍できる環境になっ ている	2.94	11. 子育て支援策が充実し、 安心して子育てができる環 境になっている	2.92	17. 男女がともに能力を發揮 して活躍できる環境になっ ている	2.77
第14位	11. 子育て支援策が充実し、 安心して子育てができる環 境になっている	2.91	11. 子育て支援策が充実し、 安心して子育てができる環 境になっている	2.89	17. 男女がともに能力を發揮 して活躍できる環境になっ ている	2.92	3. これからのグローバル社 会で活躍できる、豊かな語 学力やコミュニケーション 能力を備え、他者と協働し ながら新たな価値や行動を 生み出すことのできる人材 を育成する環境になっ ている	2.71
第15位	14. 農山村や離島で、安心し て暮らし続けることができ るよう、みんなで支え合う 元気な地域づくりが行わ れ、また、たくさんの人た ちが岡山へ移住・定住する 環境になっている	2.86	14. 農山村や離島で、安心し て暮らし続けることができ るよう、みんなで支え合う 元気な地域づくりが行わ れ、また、たくさんの人た ちが岡山へ移住・定住する 環境になっている	2.89	4. 新たな企業の立地や設備 投資が活発に行われている	2.90	6. 国内や海外からたくさん の観光客が訪れている	2.69
第16位	4. 新たな企業の立地や設備 投資が活発に行われている	2.83	4. 新たな企業の立地や設備 投資が活発に行われている	2.80	14. 農山村や離島で、安心し て暮らし続けることができ るよう、みんなで支え合う 元気な地域づくりが行わ れ、また、たくさんの人た ちが岡山へ移住・定住する 環境になっている	2.87	14. 農山村や離島で、安心し て暮らし続けることができ るよう、みんなで支え合う 元気な地域づくりが行わ れ、また、たくさんの人た ちが岡山へ移住・定住する 環境になっている	2.69
第17位	3. これからのグローバル社 会で活躍できる、豊かな語 学力やコミュニケーション 能力を備え、他者と協働し ながら新たな価値や行動を 生み出すことのできる人材 を育成する環境になっ ている	2.79	3. これからのグローバル社 会で活躍できる、豊かな語 学力やコミュニケーション 能力を備え、他者と協働し ながら新たな価値や行動を 生み出すことのできる人材 を育成する環境になっ ている	2.79	3. これからのグローバル社 会で活躍できる、豊かな語 学力やコミュニケーション 能力を備え、他者と協働し ながら新たな価値や行動を 生み出すことのできる人材 を育成する環境になっ ている	2.82	4. 新たな企業の立地や設備 投資が活発に行われている	2.66
第18位	5. 生産性が向上し、競争力 や収益力のある地元企業が 育っている	2.76	5. 生産性が向上し、競争力 や収益力のある地元企業が 育っている	2.76	5. 生産性が向上し、競争力 や収益力のある地元企業が 育っている	2.81	5. 生産性が向上し、競争力 や収益力のある地元企業が 育っている	2.59
第19位	8. 若者が県内で就職し定着 できる環境や、仕事と生活 の調和（ワーク・ライフ・ バランス）の実現など、働 きやすい職場の環境づくり が進んでいる	2.63	8. 若者が県内で就職し定着 できる環境や、仕事と生活 の調和（ワーク・ライフ・ バランス）の実現など、働 きやすい職場の環境づくり が進んでいる	2.70	8. 若者が県内で就職し定着 できる環境や、仕事と生活 の調和（ワーク・ライフ・ バランス）の実現など、働 きやすい職場の環境づくり が進んでいる	2.62	10. 若い世代の出会い、結 婚、妊娠、出産の希望がか なう環境になっている	2.43
第20位	10. 若い世代の出会い、結 婚、妊娠、出産の希望がか なう環境になっている	2.61	10. 若い世代の出会い、結 婚、妊娠、出産の希望がか なう環境になっている	2.66	10. 若い世代の出会い、結 婚、妊娠、出産の希望がか なう環境になっている	2.61	8. 若者が県内で就職し定着 できる環境や、仕事と生活 の調和（ワーク・ライフ・ バランス）の実現など、働 きやすい職場の環境づくり が進んでいる	2.39

■重要度順位表(居住地域別)

*全体 ● 第1位【12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている】

*全体 ● 第2位【9.良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている】

*全体 ● 第3位【8.若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる】

順位	全体		居住地域（県民局）			
	備前地域	備中地域	備前地域	備中地域	美作地域	備前地域
第1位	12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている 4.05	12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている 4.07	12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている 4.08	9.良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 4.03		
第2位	9.良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 4.02	9.良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 4.05	9.良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 3.99	8.若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 3.95		
第3位	8.若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 3.97	8.若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 4.02	11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 3.95	11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 3.89		
第4位	11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 3.97	11.子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 4.01	8.若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など、働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 3.93	12.地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている 3.88		
第5位	13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 3.93	13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 3.99	13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 3.90	1.子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 3.79		
第6位	10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 3.84	10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 3.86	10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 3.83	7.白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている 3.79		
第7位	7.白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている 3.81	7.白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている 3.85	2.青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 3.77	13.犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 3.78		
第8位	2.青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 3.80	2.青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 3.84	7.白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている 3.77	2.青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 3.78		
第9位	1.子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 3.77	1.子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 3.80	1.子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 3.72	10.若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 3.77		
第10位	3.これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている 3.70	3.これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている 3.73	3.これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている 3.68	4.新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている 3.68		

	全体		居住地域（県民局）					
			備前地域		備中地域		美作地域	
第11位	5.生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.68	5.生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.69	5.生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.67	3.これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている	3.67
第12位	4.新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.64	4.新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.66	4.新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている	3.60	5.生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている	3.64
第13位	15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.61	15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.64	15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.56	15.豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている	3.62
第14位	20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.53	18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.58	20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.52	14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.54
第15位	18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.52	20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.55	18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.47	18.差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている	3.41
第16位	17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.50	17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.55	17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.47	20.愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている	3.41
第17位	14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.49	14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.51	14.農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている	3.46	17.男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている	3.37
第18位	6.国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.35	6.国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.37	6.国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.35	16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.36
第19位	16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.34	16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.34	16.普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている	3.33	6.国内や海外からたくさんの観光客が訪れている	3.27
第20位	19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.29	19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.30	19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.29	19.ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている	3.21

■項目別満足度・重要度

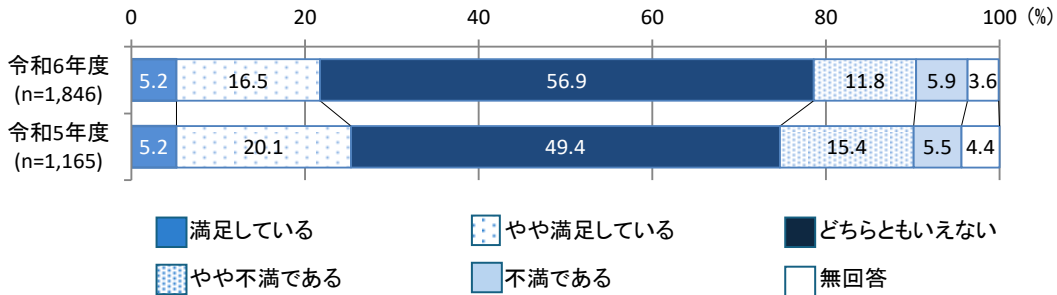
1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

<施策例>

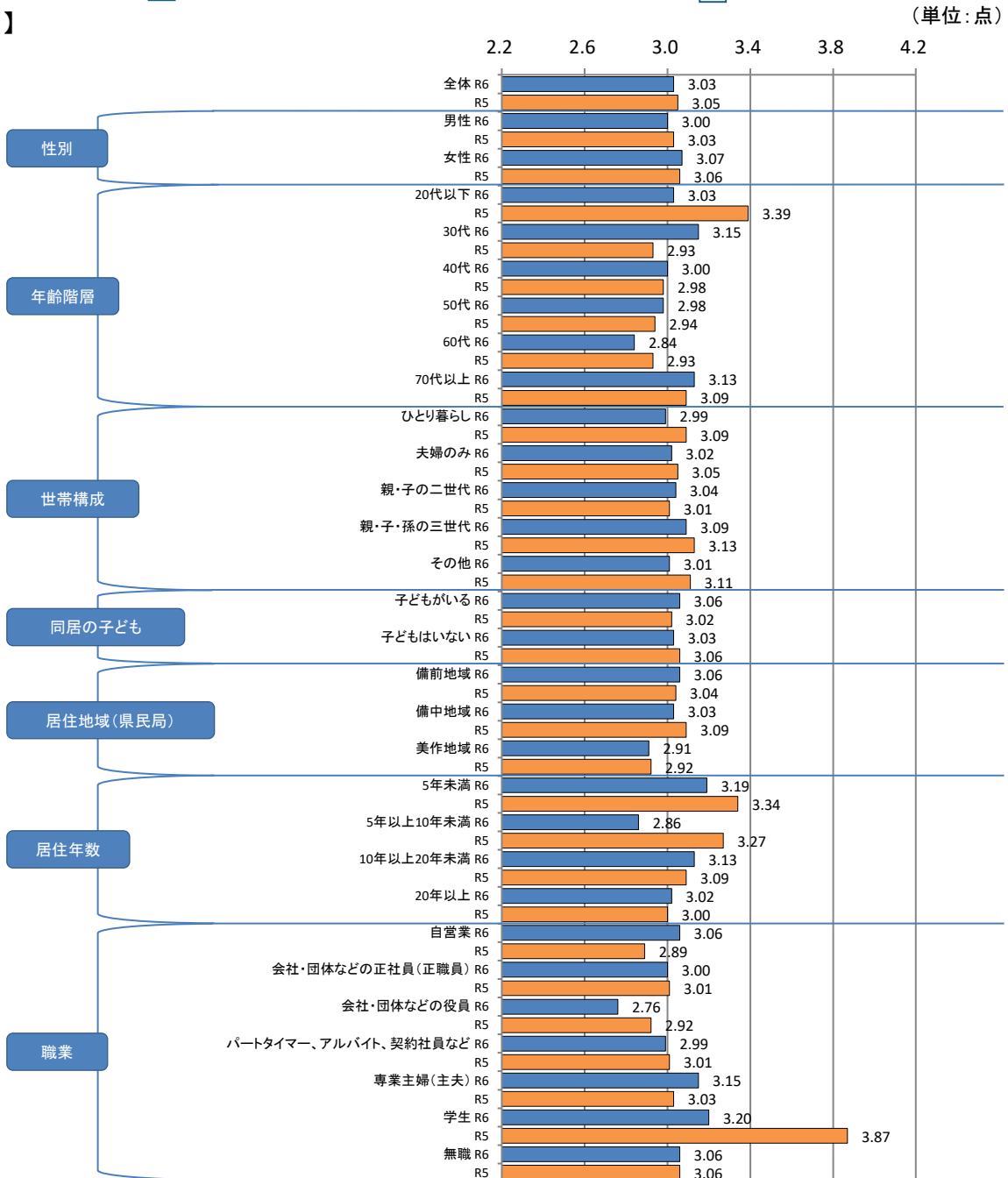
○キャリア教育の推進 ○子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり ○教師の授業力の向上

満足度

【全体】



【属性別】



1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 満足度

平均点	3.03 点	満足度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「30代」（3.15点）、「70代以上」（3.13点）で満足度が高く、「60代」（2.84点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、「美作地域」（2.91点）で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」（3.19点）、「10年以上20年未満」（3.13点）で満足度が高く、「5年以上10年未満」（2.86点）で低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」（2.76点）で満足度が低く、「専業主婦（主夫）」（3.15点）、「学生」（3.20点）で高くなっている。

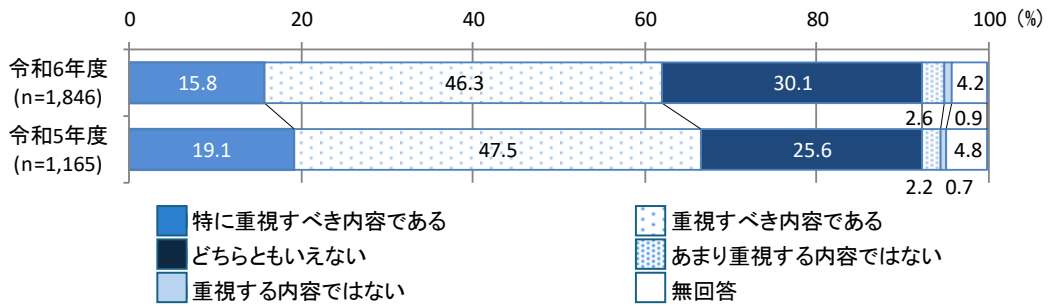
<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.03点）は、前年度（3.05点）と比べ大きな差はみられない。
『満足』（「満足している」、「やや満足している」を合わせた割合）との回答は、今年度（21.7%）が前年度（25.3%）を3.6ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」（3.03点 前年度差▲0.36点）で満足度が低下し、「30代」（3.15点 前年度差0.22点）で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（2.99点 前年度差▲0.10点）で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.19点 前年度差▲0.15点）、「5年以上10年未満」（2.86点 前年度差▲0.41点）で満足度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」（3.06点 前年度差0.17点）、「専業主婦（主夫）」（3.15点 前年度差0.12点）で満足度が上昇し、「会社・団体などの役員」（2.76点 前年度差▲0.16点）、「学生」（3.20点 前年度差▲0.67点）で低下している。

1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている

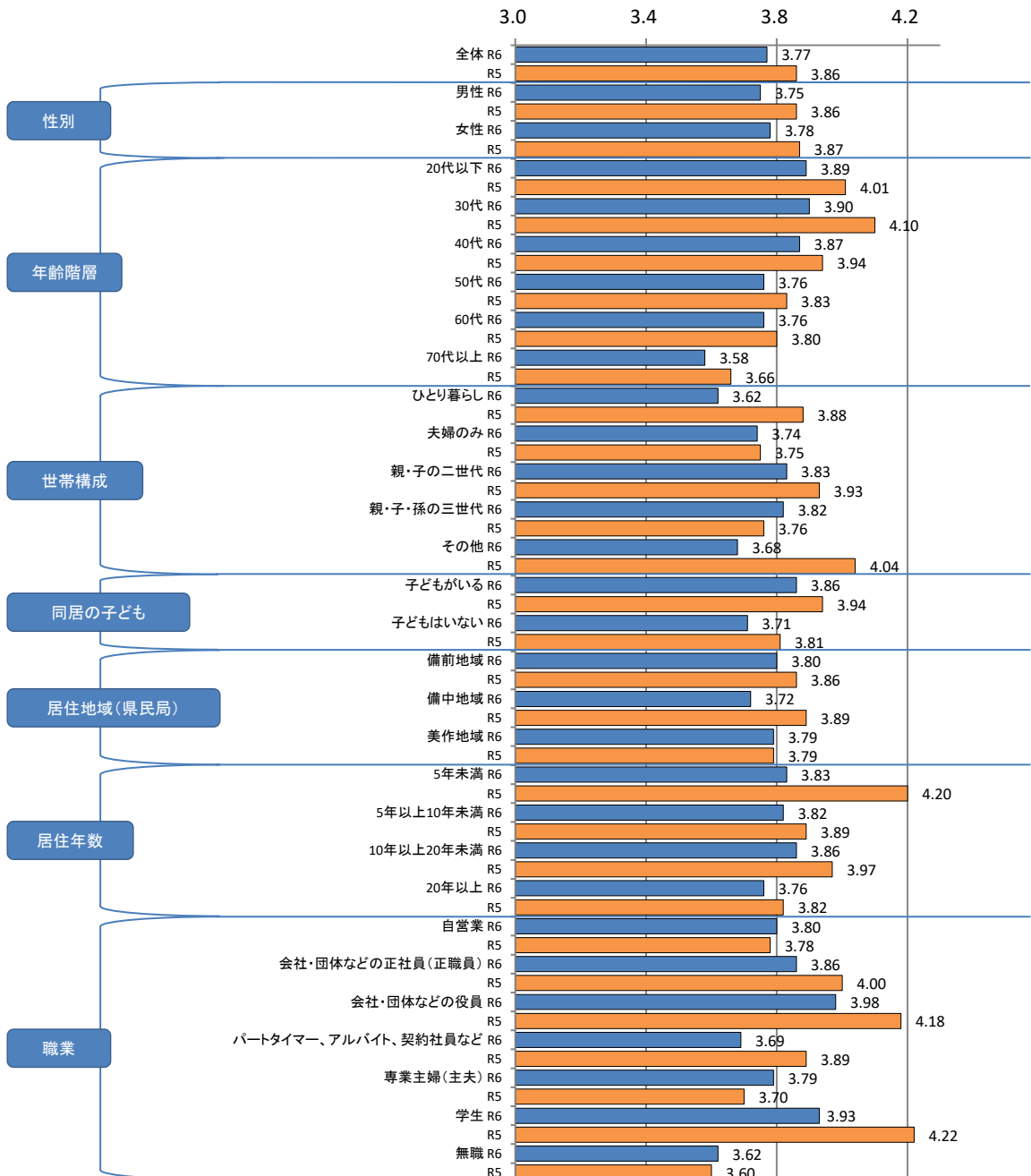
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



1. 子どもたちの学ぶ力を育み、学力を伸ばすための学習環境になっている 重要度

平均点	3.77 点	重要度の順位	第 9 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(3.89点)、「30代」(3.90点)、「40代」(3.87点)で重要度が高く、「70代以上」(3.58点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.62点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.98点)、「学生」(3.93点)で重要度が高く、「無職」(3.62点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.77点)は、前年度(3.86点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』(「特に重視すべき内容である」、「重視すべき内容である」を合わせた割合)との回答は、今年度(62.1%)が前年度(66.6%)を4.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(3.75点 前年度差▲0.11点)で重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.89点 前年度差▲0.12点)、「30代」(3.90点 前年度差▲0.20点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.62点 前年度差▲0.26点)、「親・子の二世帯」(3.83点 前年度差▲0.10点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.71点 前年度差▲0.10点)で重要度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.72点 前年度差▲0.17点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.83点 前年度差▲0.37点)、「10年以上20年未満」(3.86点 前年度差▲0.11点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.86点 前年度差▲0.14点)、「会社・団体などの役員」(3.98点 前年度差▲0.20点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.69点 前年度差▲0.20点)、「学生」(3.93点 前年度差▲0.29点)で重要度が低下している。

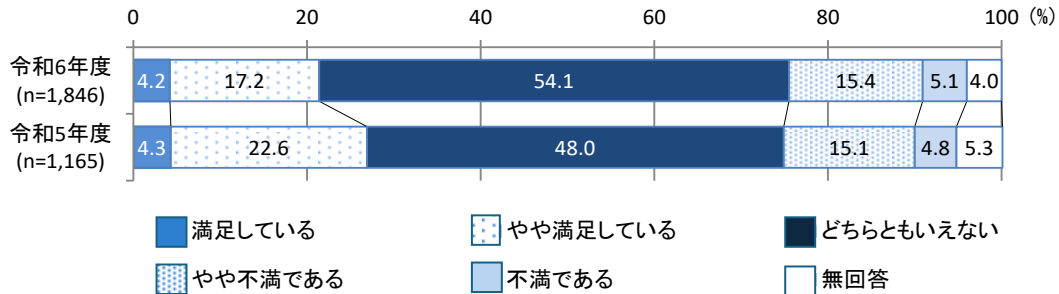
2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

<施策例>

○道徳教育の充実 ○非行防止対策 ○子どもたちの体力の向上

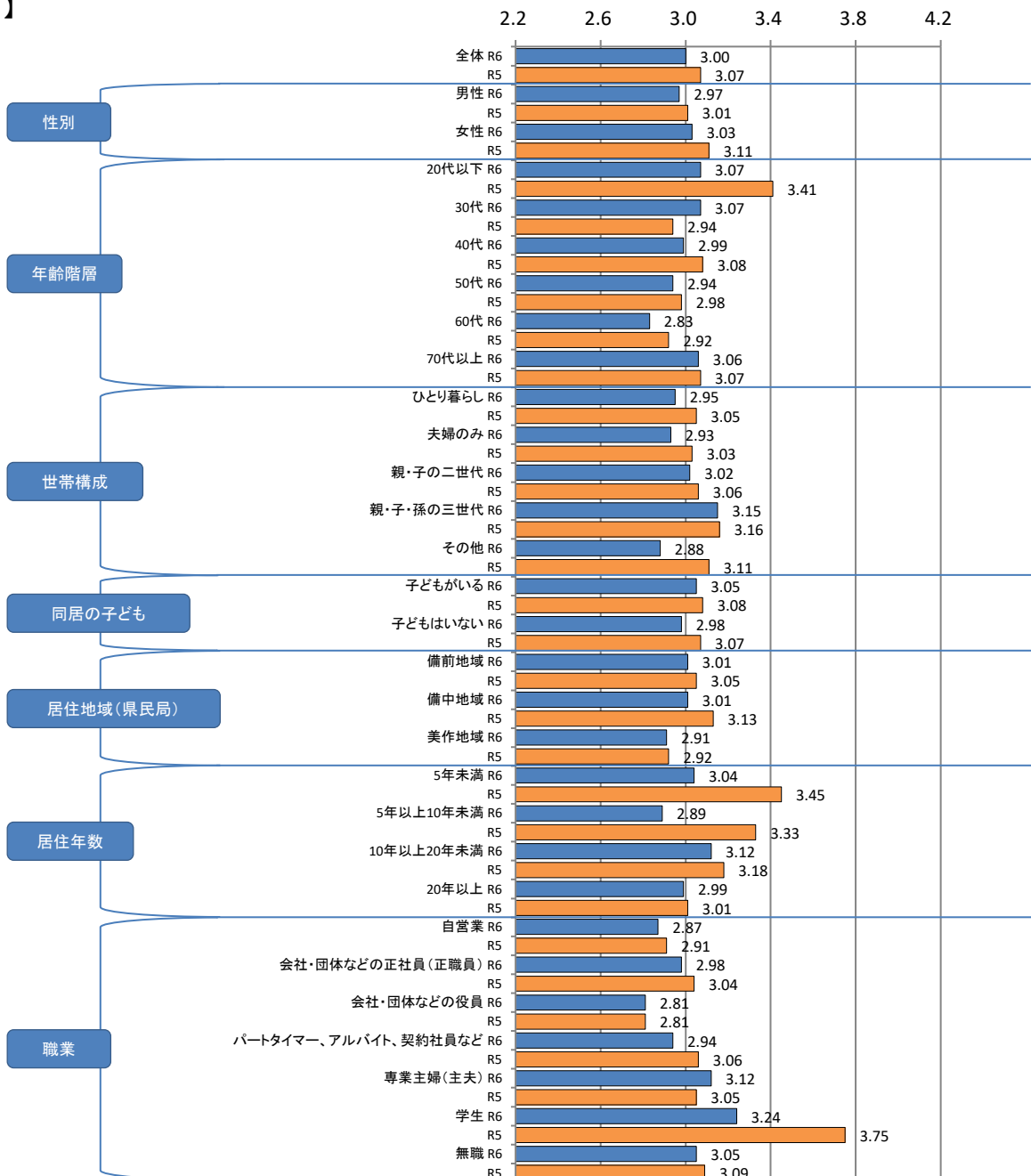
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 満足度

平均点	3.00 点	満足度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「60代」(2.83点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「親・子・孫の三世帯」(3.15点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」(2.89点)で満足度が低く、「10年以上20年未満」(3.12点)で高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(2.87点)、「会社・団体などの役員」(2.81点)で満足度が低く、「専業主婦(主夫)」(3.12点)、「学生」(3.24点)で高くなっている。

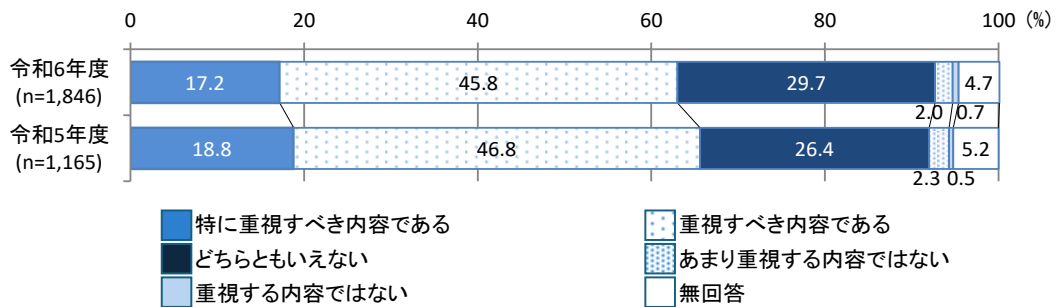
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.00点)は、前年度(3.07点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(21.4%)が前年度(26.9%)を5.5ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.07点 前年度差▲0.34点)で満足度が低下し、「30代」(3.07点 前年度差0.13点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.95点 前年度差▲0.10点)、「夫婦のみ」(2.93点 前年度差▲0.10点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.01点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.04点 前年度差▲0.41点)、「5年以上10年未満」(2.89点 前年度差▲0.44点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.94点 前年度差▲0.12点)、「学生」(3.24点 前年度差▲0.51点)で満足度が低下している。

2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている

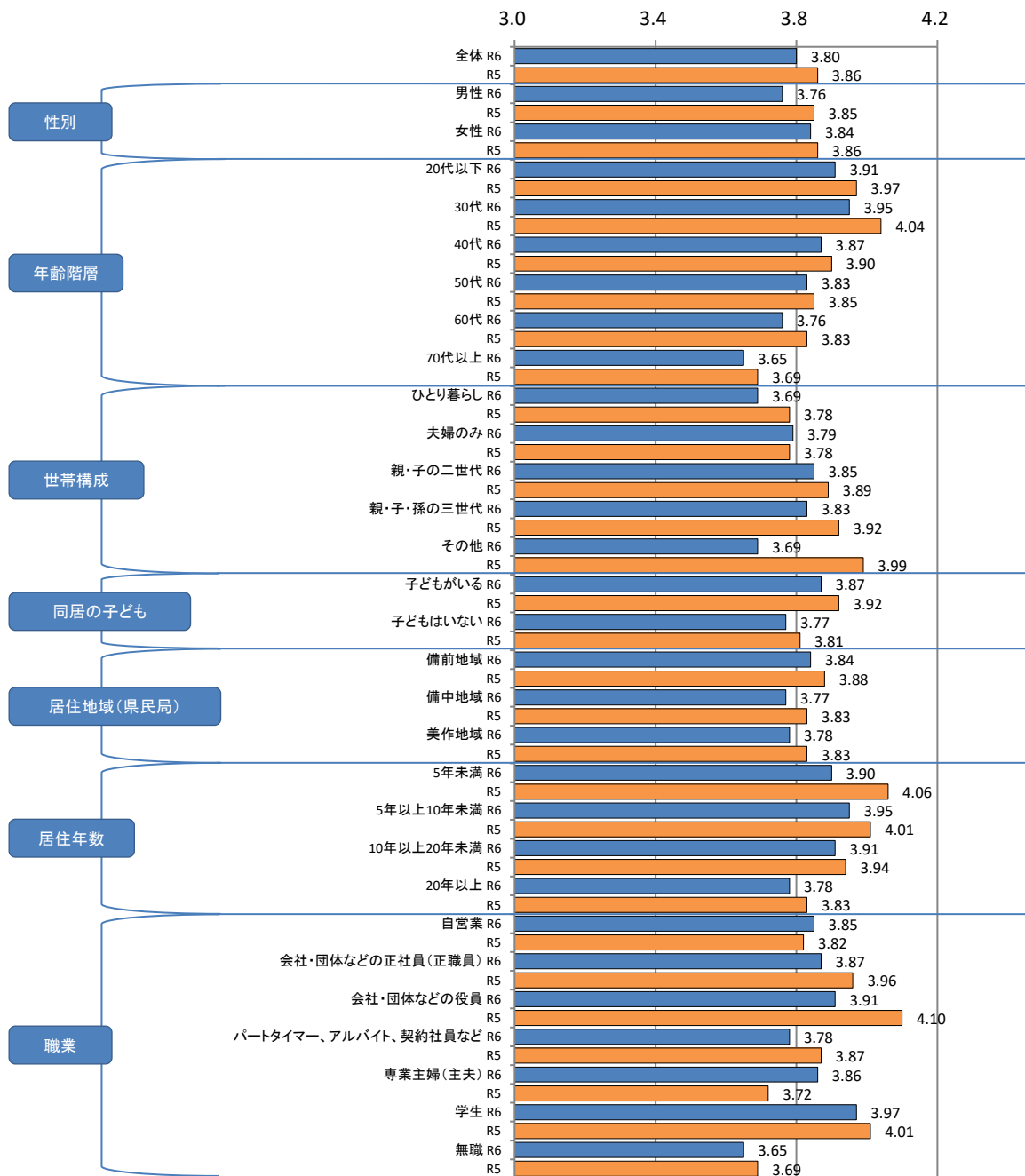
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



2. 青少年が心身ともに健やかで伸び伸びと育つ環境になっている 重 要 度

平均点	3.80 点	重要度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.91 点)、「30 代」(3.95 点) で重要度が高く、「70 代以上」(3.65 点) で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.69 点) で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「20 年以上」を除く居住年数で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.91 点)、「学生」(3.97 点) で重要度が高く、「無職」(3.65 点) で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.80 点)は、前年度(3.86 点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(63.0%)が前年度(65.6%)を2.6ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.90 点 前年度差▲0.16 点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.91 点 前年度差▲0.19 点)で重要度が低下し、「専業主婦(主夫)」(3.86 点 前年度差 0.14 点)で上昇している。

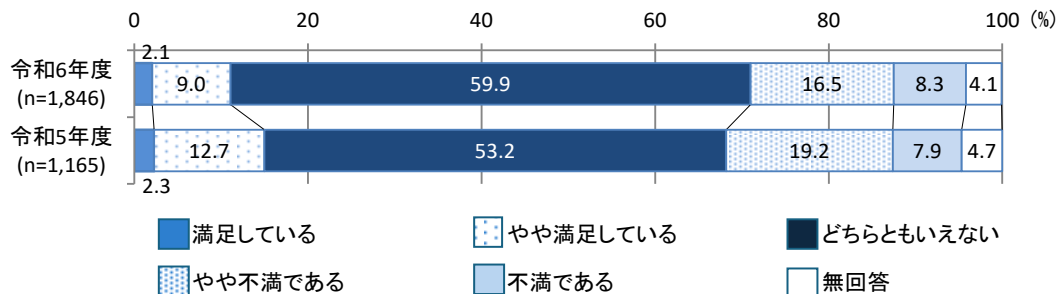
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

<施策例>

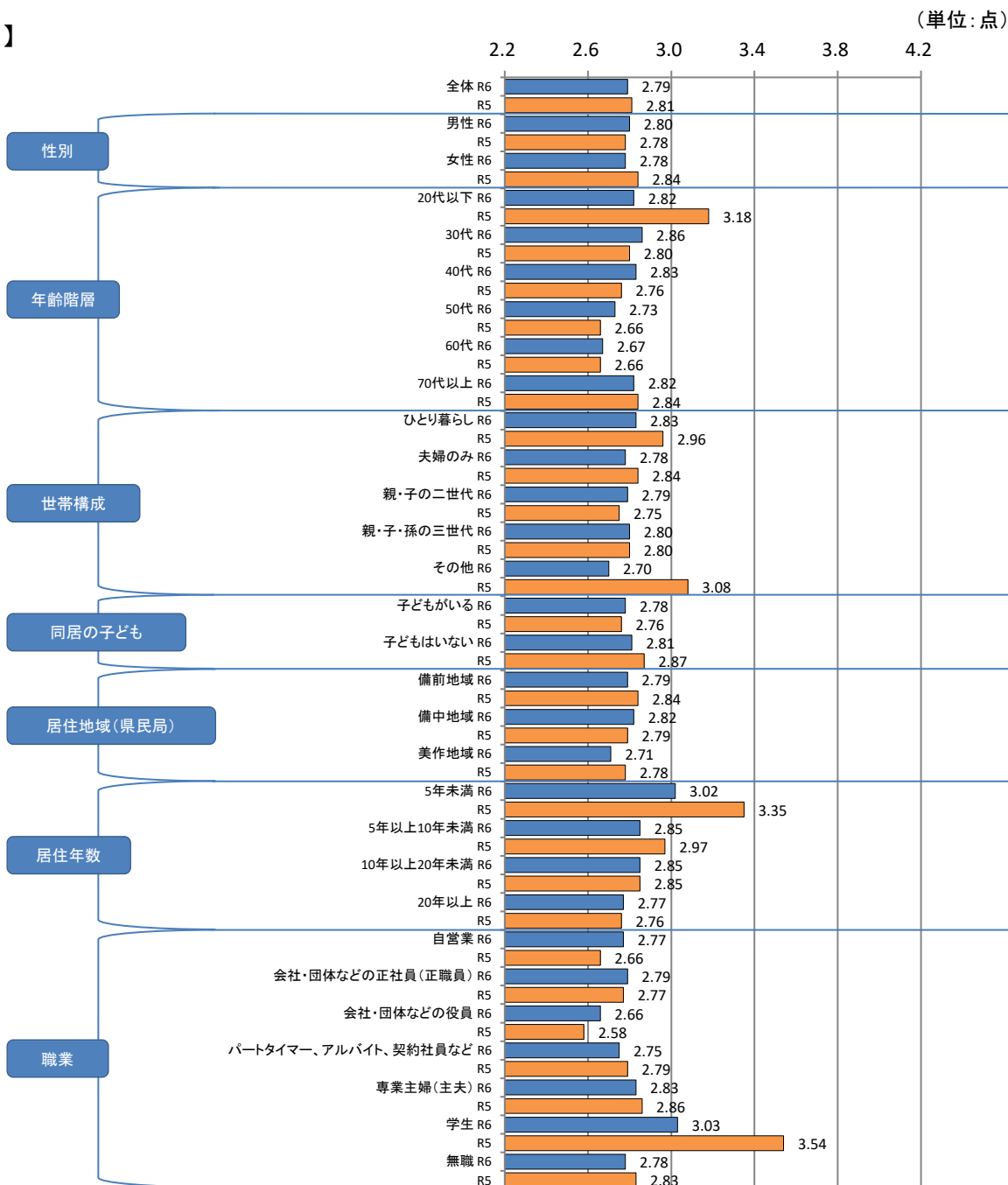
○国際的に活躍できる人材の育成 ○Society5.0に向けた人材の育成 ○時代の変化に対応した魅力ある学校づくり

満足度

【全体】



【属性別】



3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

満足度

平均点	2.79点	満足度の順位	第17位
-----	-------	--------	------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「60代」(2.67点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(3.02点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(2.66点)で満足度が低く、「学生」(3.03点)で高くなっている。

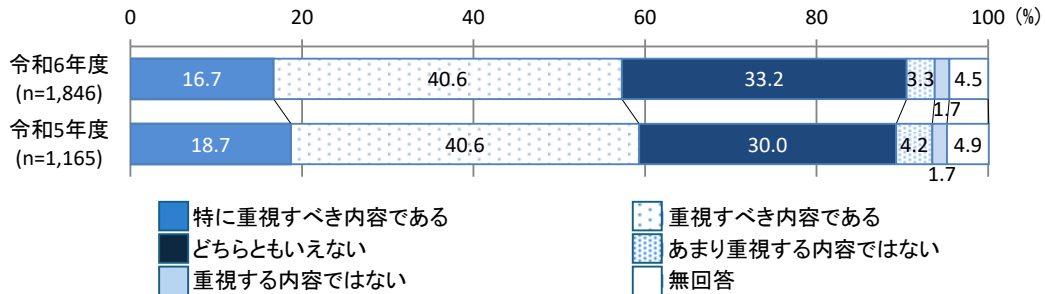
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.79点)は、前年度(2.81点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(11.1%)が前年度(15.0%)を3.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(2.82点 前年度差▲0.36点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.83点 前年度差▲0.13点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.02点 前年度差▲0.33点)、「5年以上10年未満」(2.85点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(2.77点 前年度差0.11点)で満足度が上昇し、「学生」(3.03点 前年度差▲0.51点)で低下している。

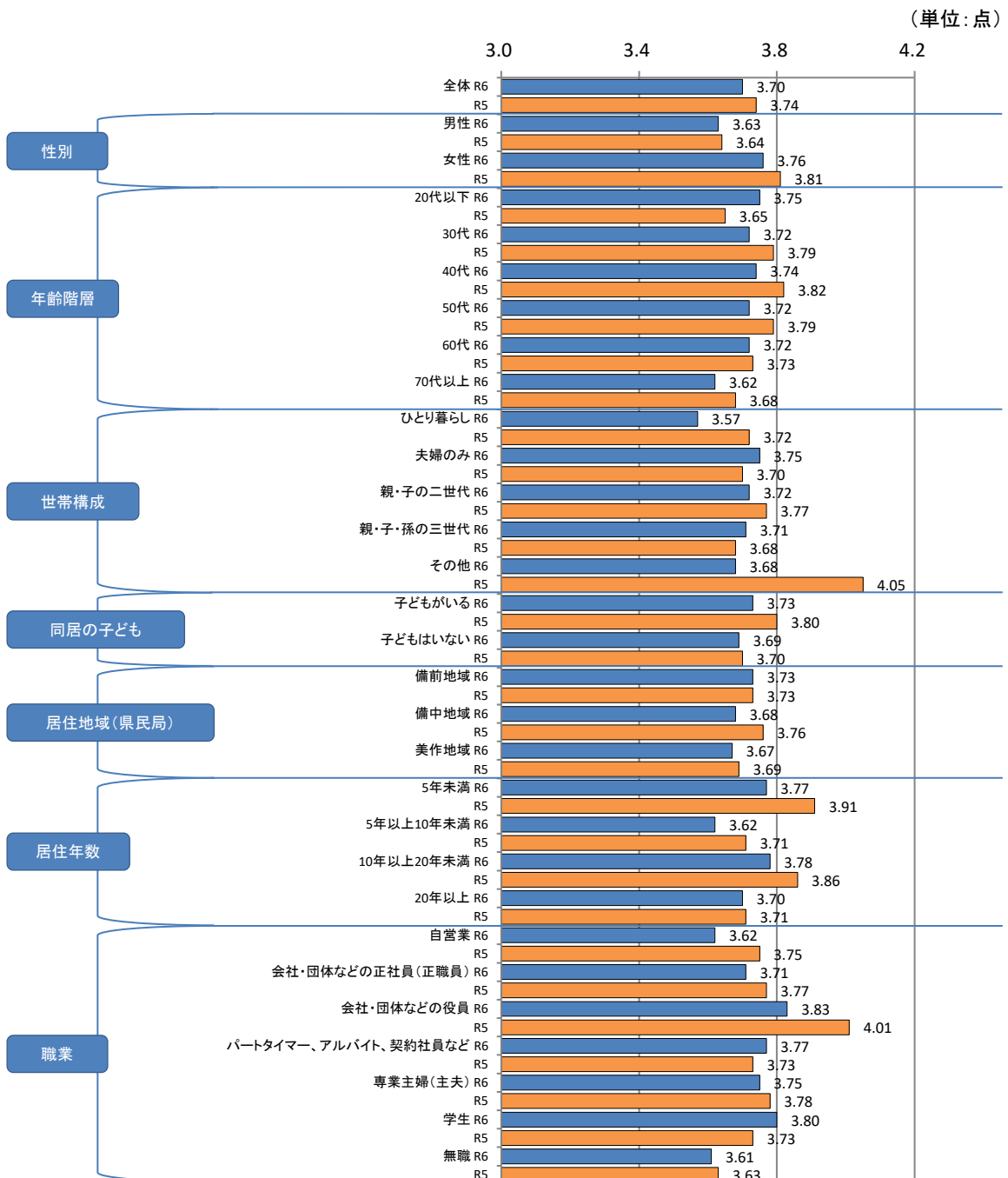
3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



3. これからのグローバル社会で活躍できる、豊かな語学力やコミュニケーション能力を備え、他者と協働しながら新たな価値や行動を生み出すことのできる人材を育成する環境になっている

重要度

平均点	3.70点	重要度の順位	第10位
-----	-------	--------	------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、年齢階層別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.57点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.83点)、「学生」(3.80点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.70点)は、前年度(3.74点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(57.3%)が前年度(59.3%)を2.0ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.75点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.57点 前年度差▲0.15点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.77点 前年度差▲0.14点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.62点 前年度差▲0.13点)、「会社・団体などの役員」(3.83点 前年度差▲0.18点)で重要度が低下している。

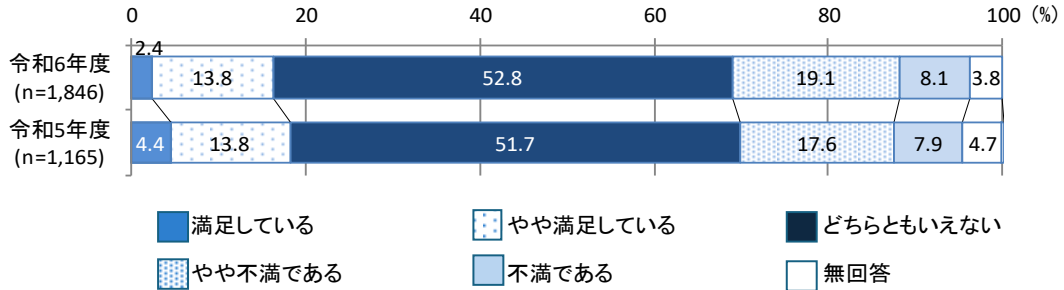
4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

<施策例>

○戦略的誘致施策の推進 ○企業ニーズに応じた産業用地の確保 ○県内への国内拠点設置の促進

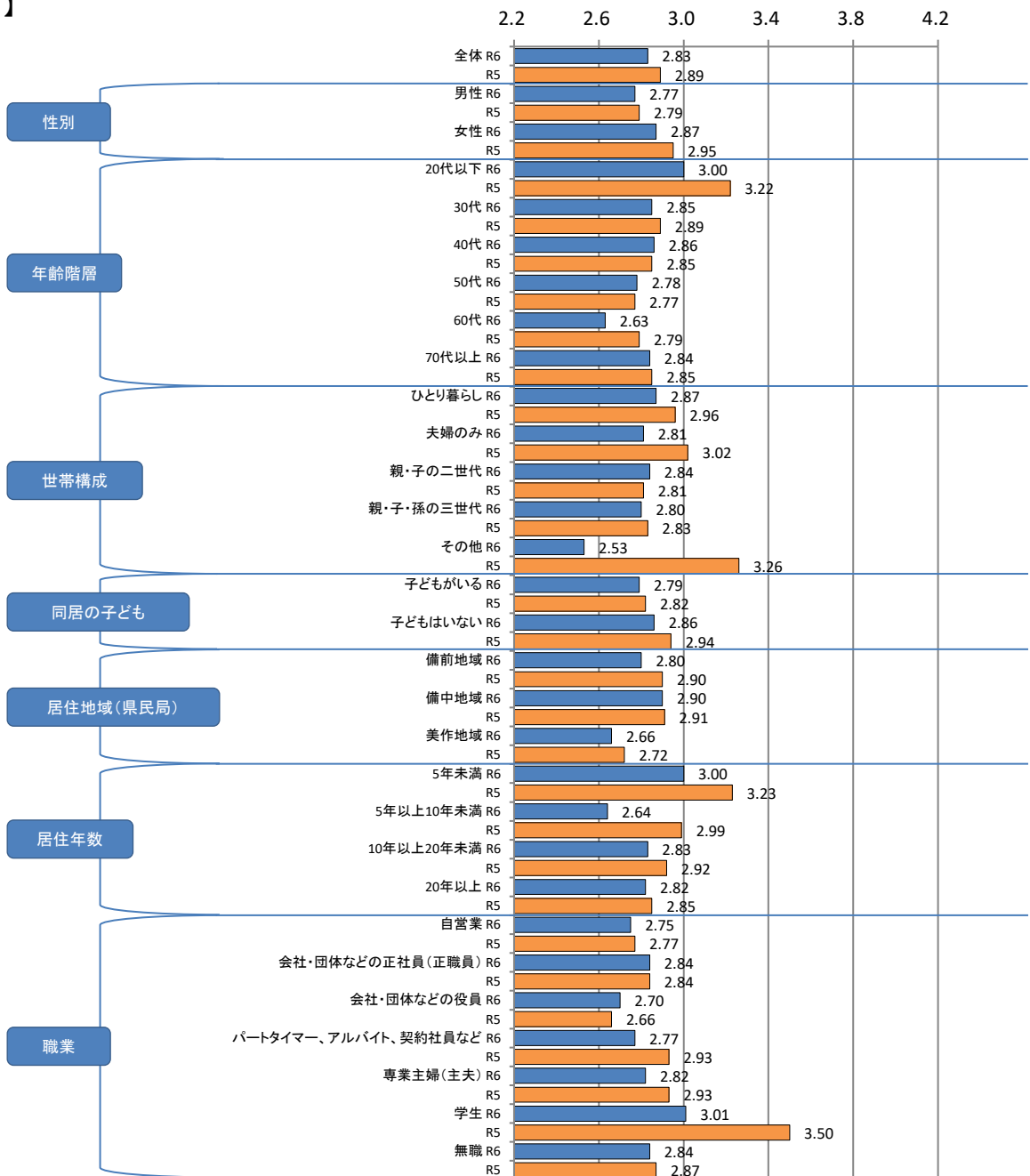
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている 満足度

平均点	2.83 点	満足度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.00 点)で満足度が高く、「60 代」(2.63 点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.66 点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年未満」(3.00 点)で満足度が高く、「5 年以上 10 年未満」(2.64 点)で低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(2.70 点)で満足度が低く、「学生」(3.01 点)で高くなっている。

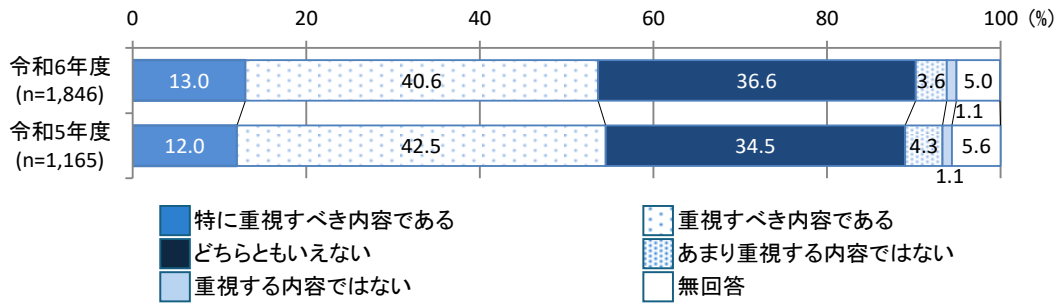
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.83 点)は、前年度(2.89 点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(16.2%)が前年度(18.2%)を 2.0 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(3.00 点 前年度差▲0.22 点)、「60 代」(2.63 点 前年度差▲0.16 点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.81 点 前年度差▲0.21 点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(2.80 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.00 点 前年度差▲0.23 点)、「5 年以上 10 年未満」(2.64 点 前年度差▲0.35 点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.77 点 前年度差▲0.16 点)、「専業主婦(主夫)」(2.82 点 前年度差▲0.11 点)、「学生」(3.01 点 前年度差▲0.49 点)で満足度が低下している。

4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている

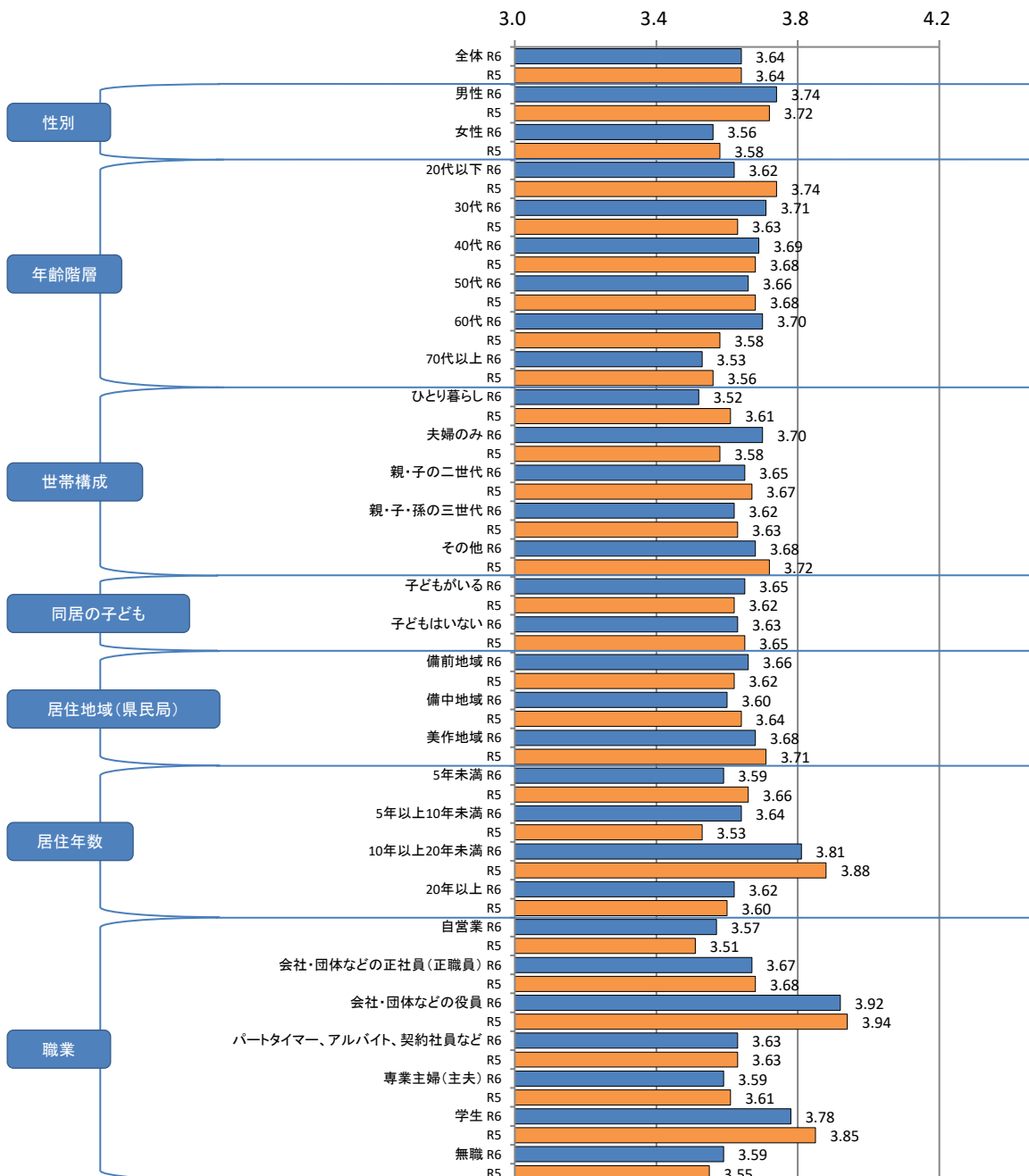
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



4. 新たな企業の立地や設備投資が活発に行われている 重 要 度

平均点	3.64 点	重要度の順位	第 12 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、「男性」(3.74 点)で重要度が高くなっている。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「70 代以上」(3.53 点)で重要度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.52 点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「10 年以上 20 年未満」(3.81 点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.92 点)、「学生」(3.78 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.64 点)は、前年度(3.64 点)と比べ差がなかった。
『重視すべき』との回答は、今年度(53.6%)が前年度(54.5%)を 0.9 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(3.62 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下し、「60 代」(3.70 点 前年度差 0.12 点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(3.70 点 前年度差 0.12 点)で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5 年以上 10 年未満」(3.64 点 前年度差 0.11 点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】すべての職業で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。

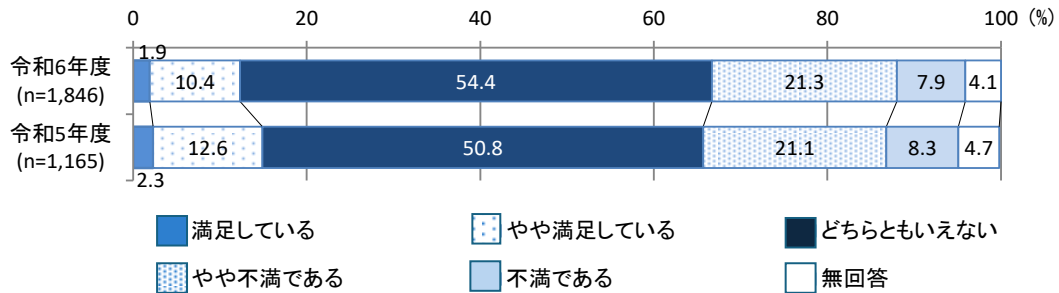
5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

<施策例>

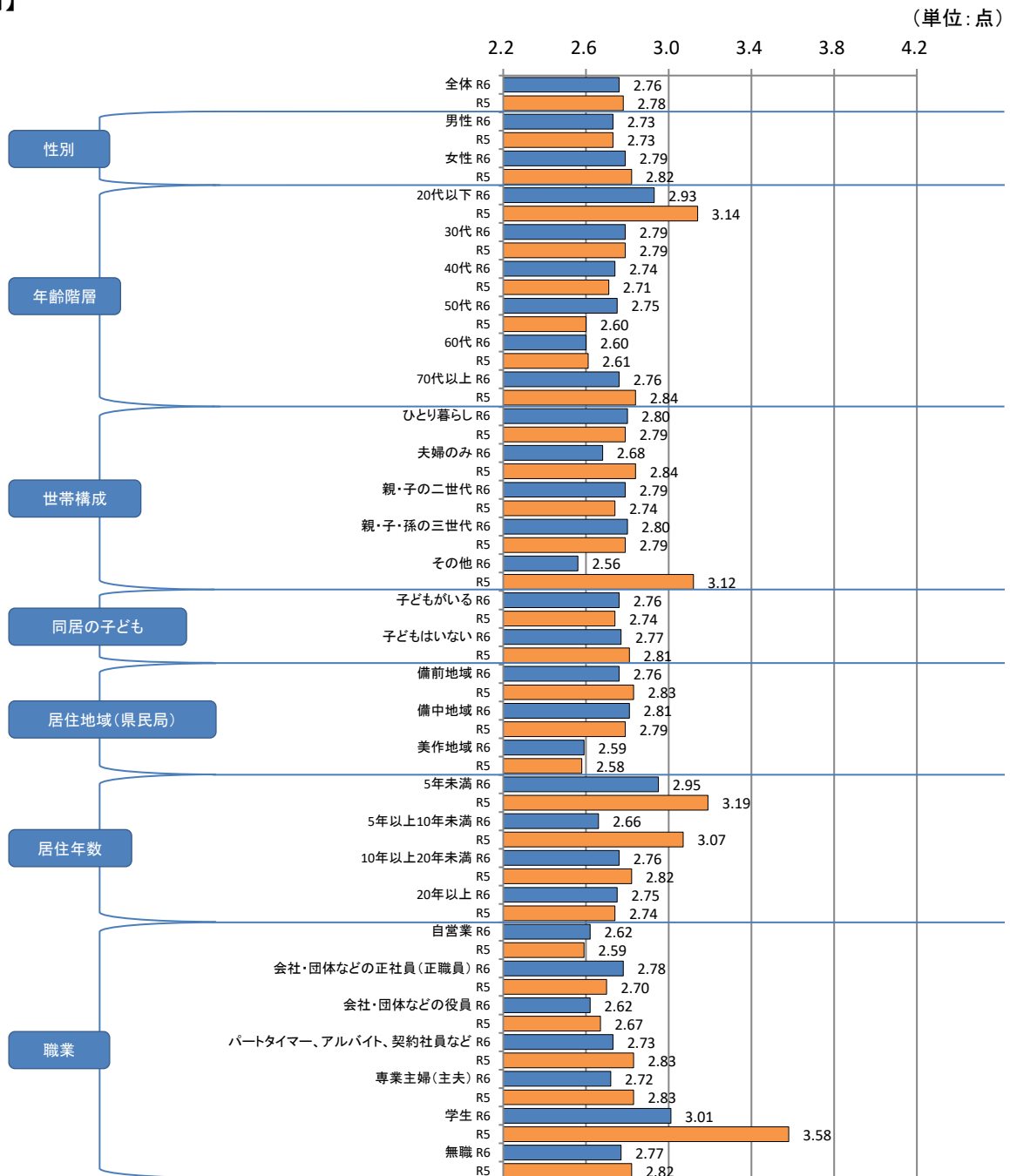
○企業の持続的な成長・発展支援 ○企業を支える産業人材の育成・確保 ○Society5.0の時代に対応するイノベーションの推進

満足度

【全体】



【属性別】



5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている 満足度

平均点	2.76点	満足度の順位	第18位
-----	-------	--------	------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(2.93点)で満足度が高く、「60代」(2.60点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.59点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(2.95点)で満足度が高く、「5年以上10年未満」(2.66点)で低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(2.62点)、「会社・団体などの役員」(2.62点)で満足度が低く、「学生」(3.01点)で高くなっている。

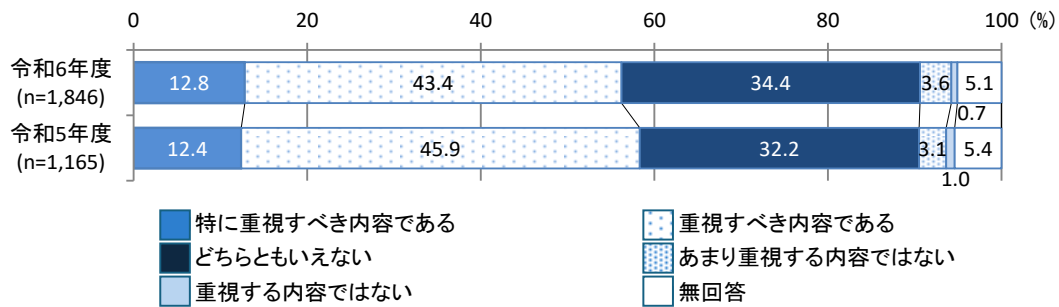
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.76点)は、前年度(2.78点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(12.3%)が前年度(14.9%)を2.6ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(2.93点 前年度差▲0.21点)で満足度が低下し、「50代」(2.75点 前年度差0.15点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.68点 前年度差▲0.16点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.95点 前年度差▲0.24点)、「5年以上10年未満」(2.66点 前年度差▲0.41点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.73点 前年度差▲0.10点)、「専業主婦(主夫)」(2.72点 前年度差▲0.11点)、「学生」(3.01点 前年度差▲0.57点)で満足度が低下している。

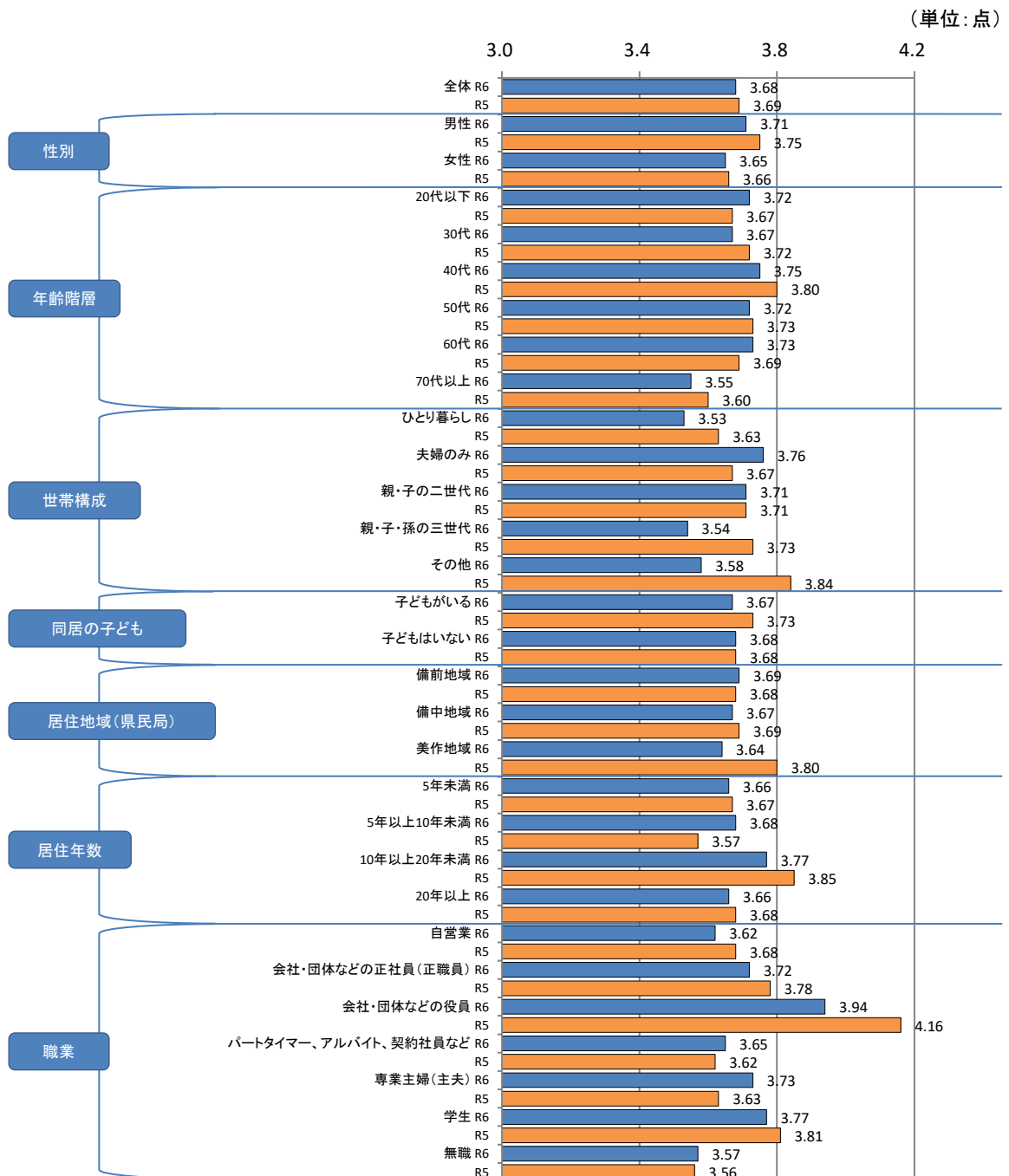
5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている

重要度

【全体】



【属性別】



5. 生産性が向上し、競争力や収益力のある地元企業が育っている 重 要 度

平均点	3.68 点	重要度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「70代以上」(3.55点)で重要度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.53点)、「親・子・孫の三世代」(3.54点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.94点)で重要度が高く、「無職」(3.57点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.68点)は、前年度(3.69点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(56.2%)が前年度(58.3%)を2.1ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.53点 前年度差▲0.10点)、「親・子・孫の三世代」(3.54点 前年度差▲0.19点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.64点 前年度差▲0.16点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.68点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.94点 前年度差▲0.22点)で重要度が低下し、「専業主婦(主夫)」(3.73点 前年度差0.10点)で上昇している。

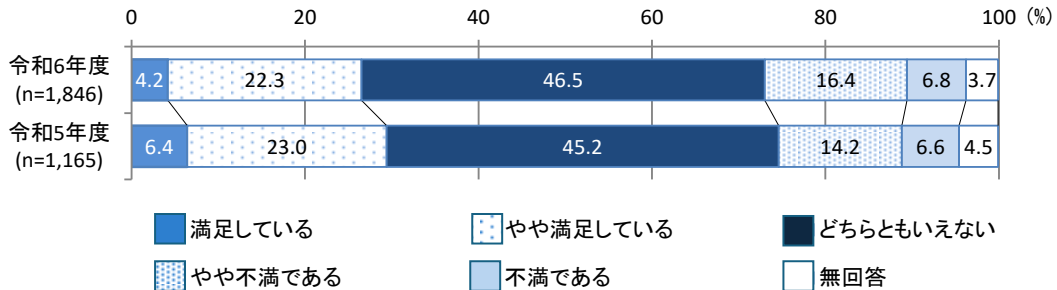
6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

<施策例>

○観光消費の回復につながる取組の促進 ○戦略的な観光プロモーション ○インバウンド戦略の展開と空路拡充

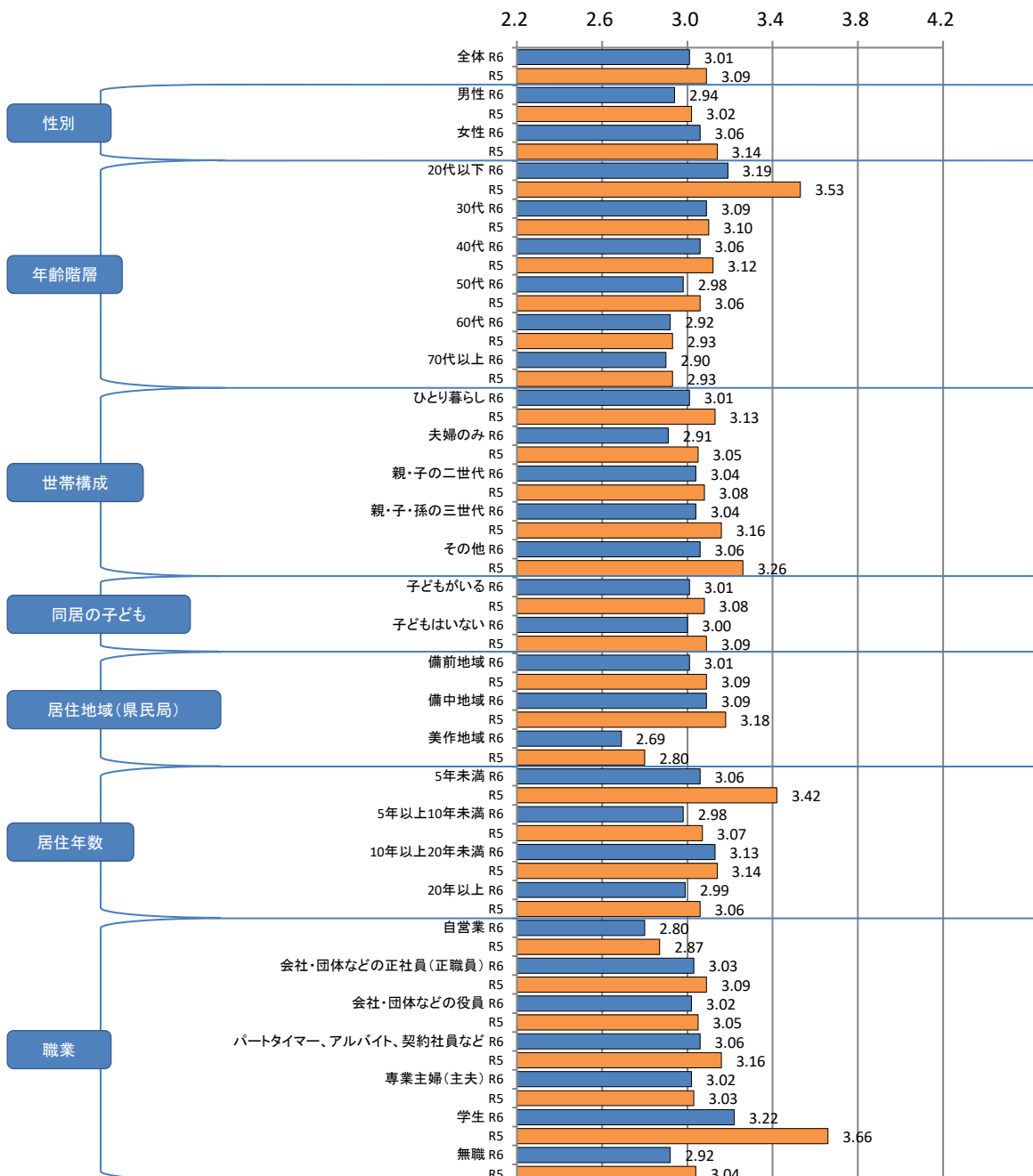
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている 満足度

平均点	3.01 点	満足度の順位	第 11 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.19 点) で満足度が高く、「70 代以上」(2.90 点) で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「夫婦のみ」(2.91 点) で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.69 点) で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「10 年以上 20 年未満」(3.13 点) で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(2.80 点) で満足度が低く、「学生」(3.22 点) で高くなっている。

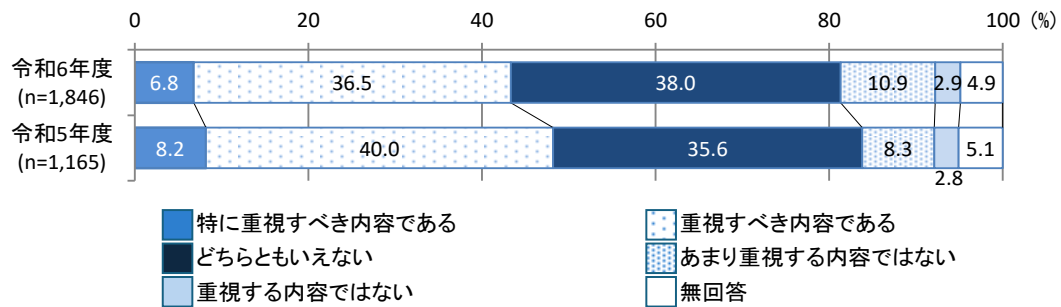
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.01 点)は、前年度(3.09 点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(26.5%)が前年度(29.4%)を 2.9 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(3.19 点 前年度差▲0.34 点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.01 点 前年差▲0.12 点)、「夫婦のみ」(2.91 点 前年度差▲0.14 点)、「親・子・孫の三世帯」(3.04 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.69 点 前年度差▲0.11 点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.06 点 前年度差▲0.36 点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.06 点 前年度差▲0.10 点)、「学生」(3.22 点 前年度差▲0.44 点)、「無職」(2.92 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。

6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている

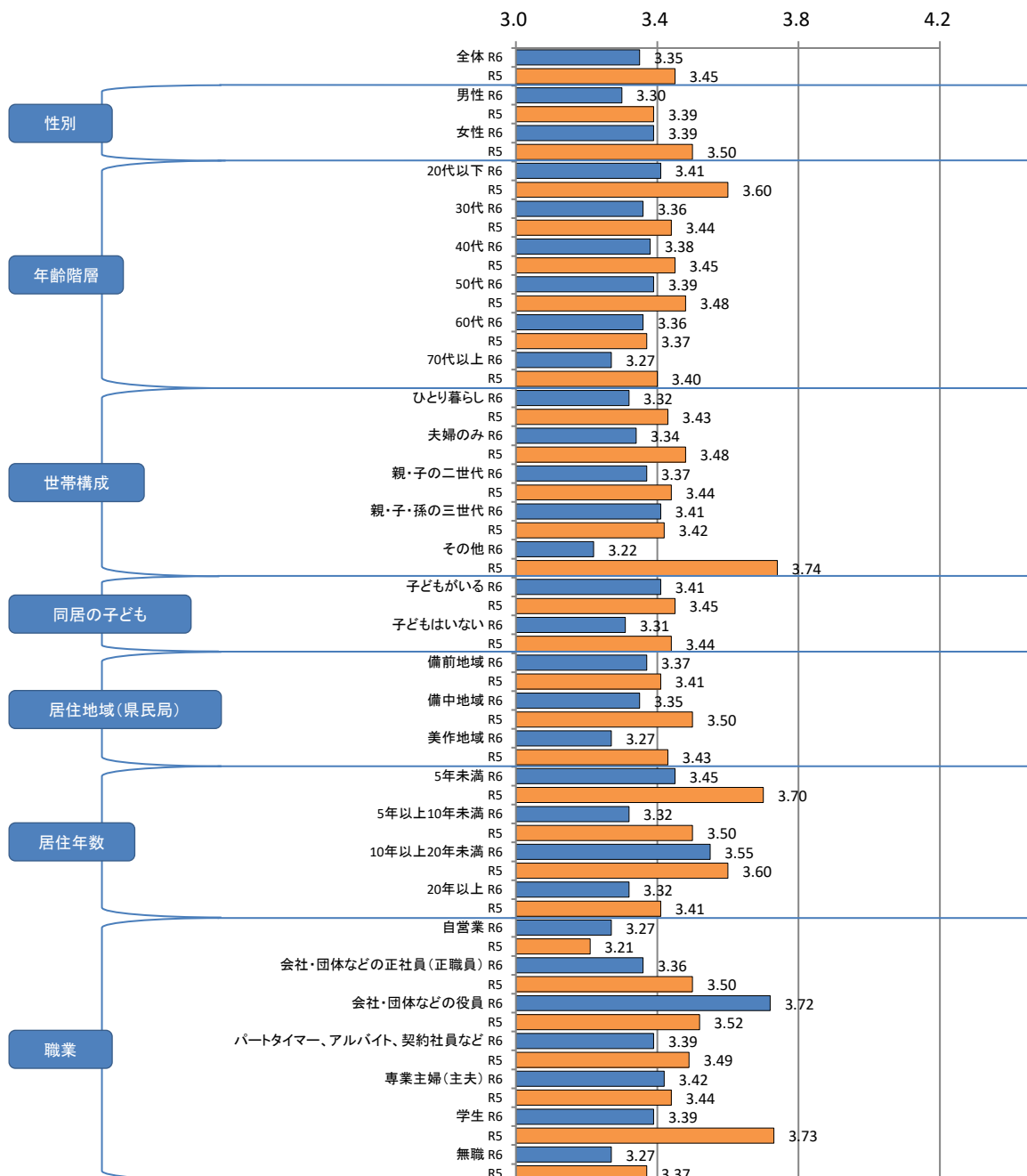
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



6. 国内や海外からたくさんの観光客が訪れている 重 要 度

平均点	3.35 点	重要度の順位	第 18 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、年齢階層別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」（3.45点）、「10年以上20年未満」（3.55点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」（3.72点）で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.35点）は、前年度（3.45点）と比べ0.10点の低下となっている。
『重視すべき』との回答は、今年度（43.3%）が前年度（48.2%）を4.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「女性」（3.39点 前年度差▲0.11点）で重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20代以下」（3.41点 前年度差▲0.19点）、「70代以上」（3.27点 前年度差▲0.13点）で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.32点 前年度差▲0.11点）、「夫婦のみ」（3.34点 前年度差▲0.14点）で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」（3.31点 前年度差▲0.13点）で重要度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「備中地域」（3.35点 前年度差▲0.15点）、「美作地域」（3.27点 前年度差▲0.16点）で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」（3.45点 前年度差▲0.25点）、「5年以上10年未満」（3.32点 前年度差▲0.18点）で重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（3.36点 前年度差▲0.14点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.39点 前年度差▲0.10点）、「学生」（3.39点 前年度差▲0.34点）、「無職」（3.27点 前年度差▲0.10点）で重要度が低下し、「会社・団体などの役員」（3.72点 前年度差0.20点）で上昇している。

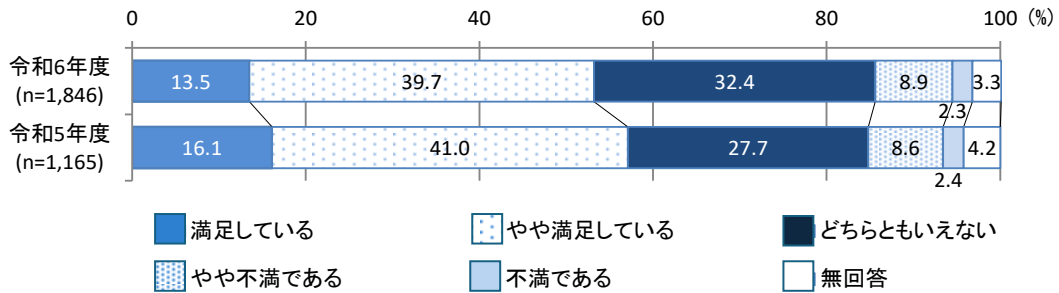
7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

<施策例>

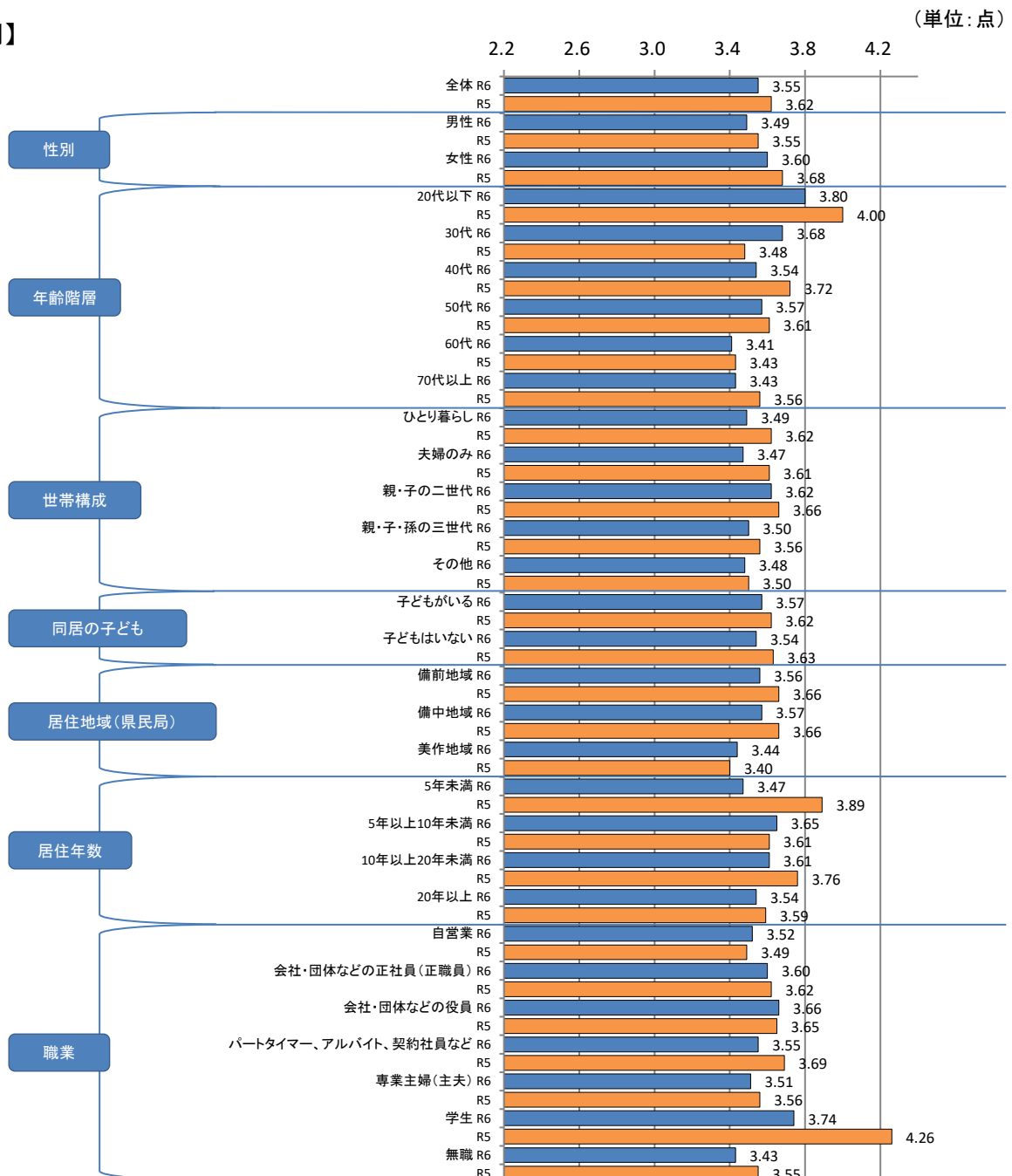
○桃・ぶどうの供給力の強化 ○次代を担う力強い担い手の確保・育成 ○マーケティングの強化とブランディングの推進

満足度

【全体】



【属性別】



7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている **満足度**

平均点	3.55点	満足度の順位	第1位
-----	-------	--------	-----

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(3.80点)、「30代」(3.68点)で満足度が高く、「60代」(3.41点)、「70代以上」(3.43点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.44点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」(3.65点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.66点)、「学生」(3.74点)で満足度が高く、「無職」(3.43点)で低くなっている。

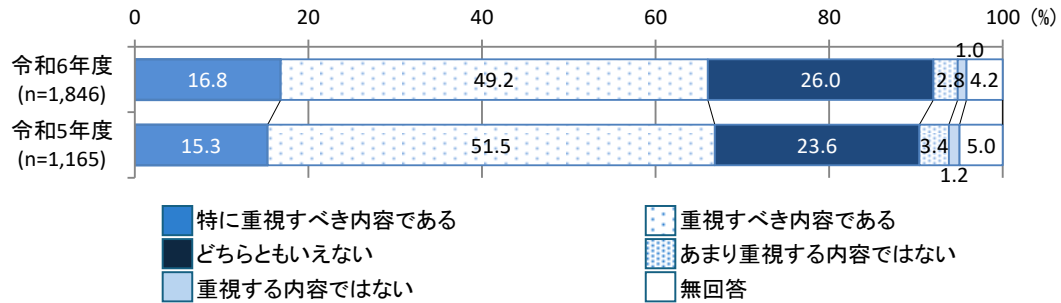
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点(3.55点)は、前年度(3.62点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(53.2%)が前年度(57.1%)を3.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.80点 前年度差▲0.20点)、「40代」(3.54点 前年度差▲0.18点)、「70代以上」(3.43点 前年度差▲0.13点)で満足度が低下し、「30代」(3.68点 前年度差0.20点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.49点 前年度差▲0.13点)、「夫婦のみ」(3.47点 前年度差▲0.14点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.56点 前年度差▲0.10点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.47点 前年度差▲0.42点)、「10年以上20年未満」(3.61点 前年度差▲0.15点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.55点 前年度差▲0.14点)、「学生」(3.74点 前年度差▲0.52点)、「無職」(3.43点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下している。

7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている

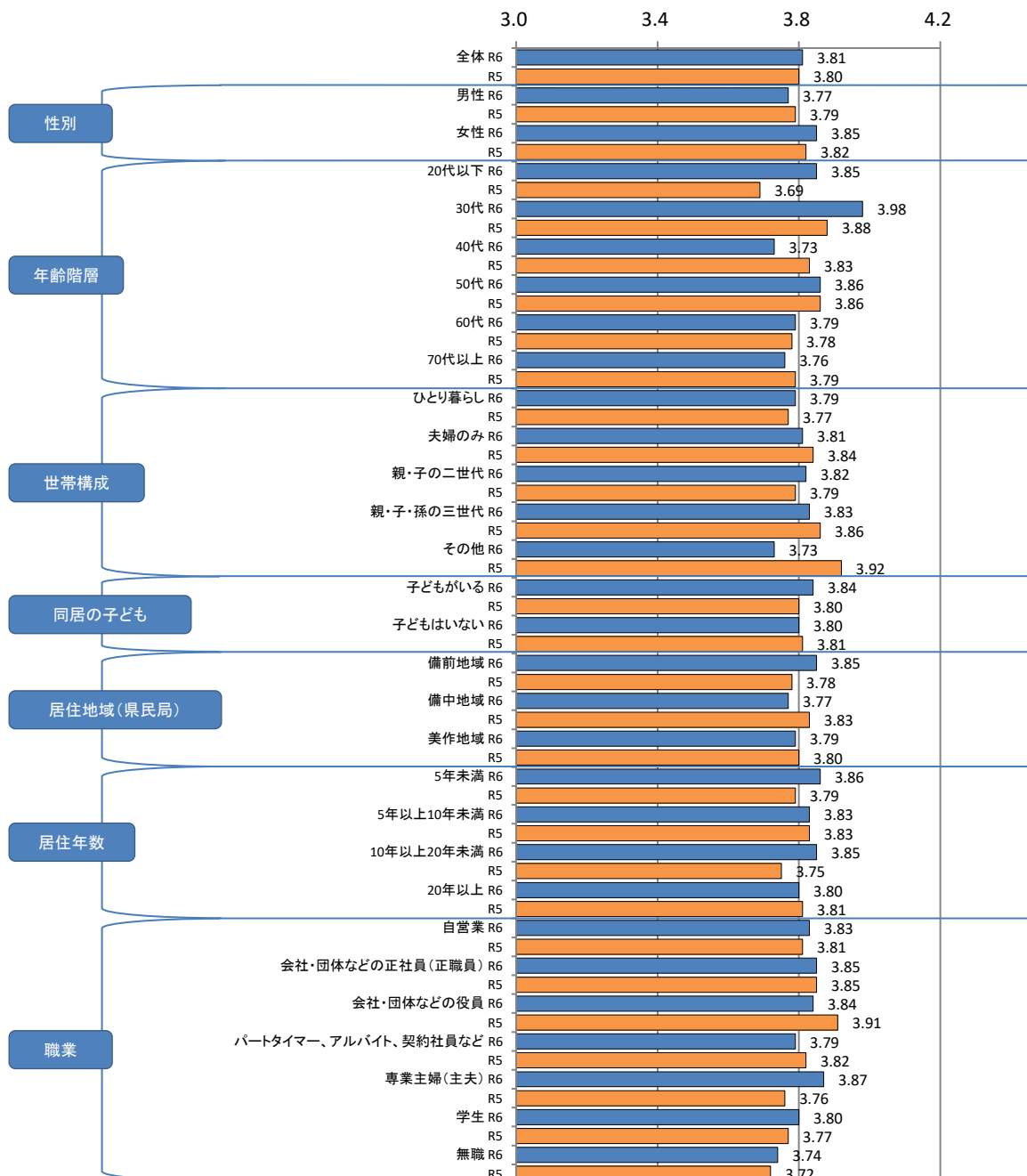
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



7. 白桃やぶどうなどの果物、米や野菜、牛肉、海産物、木材など、品質の高い農林水産物の生産が盛んに行われている **重要度**

平均点	3.81 点	重要度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「30代」(3.98点)で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、職業別では重要度に大きな差はみられない。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.81点)は、前年度(3.80点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(66.0%)が前年度(66.8%)を0.8ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.85点 前年度差0.16点)、「30代」(3.98点 前年度差0.10点)で重要度が上昇し、「40代」(3.73点 前年度差▲0.10点)で低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「10年以上20年未満」(3.85点 前年度差0.10点)で重要度が上昇している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.87点 前年度差0.11点)で重要度が上昇している。

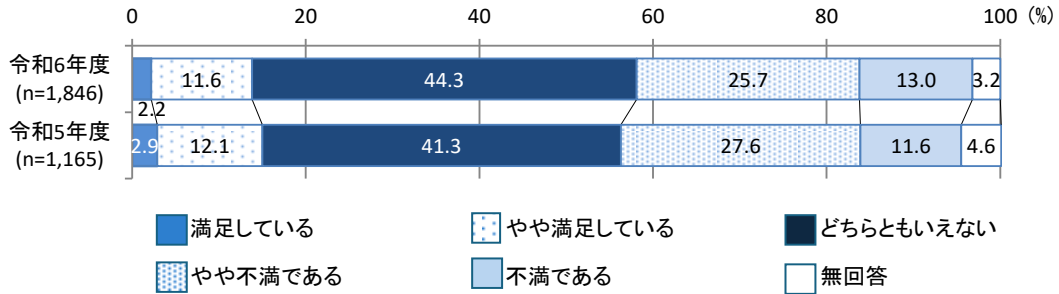
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など働きやすい職場の環境づくりが進んでいる

<施策例>

○若者等の就職支援 ○意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進 ○男女の均等な雇用機会の確保と女性の活躍推進

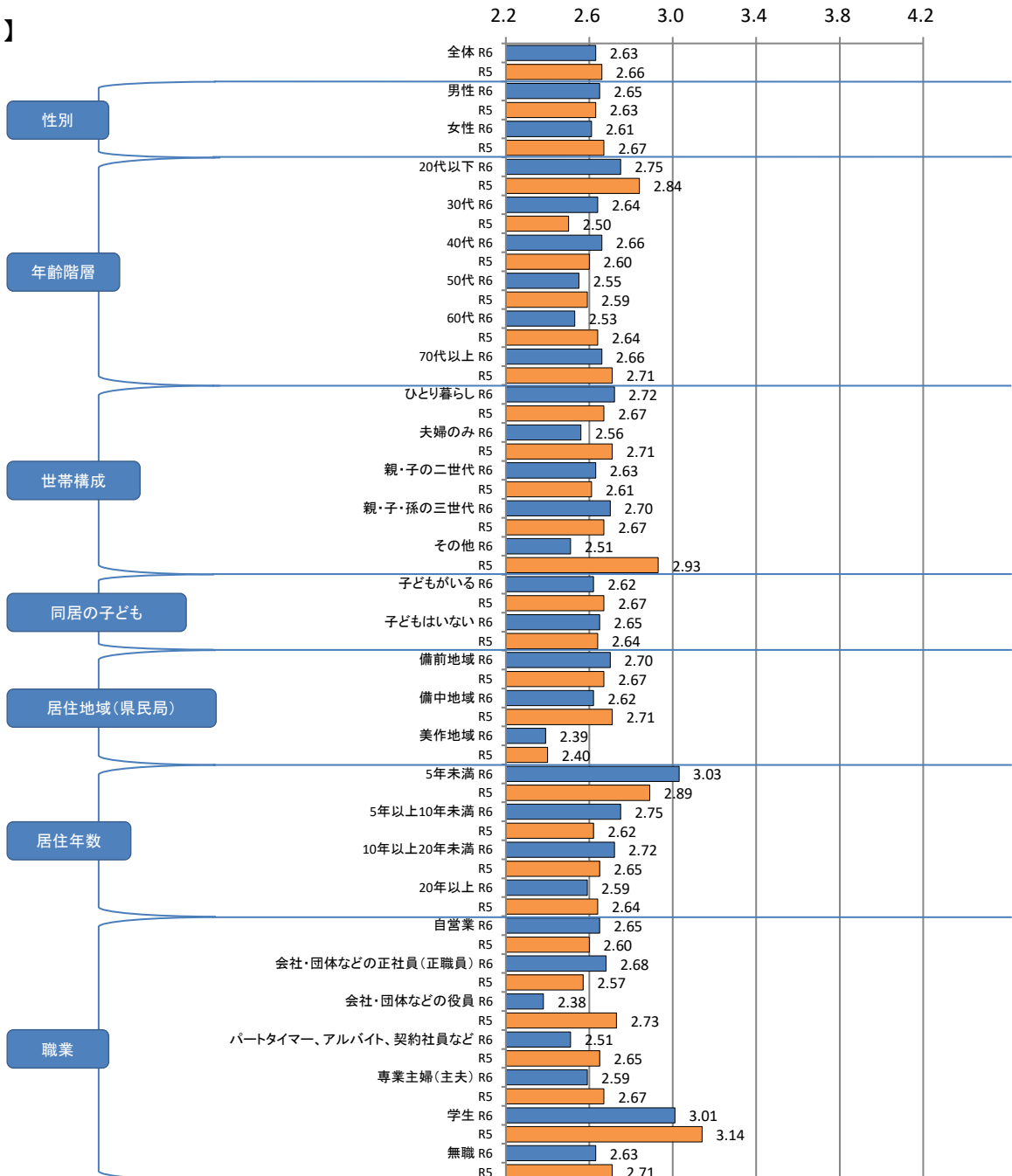
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など
働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 満足度

平均点	2.63 点	満足度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」（2.75 点）で満足度が高く、「60 代」（2.53 点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、「美作地域」（2.39 点）で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年未満」（3.03 点）、「5 年以上 10 年未満」（2.75 点）で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」（2.38 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.51 点）で満足度が低く、「学生」（3.01 点）で高くなっている。

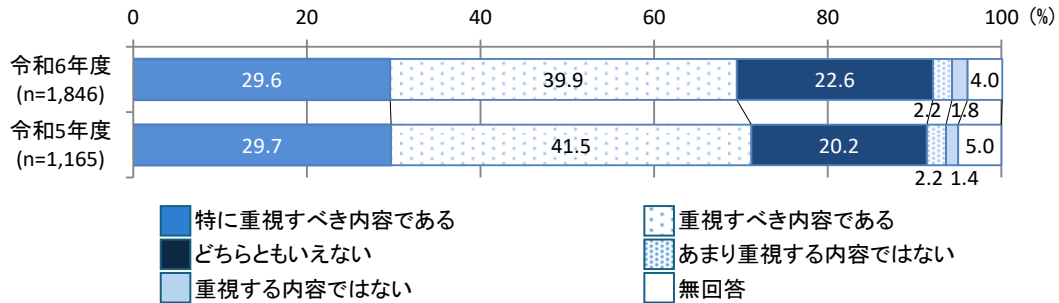
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（2.63 点）は、前年度（2.66 点）と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度（13.8%）が前年度（15.0%）を 1.2 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「30 代」（2.64 点 前年度差 0.14 点）で満足度が上昇し、「60 代」（2.53 点 前年度差▲0.11 点）で低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」（2.56 点 前年度差▲0.15 点）で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5 年未満」（3.03 点 前年度差 0.14 点）、「5 年以上 10 年未満」（2.75 点 前年度差 0.13 点）で満足度が上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員（正職員）」（2.68 点 前年度差 0.11 点）で満足度が上昇し、「会社・団体などの役員」（2.38 点 前年度差▲0.35 点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（2.51 点 前年度差▲0.14 点）、「学生」（3.01 点 前年度差▲0.13 点）で低下している。

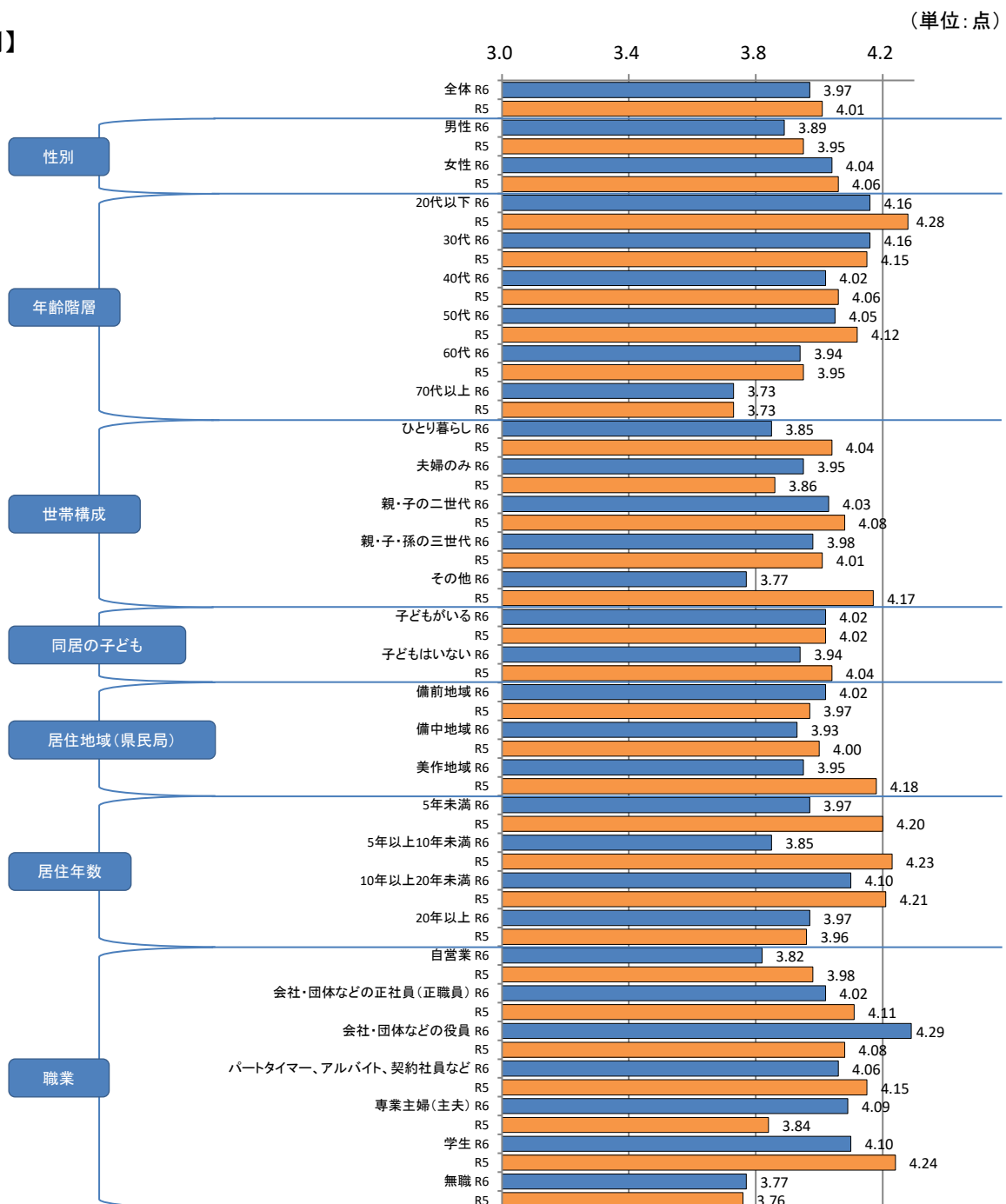
8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など働きやすい職場の環境づくりが進んでいる

重要度

【全体】



【属性別】



8. 若者が県内で就職し定着できる環境や、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現など
働きやすい職場の環境づくりが進んでいる 重 要 度

平均点	3.97 点	重要度の順位	第 3 位
-----	--------	--------	-------

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」（4.16 点）、「30 代」（4.16 点）で重要度が高く、「70 代以上」（3.73 点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」（3.85 点）で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年以上 10 年未満」（3.85 点）で重要度が低く、「10 年以上 20 年未満」（4.10 点）で高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」（3.82 点）、「無職」（3.77 点）で重要度が低く、「会社・団体などの役員」（4.29 点）、「専業主婦（主夫）」（4.09 点）、「学生」（4.10 点）で高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.97 点）は、前年度（4.01 点）と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度（69.5%）が前年度（71.2%）を 1.7 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」（4.16 点 前年度差▲0.12 点）で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.85 点 前年度差▲0.19 点）で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」（3.94 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
- ・【居住地域（県民局）別】「美作地域」（3.95 点 前年度差▲0.23 点）で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「20 年以上」を除く居住年数で前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」（3.82 点 前年度差▲0.16 点）、「学生」（4.10 点 前年度差▲0.14 点）で重要度が低下し、「会社・団体などの役員」（4.29 点 前年度差 0.21 点）、「専業主婦（主夫）」（4.09 点 前年度差 0.25 点）で上昇している。

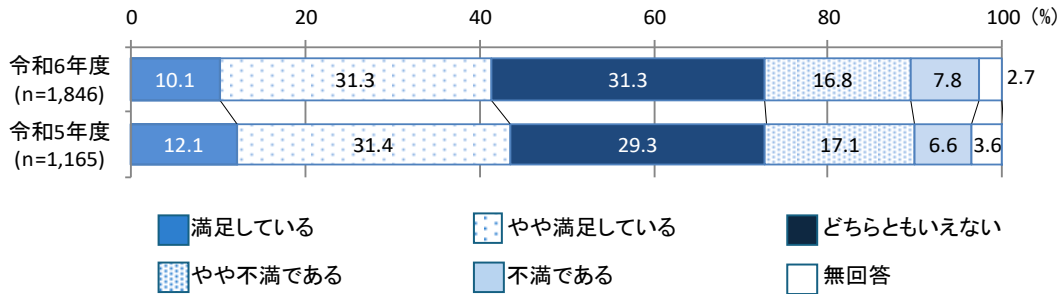
9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている

<施策例>

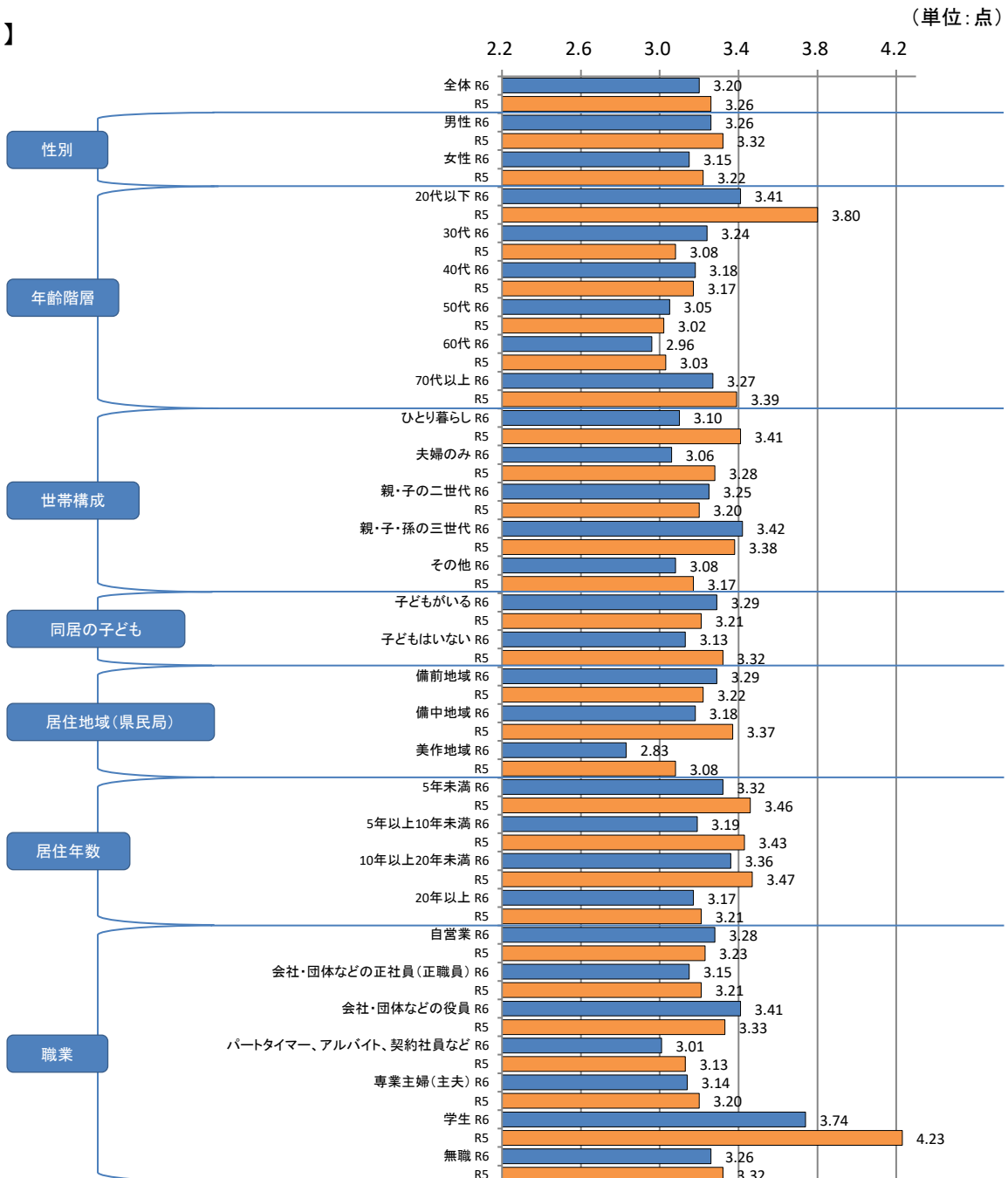
○心と体の健康づくり ○地域医療提供体制の整備 ○高齢者や障害のある人が地域で安心して暮らせる環境の整備

満足度

【全体】



【属性別】



9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 満足度

平均点	3.20 点	満足度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(3.41点)で満足度が高く、「50代」(3.05点)、「60代」(2.96点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.10点)、「夫婦のみ」(3.06点)で満足度が低く、「親・子・孫の三世帯」(3.42点)で高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.83点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(3.32点)、「10年以上20年未満」(3.36点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.41点)、「学生」(3.74点)で満足度が高く、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.01点)で低くなっている。

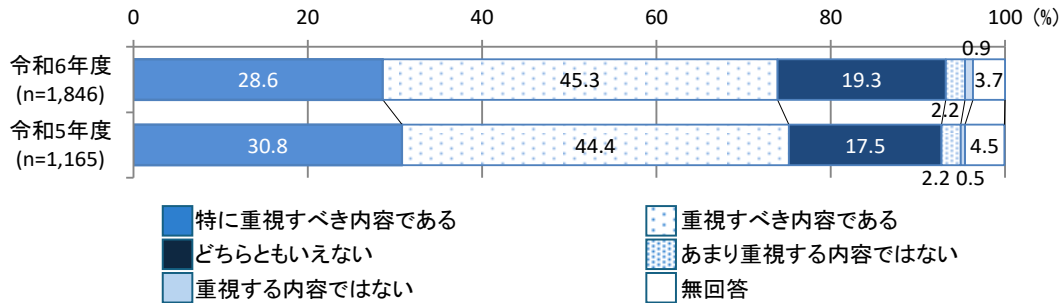
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.20点)は、前年度(3.26点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(41.4%)が前年度(43.5%)を2.1ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.41点 前年度差▲0.39点)、「70代以上」(3.27点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下し、「30代」(3.24点 前年度差0.16点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.10点 前年度差▲0.31点)、「夫婦のみ」(3.06点 前年度差▲0.22点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.13点 前年度差▲0.19点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(3.18点 前年度差▲0.19点)、「美作地域」(2.83点 前年度差▲0.25点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.32点 前年度差▲0.14点)、「5年以上10年未満」(3.19点 前年度差▲0.24点)、「10年以上20年未満」(3.36点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.01点 前年度差▲0.12点)、「学生」(3.74点 前年度差▲0.49点)で満足度が低下している。

9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている

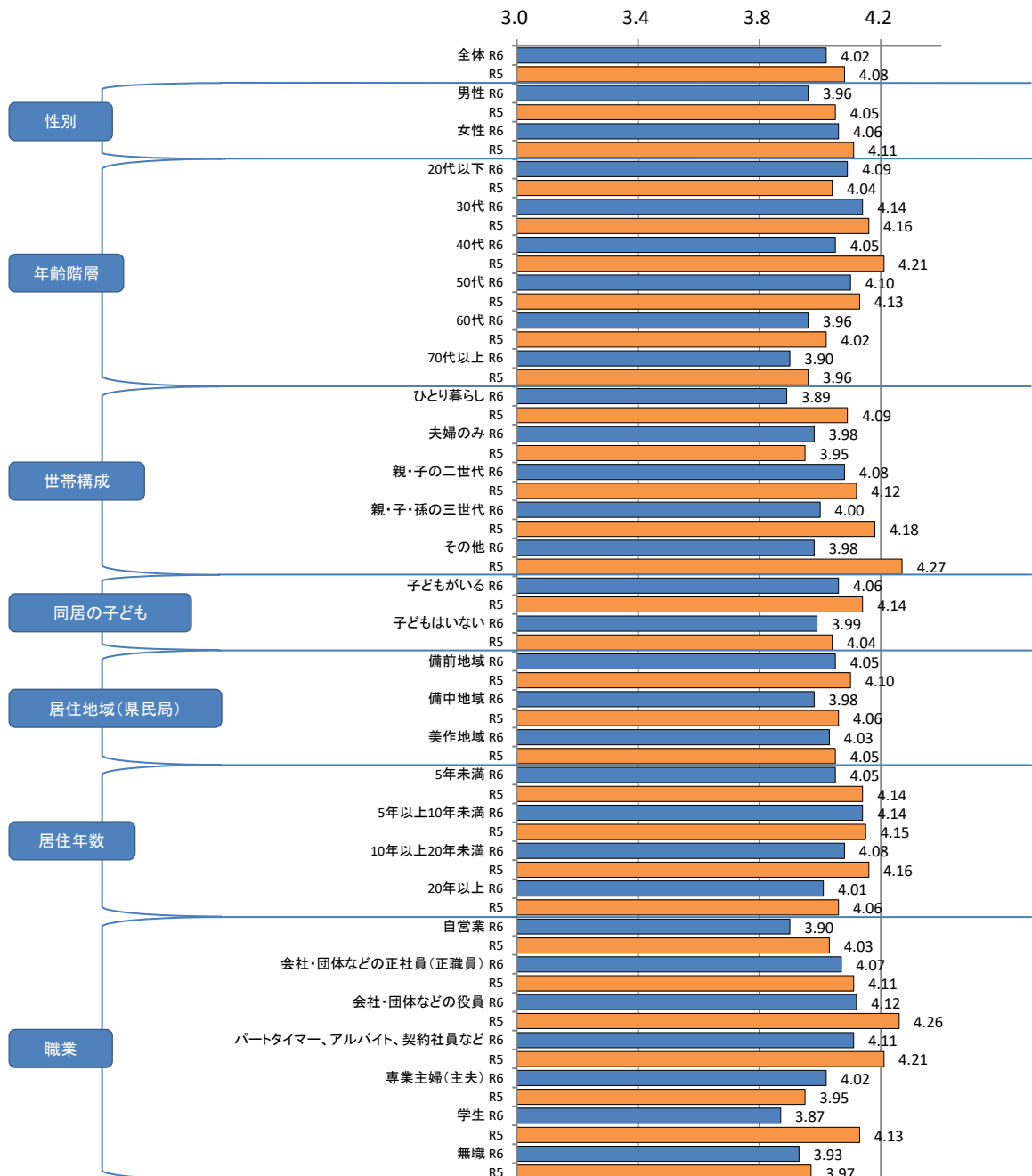
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



9. 良質な保健・医療・福祉サービスを受けることができる環境になっている 重 要 度

平均点	4.02 点	重要度の順位	第 2 位
-----	--------	--------	-------

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「30代」（4.14点）で重要度が高く、「70代以上」（3.90点）で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」（3.89点）で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」（4.14点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」（3.90点）、「学生」（3.87点）で重要度が低く、「会社・団体などの役員」（4.12点）で高くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（4.02点）は、前年度（4.08点）と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度（73.9%）が前年度（75.2%）を1.3ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「40代」（4.05点 前年度差▲0.16点）で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」（3.89点 前年度差▲0.20点）、「親・子・孫の三世帯」（4.00点 前年度差▲0.18点）で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】すべての居住年数で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】「自営業」（3.90点 前年度差▲0.13点）、「会社・団体などの役員」（4.12点 前年度差▲0.14点）、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（4.11点 前年度差▲0.10点）、「学生」（3.87点 前年度差▲0.26点）で重要度が低下している。

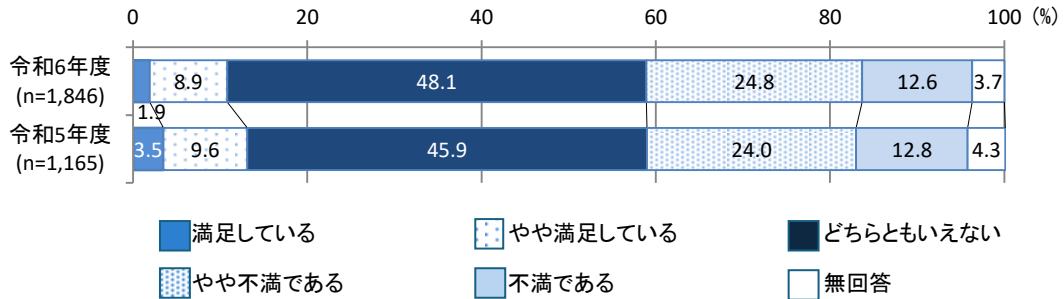
10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている

<施策例>

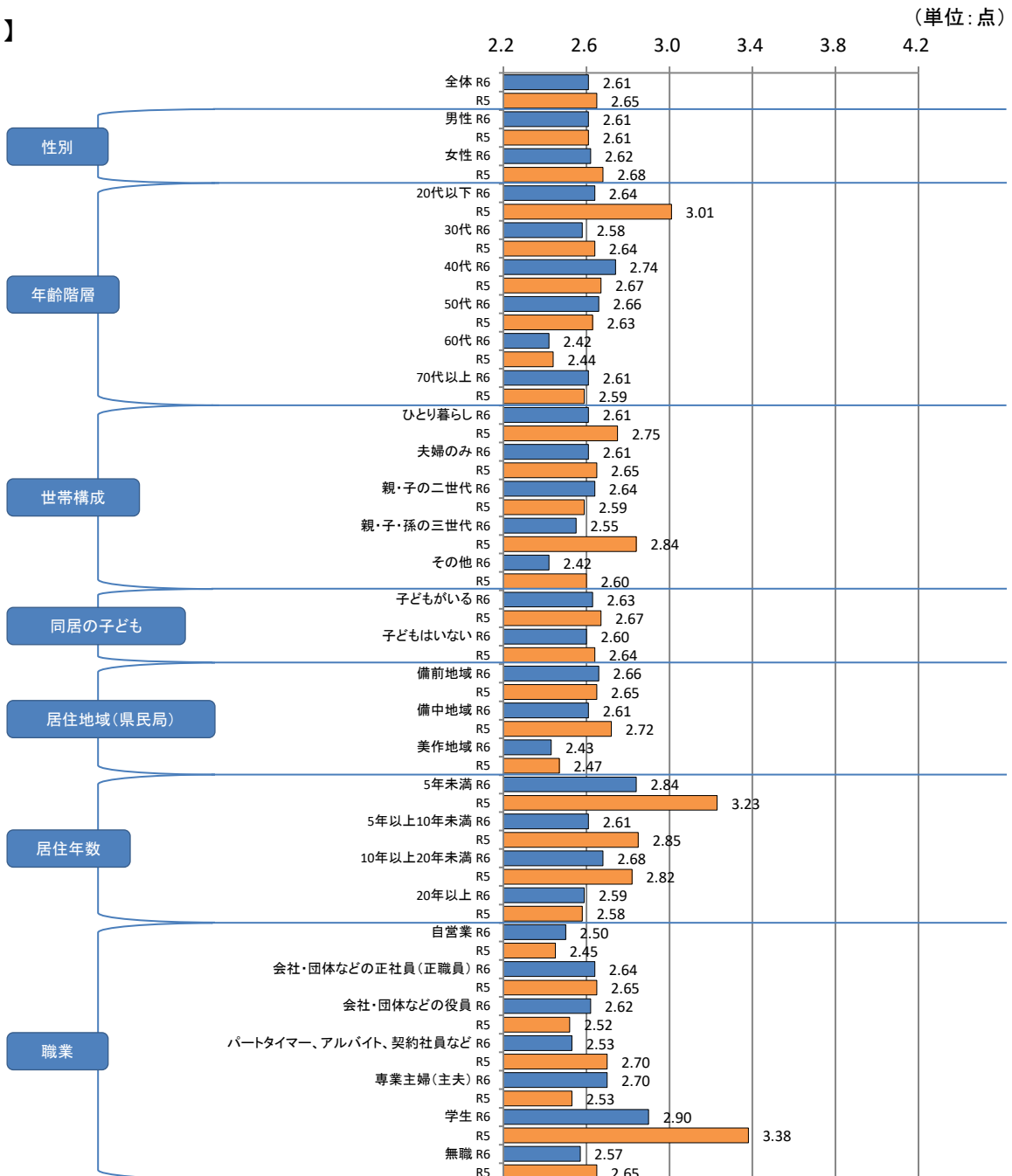
○結婚、妊娠・出産を応援する気運の醸成 ○結婚の希望をかなえる環境の整備 ○切れ目ない母子保健等の推進

満足度

【全体】



【属性別】



10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 満足度

平均点	2.61点	満足度の順位	第20位
-----	-------	--------	------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「40代」(2.74点)で満足度が高く、「60代」(2.42点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.43点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(2.84点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(2.50点)で満足度が低く、「学生」(2.90点)で高くなっている。

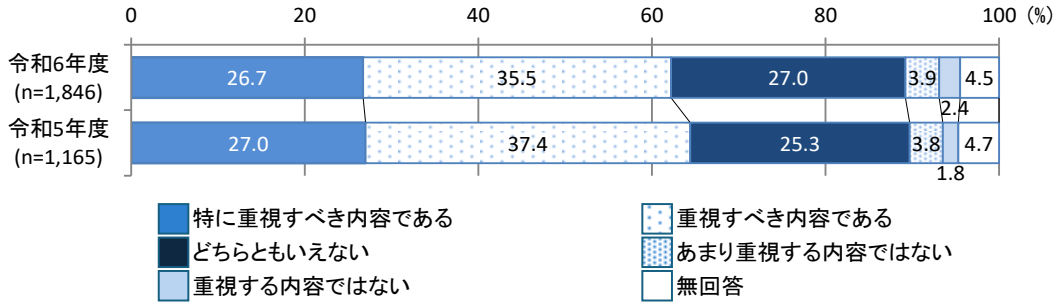
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.61点)は、前年度(2.65点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(10.8%)が前年度(13.1%)を2.3ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(2.64点 前年度差▲0.37点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.61点 前年度差▲0.14点)、「親・子・孫の三世帯」(2.55点 前年度差▲0.29点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「備中地域」(2.61点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「20年以上」を除く居住年数で前年度に比べ満足度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.62点 前年度差0.10点)、「専業主婦(主夫)」(2.70点 前年度差0.17点)で満足度が上昇し、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(2.53点 前年度差▲0.17点)、「学生」(2.90点 前年度差▲0.48点)で低下している。

10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている

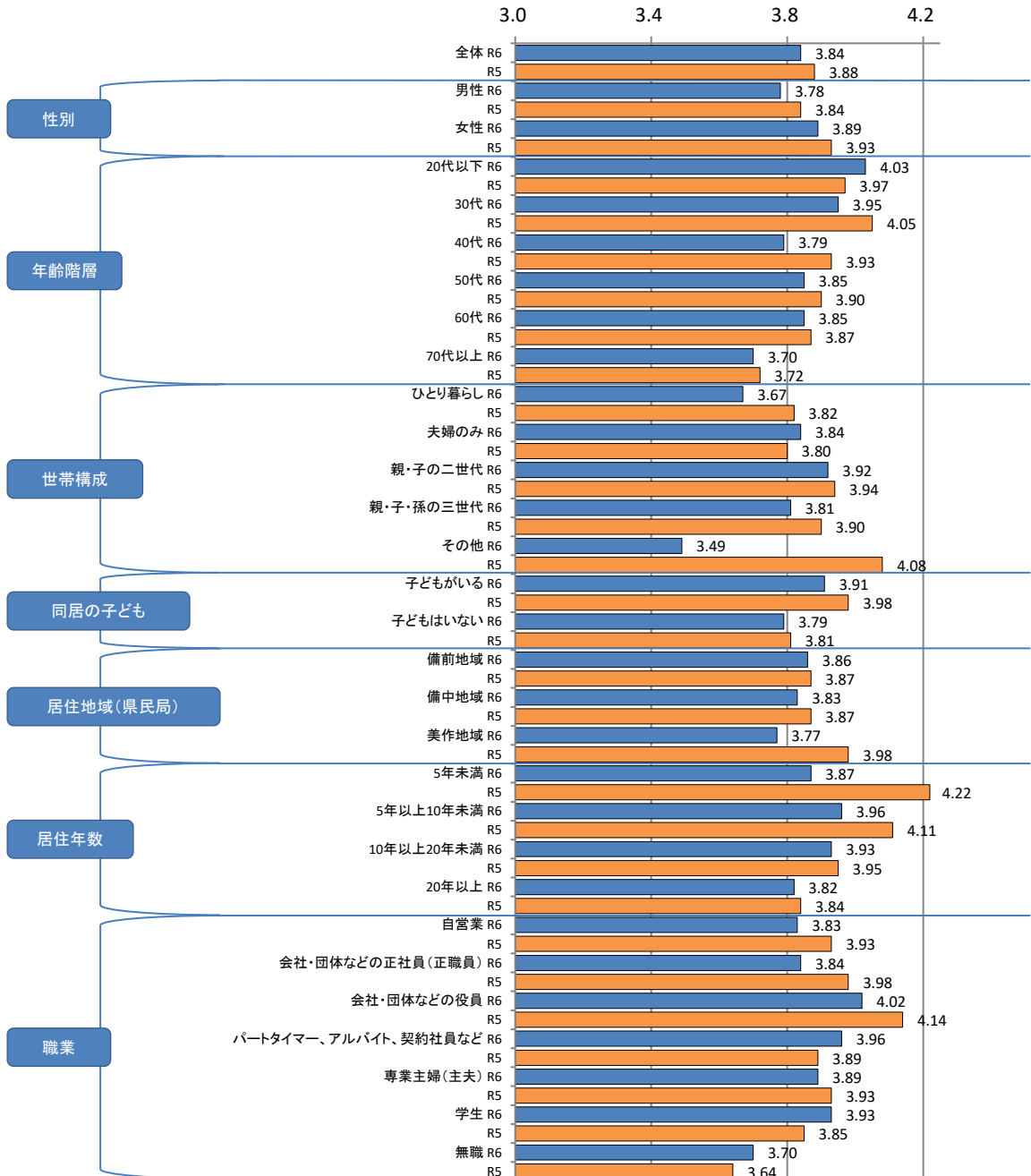
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



10. 若い世代の出会い、結婚、妊娠、出産の希望がかなう環境になっている 重要度

平均点	3.84点	重要度の順位	第6位
-----	-------	--------	-----

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(4.03点)、「30代」(3.95点)で重要度が高く、「70代以上」(3.70点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.67点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」(3.96点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(4.02点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.96点)で重要度が高く、「無職」(3.70点)で低くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点(3.84点)は、前年度(3.88点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(62.2%)が前年度(64.4%)を2.2ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「30代」(3.95点 前年度差▲0.10点)、「40代」(3.79点 前年度差▲0.14点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.67点 前年度差▲0.15点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.77点 前年度差▲0.21点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.87点 前年度差▲0.35点)、「5年以上10年未満」(3.96点 前年度差▲0.15点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.83点 前年度差▲0.10点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.84点 前年度差▲0.14点)、「会社・団体などの役員」(4.02点 前年度差▲0.12点)で重要度が低下している。

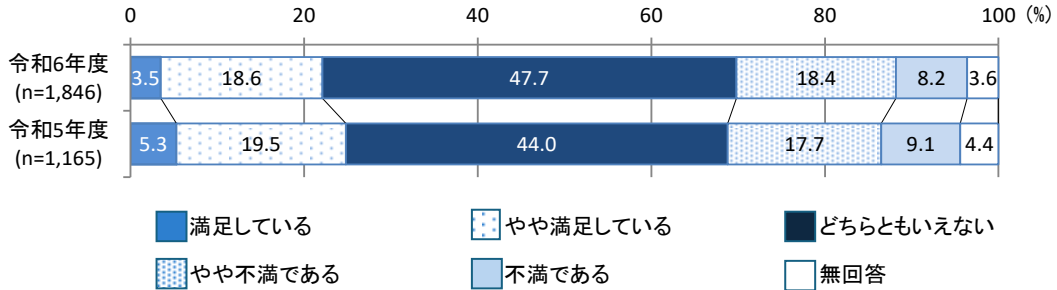
11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている

<施策例>

○地域ぐるみの子育て支援 ○子育てしやすい社会環境の整備 ○乳幼児期における教育・保育サービスの提供

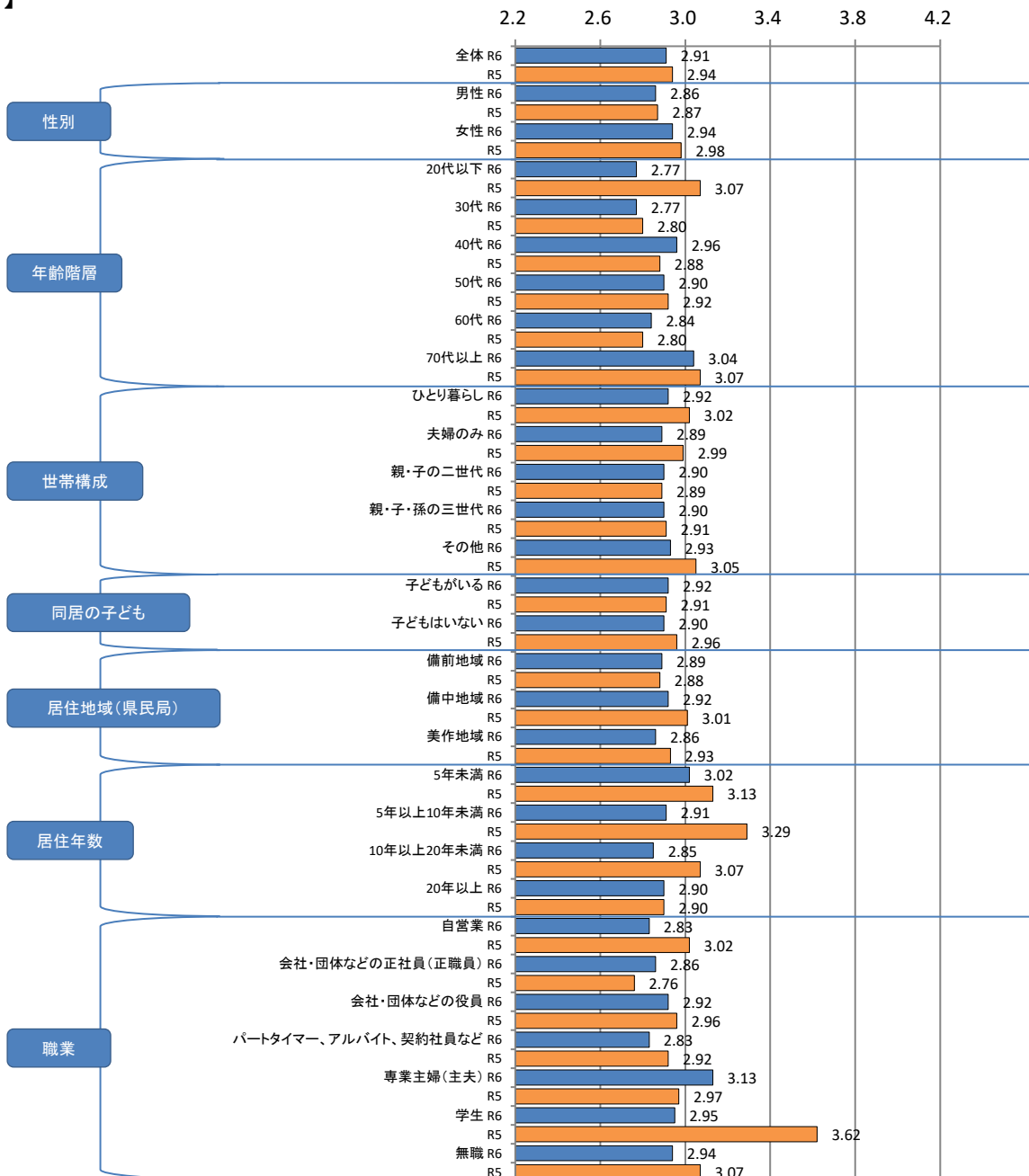
満足度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 満足度

平均点	2.91 点	満足度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(2.77 点)、「30 代」(2.77 点)で満足度が低く、「70 代以上」(3.04 点)で高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年未満」(3.02 点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「専業主婦(主夫)」(3.13 点)で満足度が高くなっている。

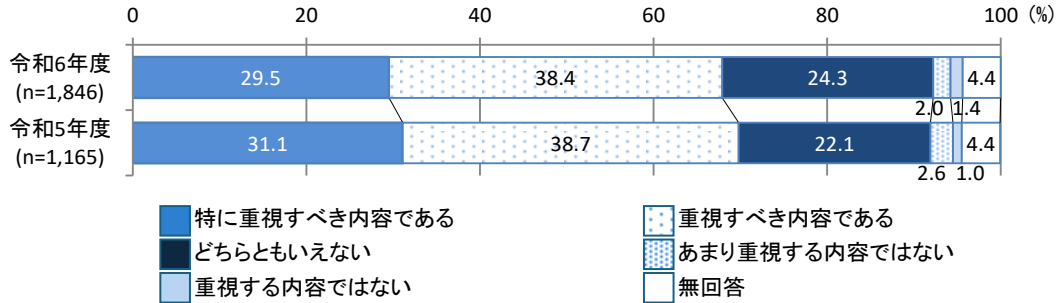
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.91 点)は、前年度(2.94 点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(22.1%)が前年度(24.8%)を 2.7 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(2.77 点 前年度差▲0.30 点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(2.92 点 前年度差▲0.10 点)、「夫婦のみ」(2.89 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「20 年以上」を除く居住年数で前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(2.83 点 前年度差▲0.19 点)、「学生」(2.95 点 前年度差▲0.67 点)、「無職」(2.94 点 前年度差▲0.13 点)で満足度が低下し、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.86 点 前年度差 0.10 点)、「専業主婦(主夫)」(3.13 点 前年度差 0.16 点)で上昇している。

11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている

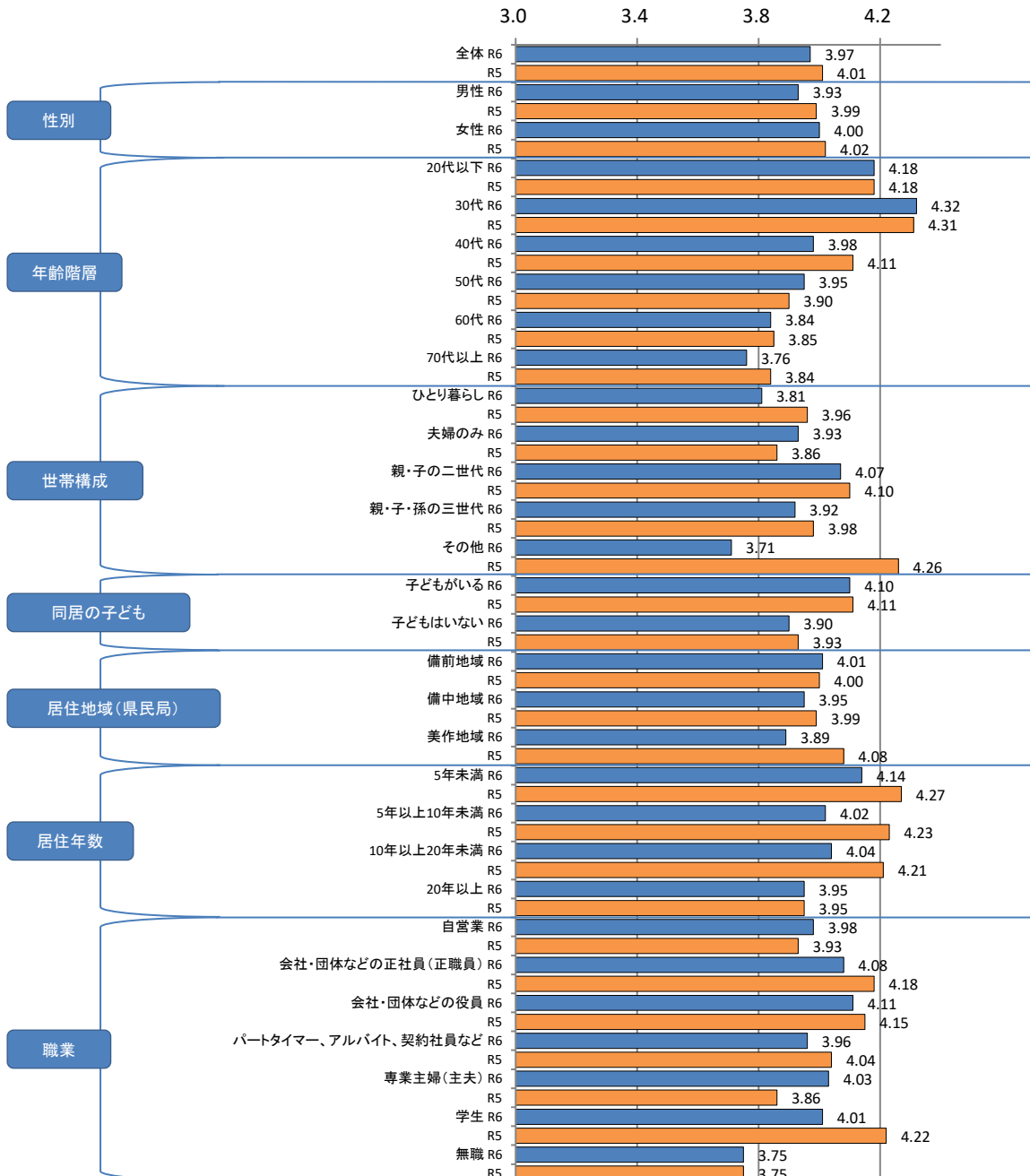
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



11. 子育て支援策が充実し、安心して子育てができる環境になっている 重 要 度

平均点	3.97 点	重要度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(4.18点)、「30代」(4.32点)で重要度が高く、「60代」(3.84点)、「70代以上」(3.76点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.81点)で重要度が低く、「親・子の二世帯」(4.07点)で高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、「子どもがいる」(4.10点)で重要度が高くなっている。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(4.14点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.08点)、「会社・団体などの役員」(4.11点)で重要度が高く、「無職」(3.75点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.97点)は、前年度(4.01点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(67.9%)が前年度(69.8%)を1.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「40代」(3.98点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.81点 前年度差▲0.15点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.89点 前年度差▲0.19点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「20年以上」を除く居住年数で前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの正社員(正職員)」(4.08点 前年度差▲0.10点)、「学生」(4.01点 前年度差▲0.21点)で重要度が低下し、「専業主婦(主夫)」(4.03点 前年度差0.17点)で上昇している。

12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

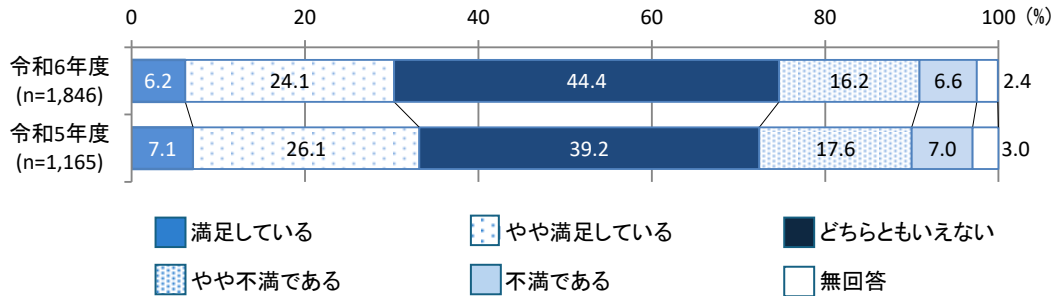
<施策例>

○防災教育・避難訓練や自主防災組織の結成促進 ○わかりやすい防災情報提供などのための防災情報基盤の強化

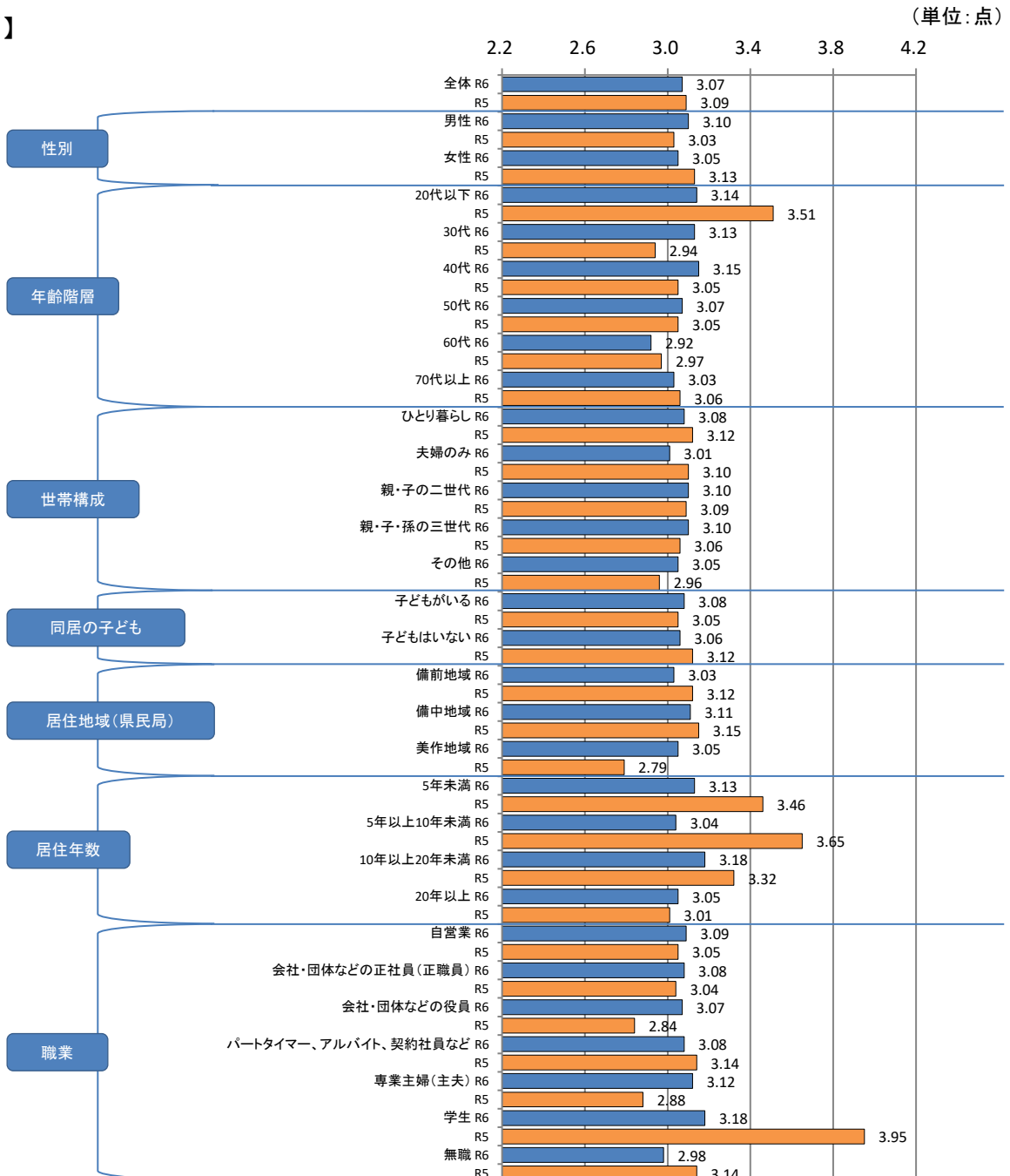
○防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進

満足度

【全体】



【属性別】



12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

満足度

平均点	3.07 点	満足度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「60代」(2.92点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「10年以上20年未満」(3.18点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.18点)で満足度が高くなっている。

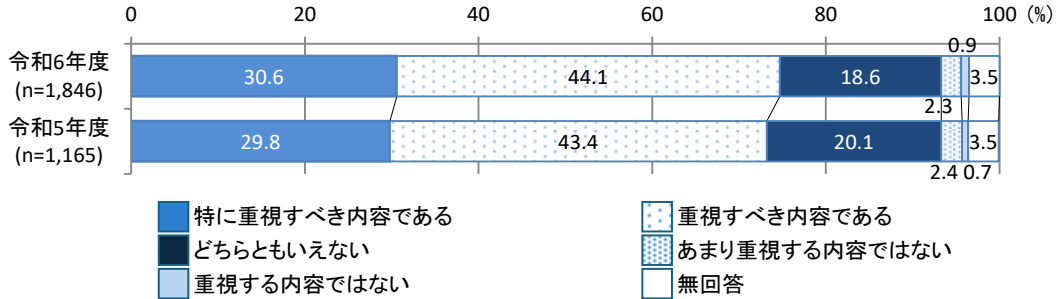
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.07点)は、前年度(3.09点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(30.3%)が前年度(33.2%)を2.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.14点 前年度差▲0.37点)で満足度が低下し、「30代」(3.13点 前年度差0.19点)、「40代」(3.15点 前年度差0.10点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.05点 前年度差0.26点)で満足度が上昇している。
- ・【居住年数別】「20年以上」を除く居住年数で前年度と比べ満足度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.07点 前年度差0.23点)、「専業主婦(主夫)」(3.12点 前年度差0.24点)で満足度が上昇し、「学生」(3.18点 前年度差▲0.77点)、「無職」(2.98点 前年度差▲0.16点)で低下している。

12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

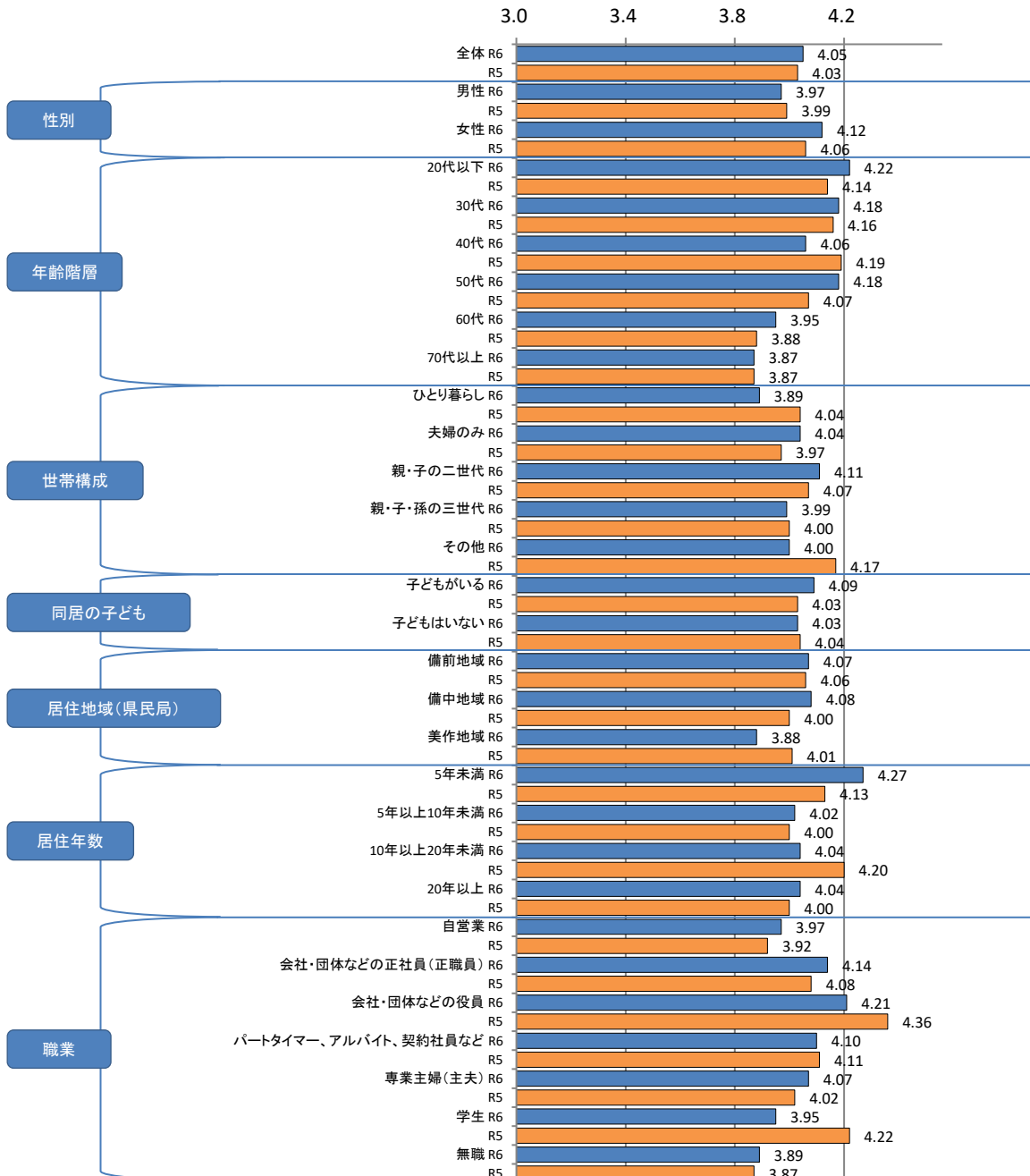
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



12. 地震・津波や風水害など災害に備えた対策が行われ、安心して住み続けられる環境になっている

重要度

平均点	4.05 点	重要度の順位	第 1 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(4.22点)、「30代」(4.18点)、「50代」(4.18点)で重要度が高く、「60代」(3.95点)、「70代以上」(3.87点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.89点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.88点)で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(4.27点)で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(4.21点)で重要度が高く、「学生」(3.95点)、「無職」(3.89点)で低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(4.05点)は、前年度(4.03点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(74.7%)が前年度(73.2%)を1.5ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「40代」(4.06点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下し、「50代」(4.18点 前年度差0.11点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.89点 前年度差▲0.15点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.88点 前年度差▲0.13点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(4.27点 前年度差0.14点)で重要度が上昇し、「10年以上20年未満」(4.04点 前年度差▲0.16点)で低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(4.21点 前年度差▲0.15点)、「学生」(3.95点 前年度差▲0.27点)で重要度が低下している。

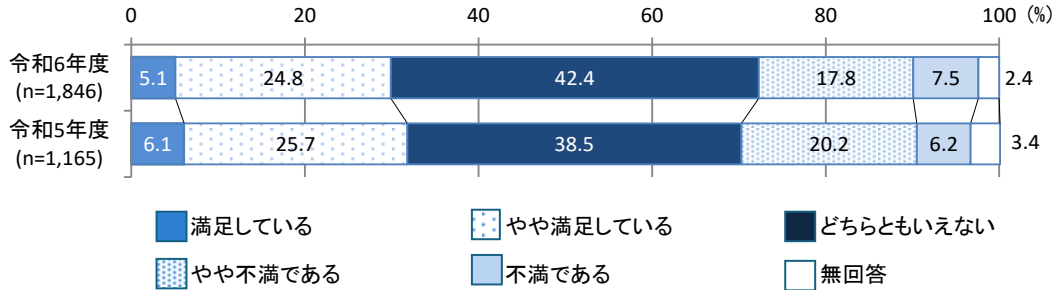
13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

<施策例>

○犯罪抑止対策の推進 ○重要犯罪等の徹底検挙 ○交通事故防止対策の推進

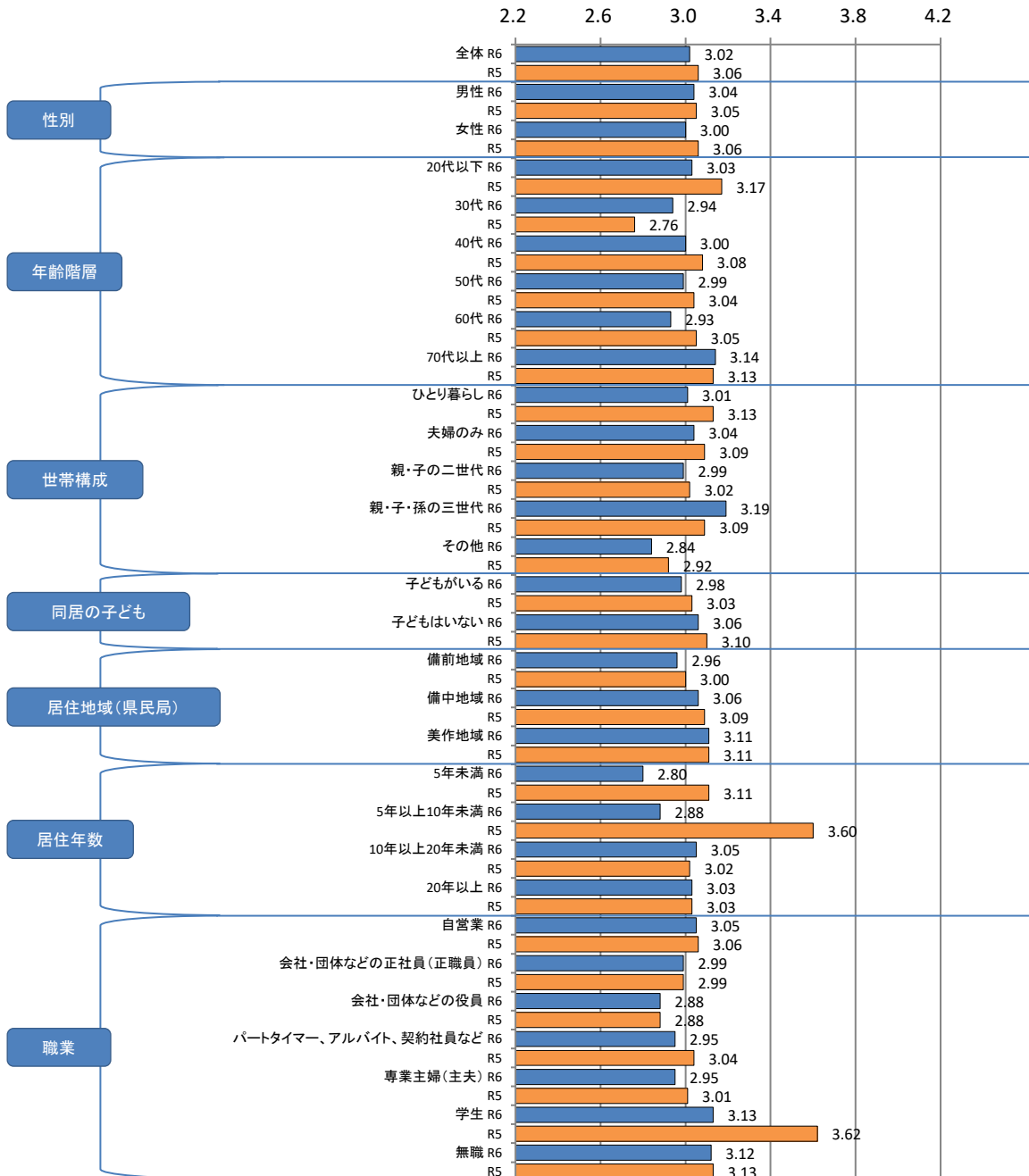
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 満足度

平均点	3.02 点	満足度の順位	第 10 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「70代以上」(3.14点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「親・子・孫の三世代」(3.19点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(2.80点)、「5年以上10年未満」(2.88点)で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(2.88点)で満足度が低く、「学生」(3.13点)、「無職」(3.12点)で高くなっている。

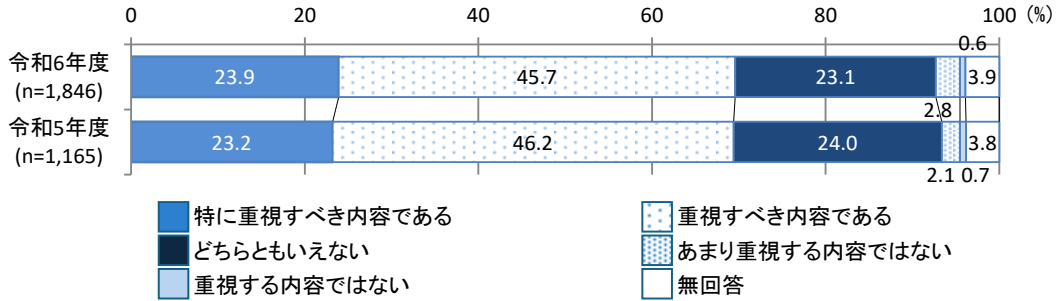
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.02点)は、前年度(3.06点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(29.9%)が前年度(31.8%)を1.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.03点 前年度差▲0.14点)、「60代」(2.93点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下し、「30代」(2.94点 前年度差0.18点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.01点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下し、「親・子・孫の三世代」(3.19点 前年度差0.10点)で上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.80点 前年度差▲0.31点)、「5年以上10年未満」(2.88点 前年度差▲0.72点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「学生」(3.13点 前年度差▲0.49点)で満足度が低下している。

13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている

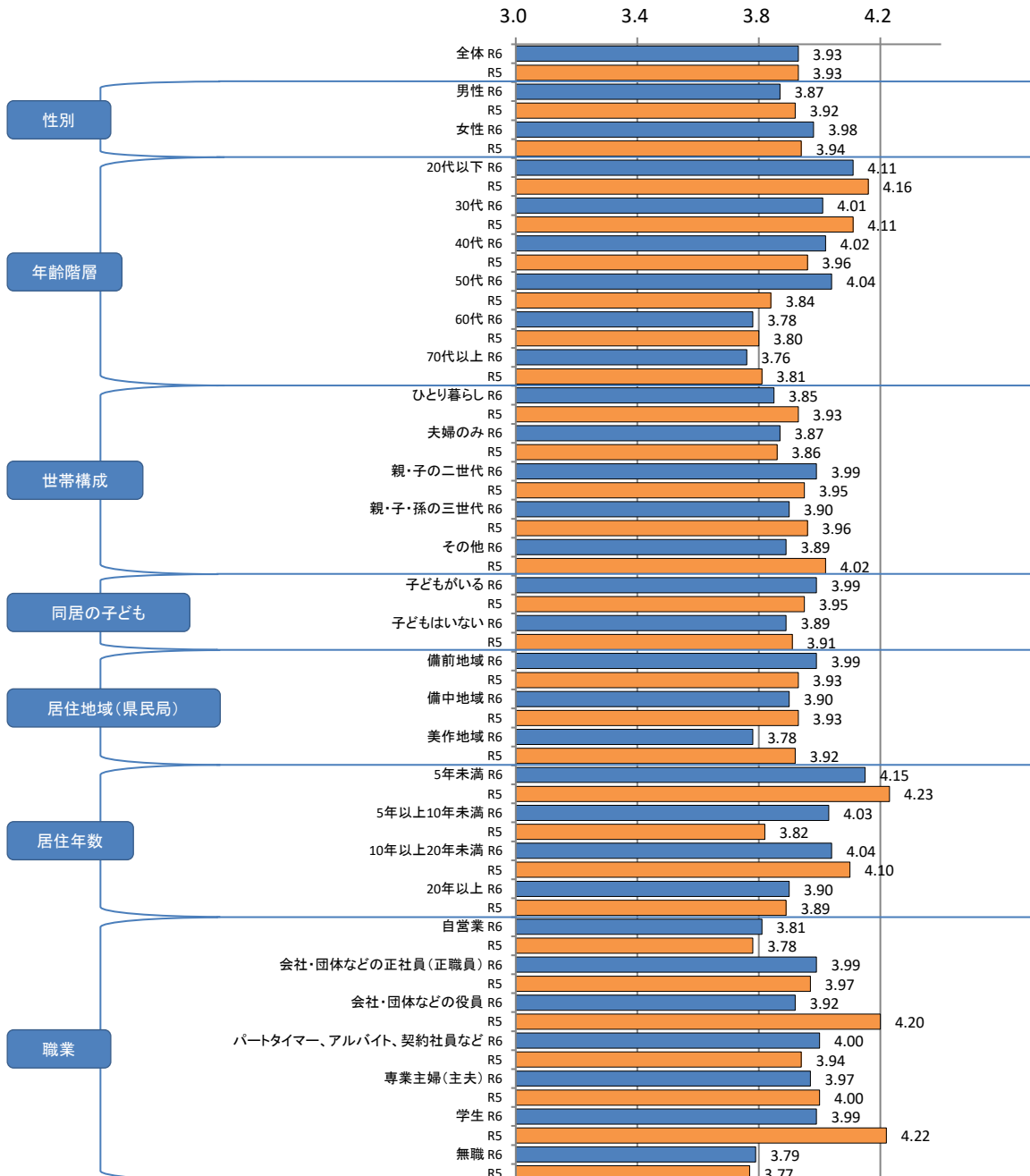
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



13. 犯罪や交通事故に遭う危険が少なく、安心して暮らせる環境になっている 重 要 度

平均点	3.93 点	重要度の順位	第 5 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(4.11点)、「50代」(4.04点)で重要度が高く、「60代」(3.78点)、「70代以上」(3.76点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.78点)で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「20年以上」を除く居住年数で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(3.81点)、「無職」(3.79点)で重要度が低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.93点)は、前年度(3.93点)と比べ差がなかった。
『重視すべき』との回答は、今年度(69.6%)が前年度(69.4%)を0.2ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「30代」(4.01点 前年度差▲0.10点)で重要度が低下し、「50代」(4.04点 前年度差0.20点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.78点 前年度差▲0.14点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(4.03点 前年度差0.21点)で重要度は上昇している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.92点 前年度差▲0.28点)、「学生」(3.99点 前年度差▲0.23点)で重要度が低下している。

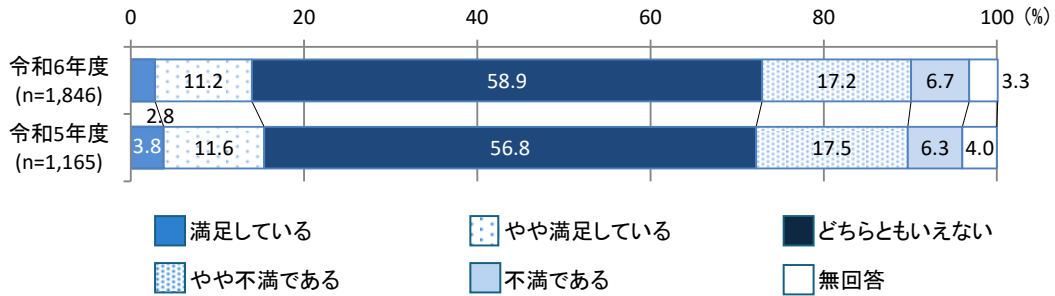
14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている

<施策例>

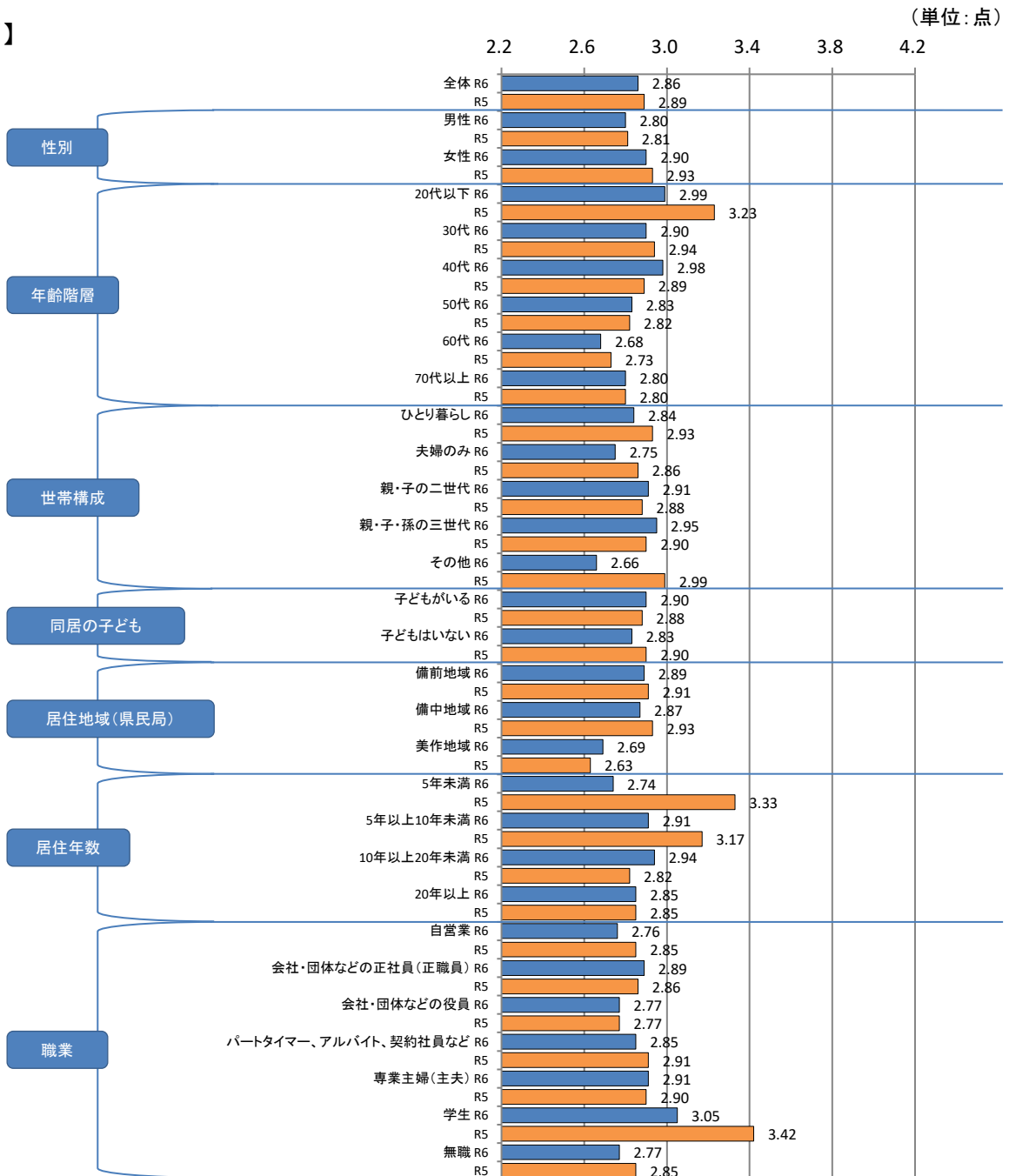
○集落機能の維持・強化 ○移住・定住の促進 ○地域の生活を支える道づくり

満足度

【全体】



【属性別】



14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている 満足度

平均点	2.86点	満足度の順位	第15位
-----	-------	--------	------

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(2.99点)、「40代」(2.98点)で満足度が高く、「60代」(2.68点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「夫婦のみ」(2.75点)で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.69点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(2.74点)で満足度が低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(2.76点)で満足度が低く、「学生」(3.05点)で高くなっている。

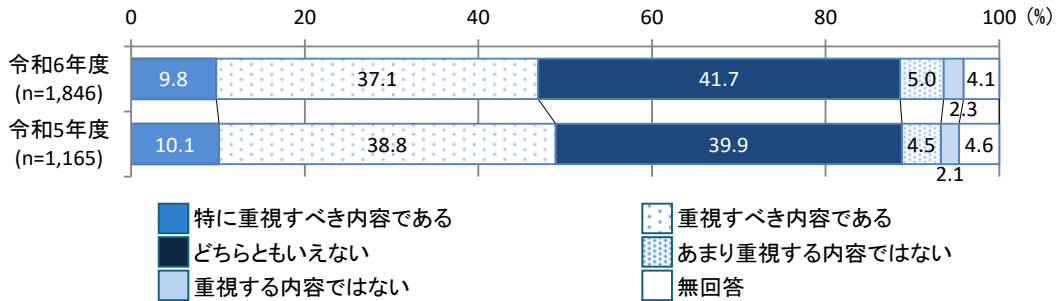
＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点(2.86点)は、前年度(2.89点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(14.0%)が前年度(15.4%)を1.4ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(2.99点 前年度差▲0.24点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.75点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(2.74点 前年度差▲0.59点)、「5年以上10年未満」(2.91点 前年度差▲0.26点)で満足度が低下し、「10年以上20年未満」(2.94点 前年度差0.12点)で上昇している。
- ・【職業別】「学生」(3.05点 前年度差▲0.37点)で満足度が低下している。

14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている

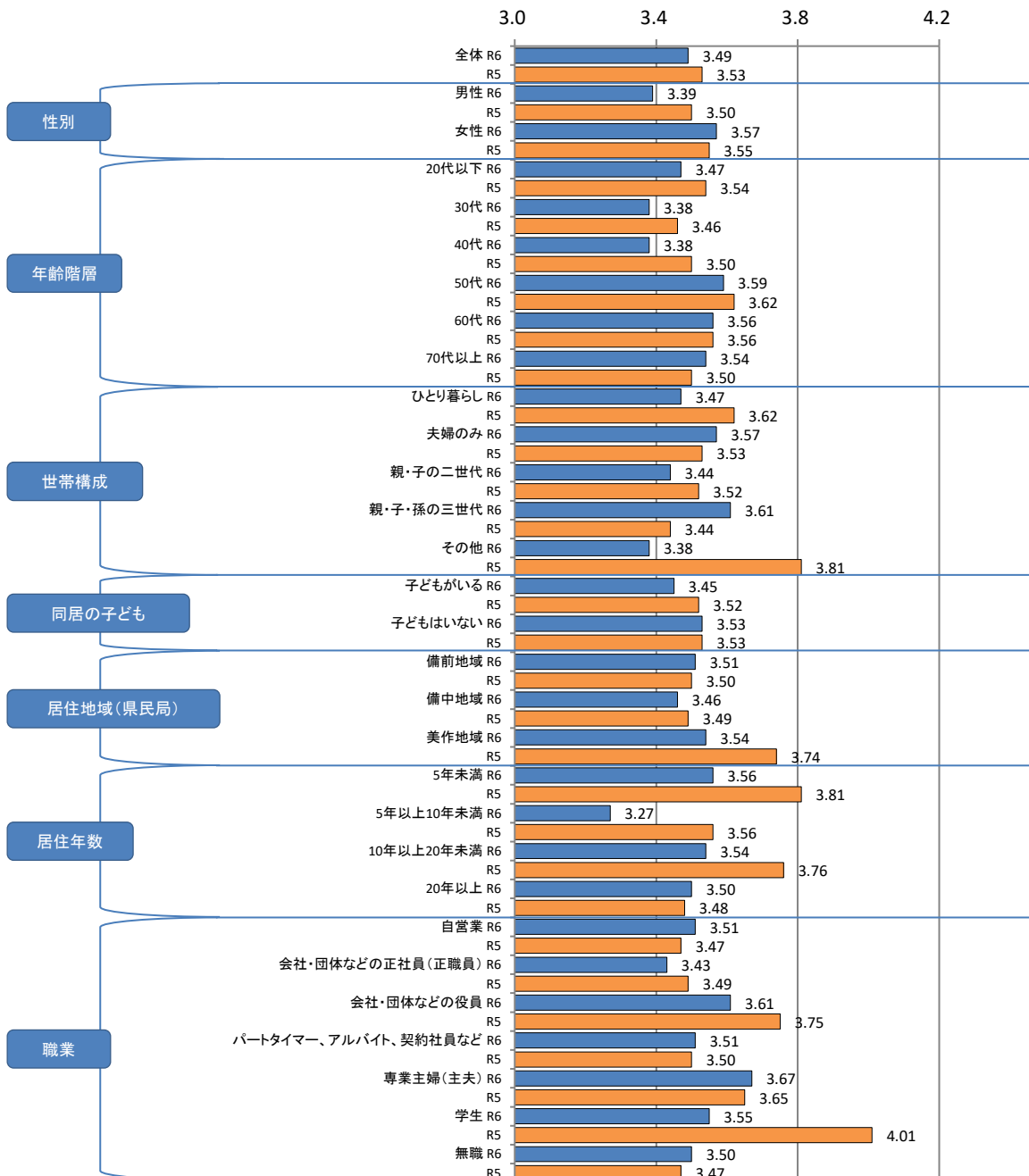
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



14. 農山村や離島で、安心して暮らし続けることができるよう、みんなで支え合う元気な地域づくりが行われ、また、たくさんの人たちが岡山へ移住・定住する環境になっている 重 要 度

平均点	3.49 点	重要度の順位	第 17 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、「男性」(3.39 点)で重要度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「30代」(3.38 点)、「40代」(3.38 点)で重要度が低く、「50代」(3.59 点)で高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「親・子・孫の三世代」(3.61 点)で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」(3.27 点)で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.61 点)、「専業主婦(主夫)」(3.67 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.49 点)は、前年度(3.53 点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(46.9%)が前年度(48.9%)を2.0ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」(3.39 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
- ・【年齢階層別】「40代」(3.38 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.47 点 前年度差▲0.15 点)で重要度が低下し、「親・子・孫の三世代」(3.61 点 前年度差0.17 点)で上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.54 点 前年度差▲0.20 点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「20年以上」を除く居住年数で前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(3.61 点 前年度差▲0.14 点)、「学生」(3.55 点 前年度差▲0.46 点)で重要度が低下している。

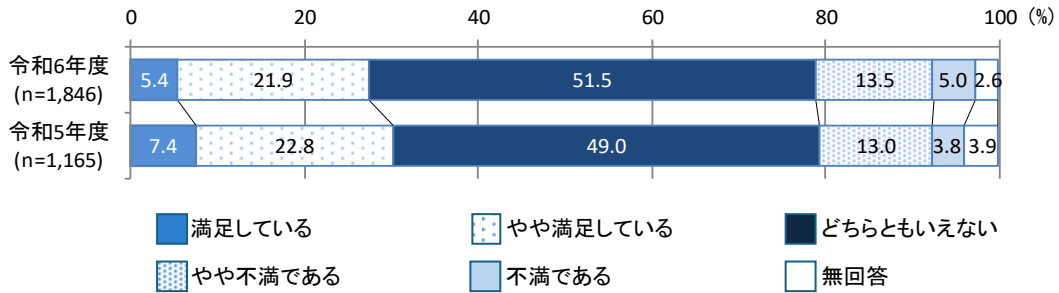
15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

<施策例>

○水、大気、土壌、自然、景観などの保全対策 ○花粉の飛散の低減に向けた取組の加速 ○温室効果ガスの削減に向けた取組等の推進

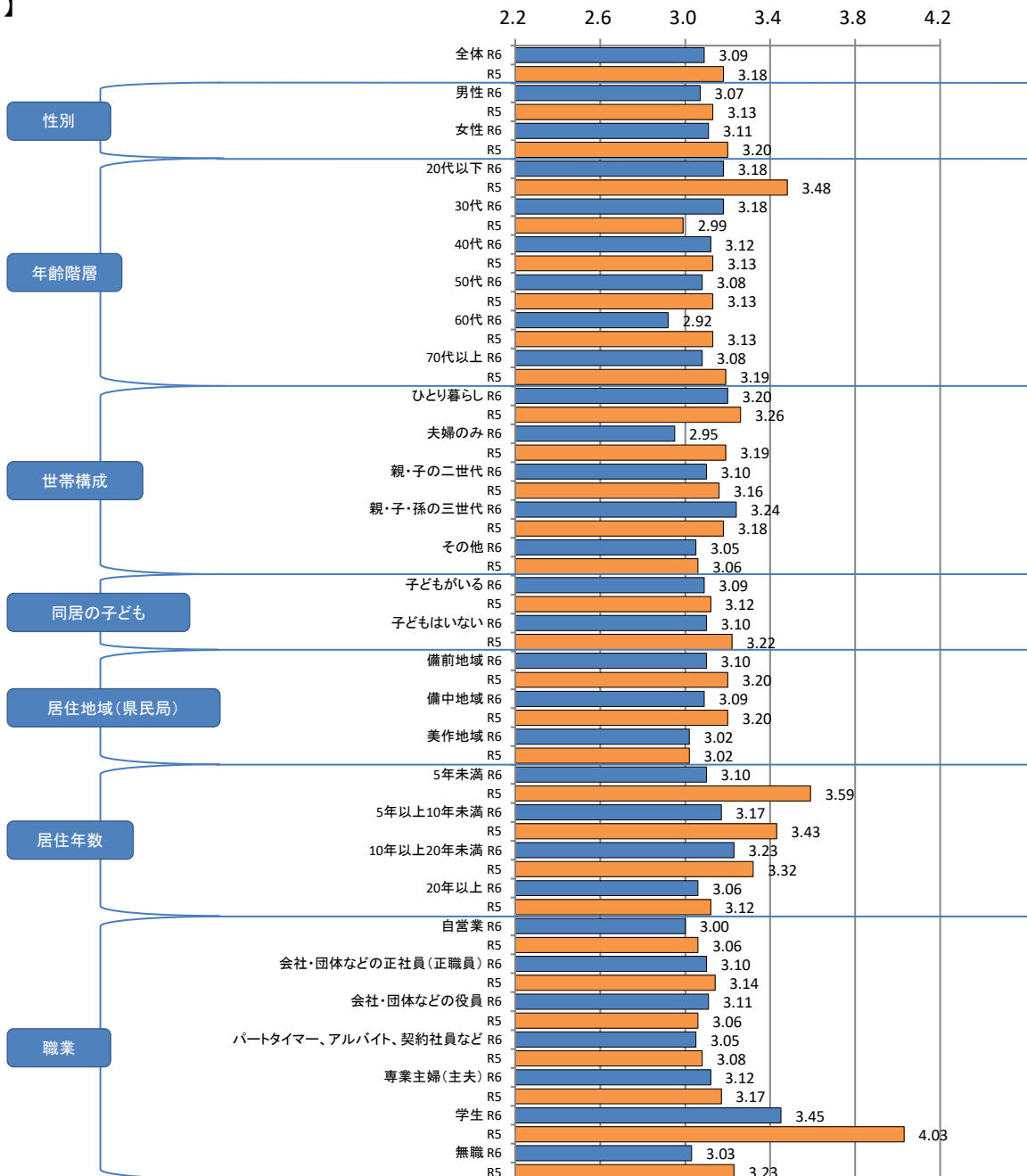
満足度

【全体】



(単位: 点)

【属性別】



15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている 満足度

平均点	3.09 点	満足度の順位	第 4 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「60代」(2.92点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.20点)、「親・子・孫の三世帯」(3.24点)で満足度が高く、「夫婦のみ」(2.95点)で低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「10年以上20年未満」(3.23点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.45点)で満足度が高くなっている。

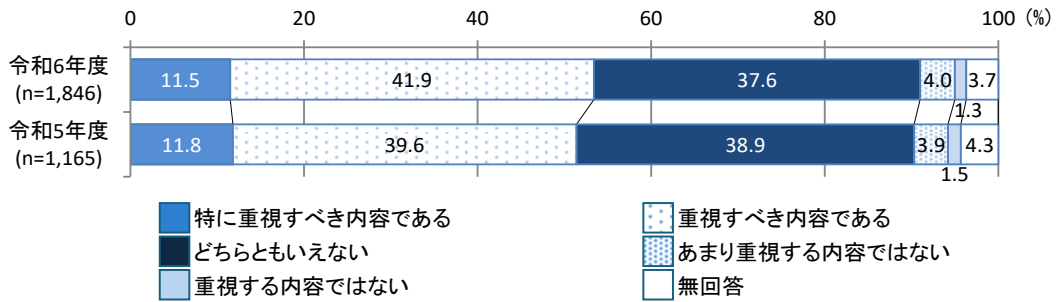
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.09点)は、前年度(3.18点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(27.3%)が前年度(30.2%)を2.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.18点 前年度差▲0.30点)、「60代」(2.92点 前年度差▲0.21点)、「70代以上」(3.08点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下し、「30代」(3.18点 前年度差▲0.19点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「夫婦のみ」(2.95点 前年度差▲0.24点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.10点 前年度差▲0.12点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「備前地域」(3.10点 前年度差▲0.10点)、「備中地域」(3.09点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.10点 前年度差▲0.49点)、「5年以上10年未満」(3.17点 前年度差▲0.26点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「学生」(3.45点 前年度差▲0.58点)、「無職」(3.03点 前年度差▲0.20点)で満足度が低下している。

15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている

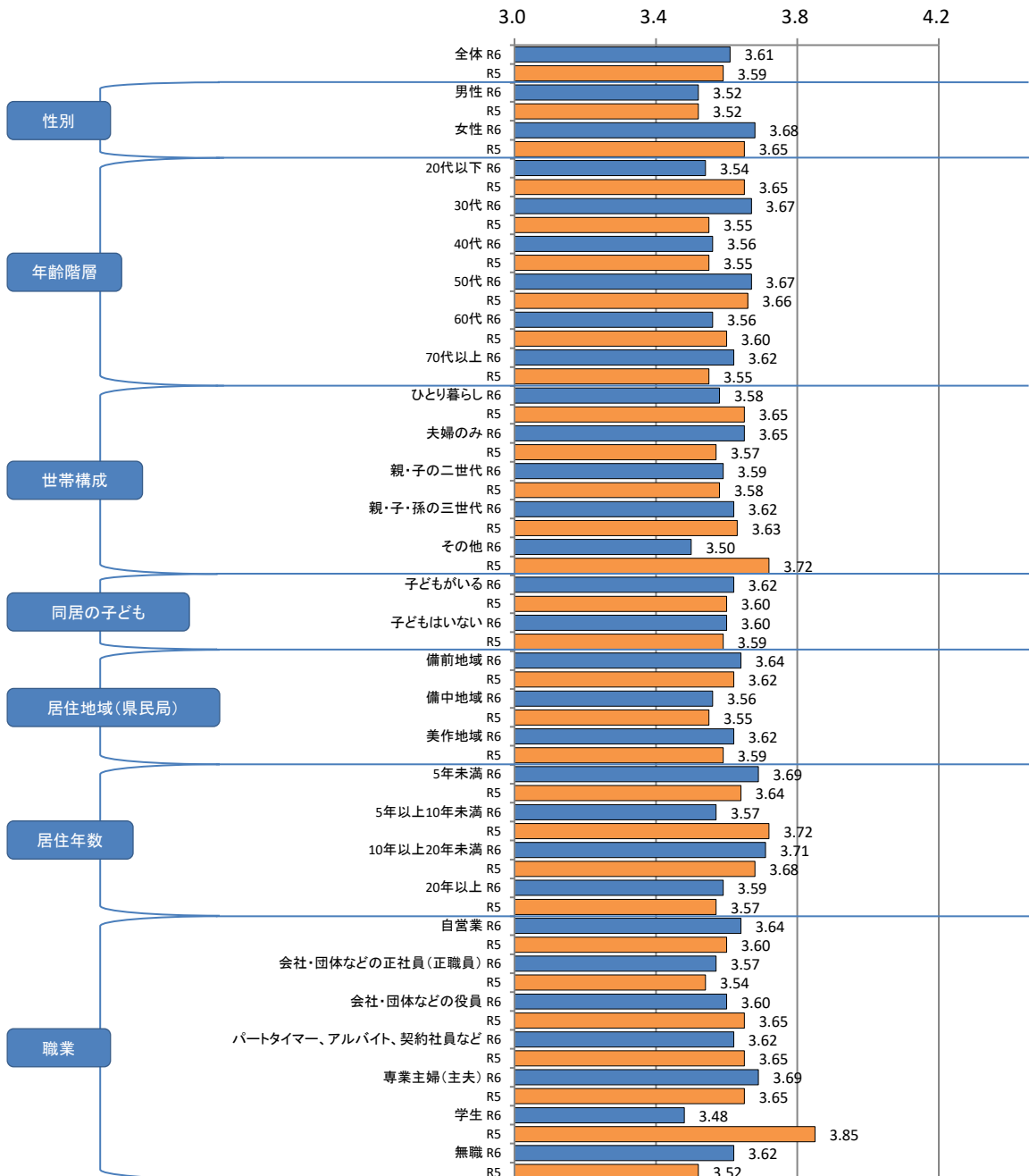
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



15. 豊かな自然や優れた景観、身近な生活環境が保全されるなど、快適な環境になっている **重要度**

平均点	3.61 点	重要度の順位	第 13 位
-----	--------	--------	--------

＜属性別の比較＞

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、年齢階層別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「10年以上20年未満」（3.71点）で重要度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」（3.48点）で重要度が低くなっている。

＜前年度との比較＞

- ・全体の平均点（3.61点）は、前年度（3.59点）と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度（53.4%）が前年度（51.4%）を2.0ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」（3.54点 前年度差▲0.11点）で重要度が低下し、「30代」（3.67点 前年度差0.12点）で上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」（3.57点 前年度差▲0.15点）で重要度が低下している。
- ・【職業別】「学生」（3.48点 前年度差▲0.37点）で重要度が低下し、「無職」（3.62点 前年度差0.10点）で上昇している。

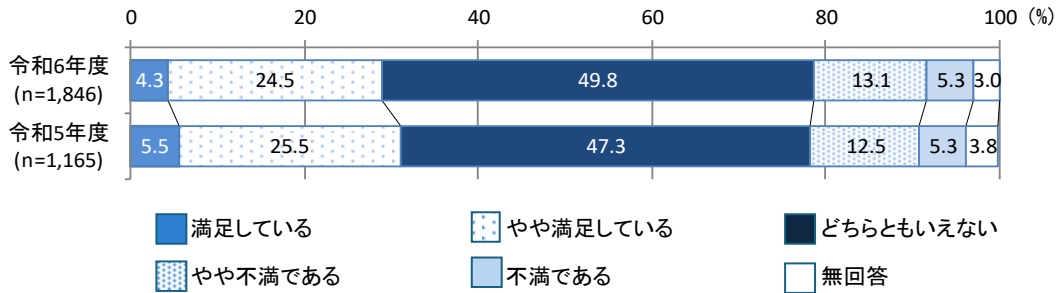
16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

<施策例>

○文化とスポーツの力を活用した地域の活性化 ○生涯スポーツに向けた環境づくり ○トップアスリートの育成・強化等の推進

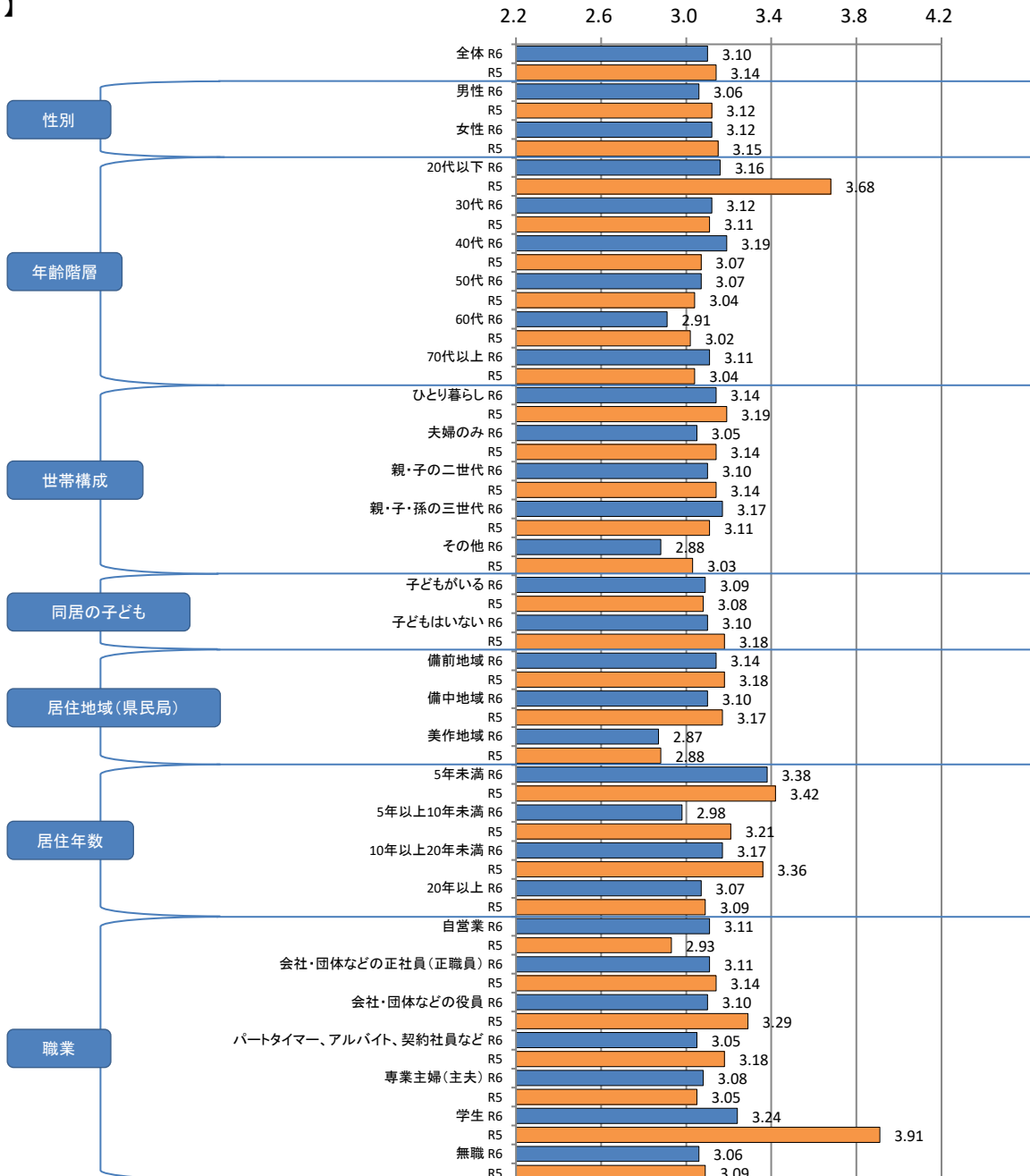
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

満足度

平均点	3.10点	満足度の順位	第3位
-----	-------	--------	-----

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「60代」(2.91点)で満足度が低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.87点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(3.38点)で満足度が高く、「5年以上10年未満」(2.98点)で低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.24点)で満足度が高くなっている。

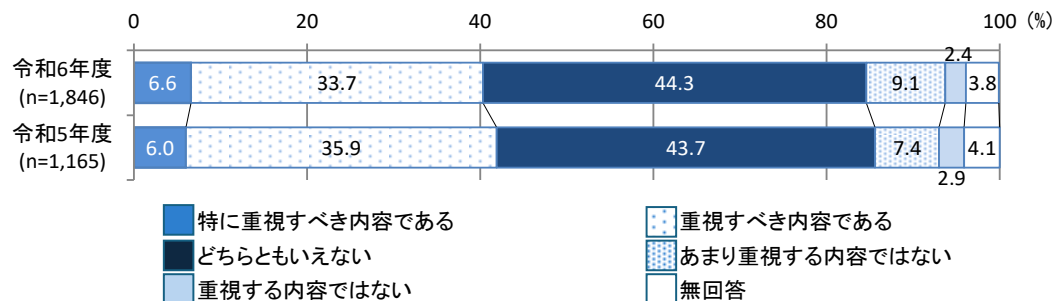
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.10点)は、前年度(3.14点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(28.8%)が前年度(31.0%)を2.2ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.16点 前年度差▲0.52点)、「60代」(2.91点 前年度差▲0.11点)で満足度が低下し、「40代」(3.19点 前年度差0.12点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(2.98点 前年度差▲0.23点)、「10年以上20年未満」(3.17点 前年度差▲0.19点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.11点 前年度差0.18点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.10点 前年度差▲0.19点)、「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」(3.05点 前年度差▲0.13点)、「学生」(3.24点 前年度差▲0.67点)で低下している。

16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

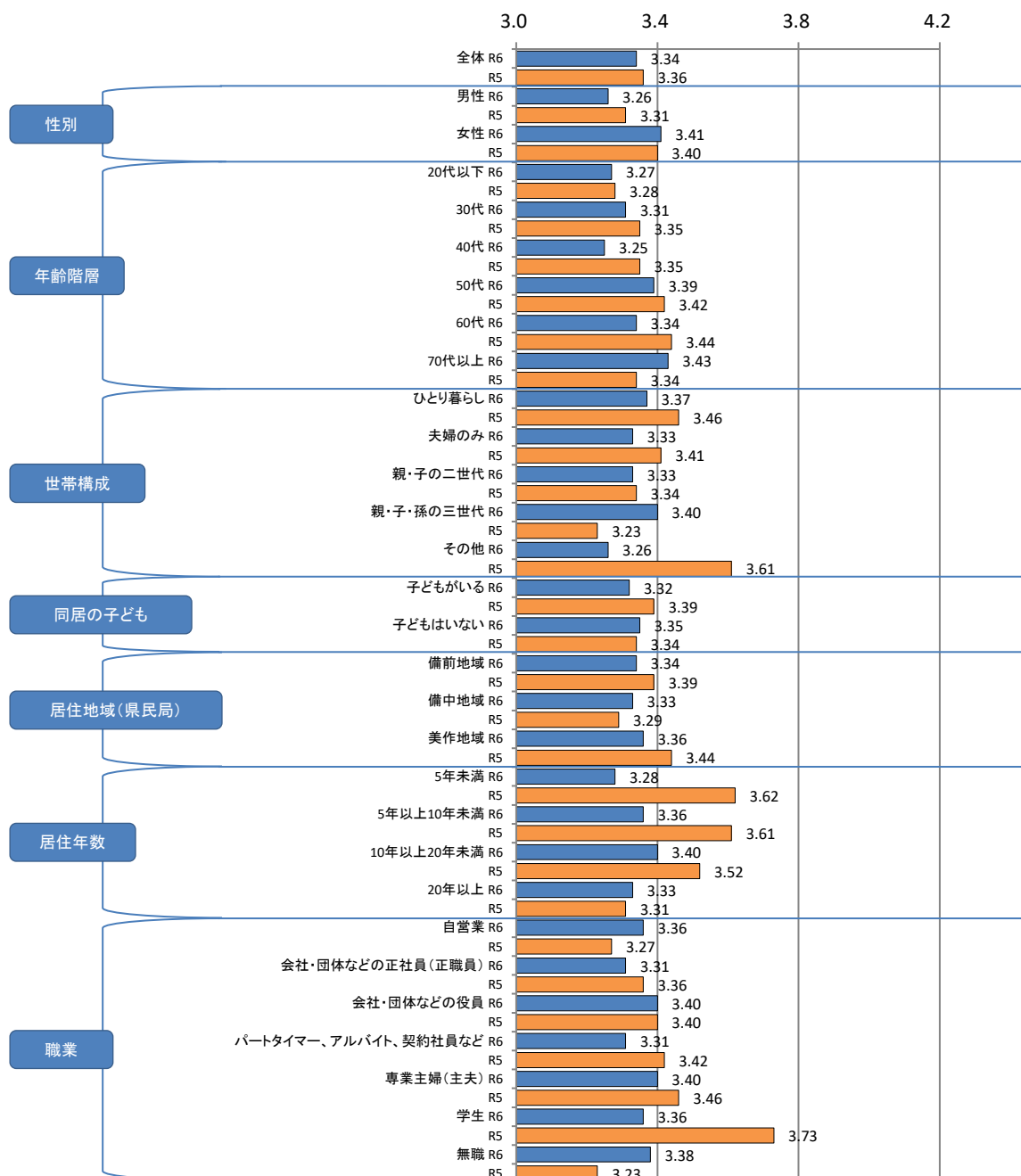
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



16. 普段の生活の中で、芸術・文化、スポーツ等を実践したり、観て楽しめる地域になっている

重要度

平均点	3.34 点	重要度の順位	第 19 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、年齢階層別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、職業別では重要度に大きな差はみられない。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点（3.34 点）は、前年度（3.36 点）と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度（40.3%）が前年度（41.9%）を 1.6 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「40 代」（3.25 点 前年度差▲0.10 点）、「60 代」（3.34 点 前年度差▲0.10 点）で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「親・子・孫の三世代」（3.40 点 前年度差 0.17 点）で重要度が上昇している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域（県民局）別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「20 年以上」を除く居住年数で前年度と比べ重要度が低下している。
- ・【職業別】「パートタイマー、アルバイト、契約社員など」（3.31 点 前年度差▲0.11 点）、「学生」（3.36 点 前年度差▲0.37 点）で重要度が低下し、「無職」（3.38 点 前年度差 0.15 点）で上昇している。

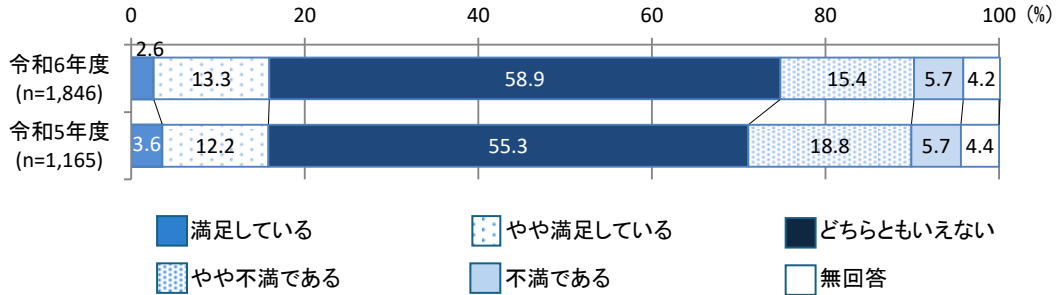
17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

<施策例>

○女性の活躍推進のためのキャリアアップ講座の実施 ○地域・家庭等への男性や若者世代の参画を重視した啓発

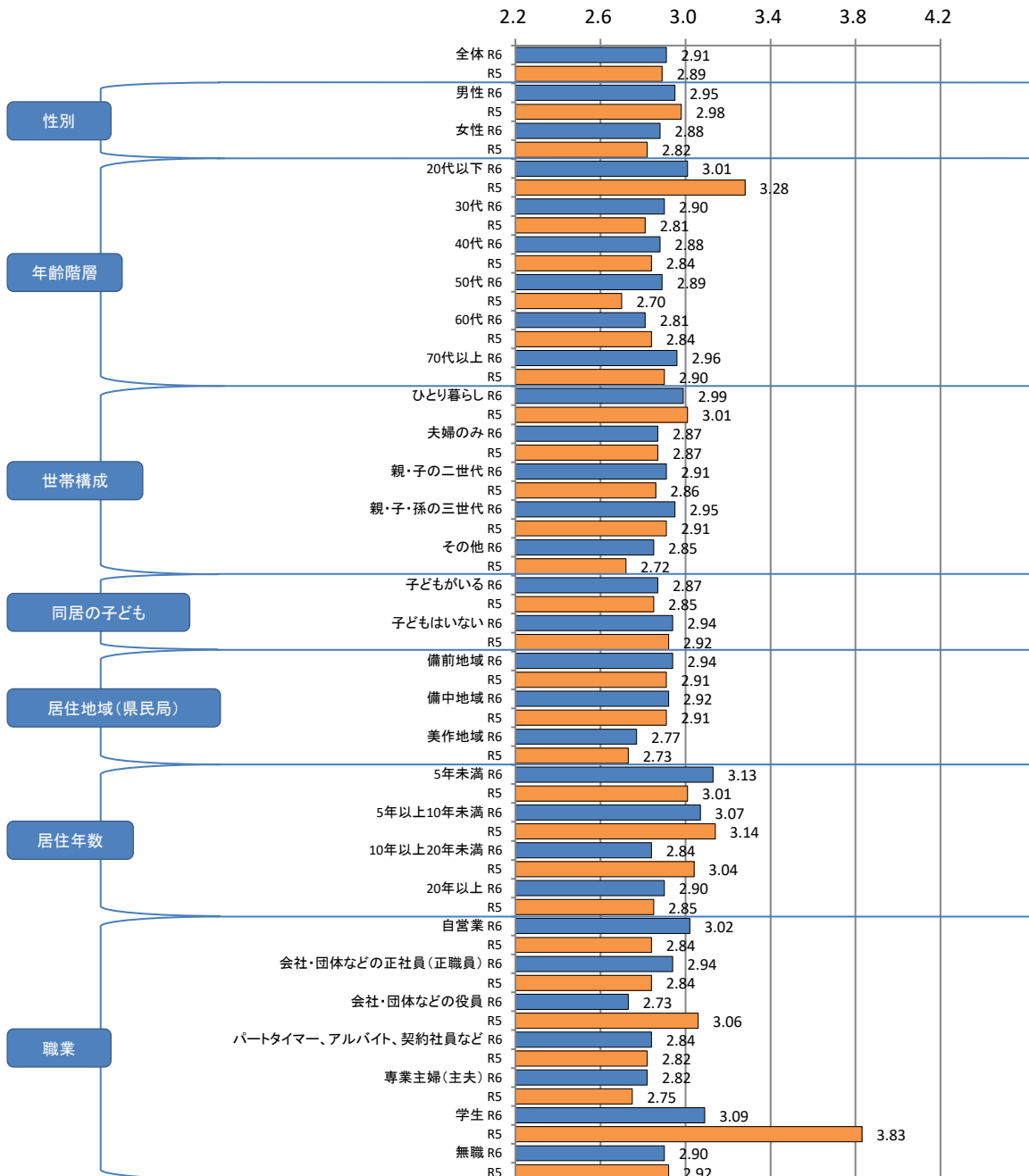
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている 満足度

平均点	2.91点	満足度の順位	第13位
-----	-------	--------	------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20代以下」(3.01点)で満足度が高く、「60代」(2.81点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.77点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(3.13点)、「5年以上10年未満」(3.07点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「自営業」(3.02点)、「学生」(3.09点)で満足度が高く、「会社員・団体などの役員」(2.73点)で低くなっている。

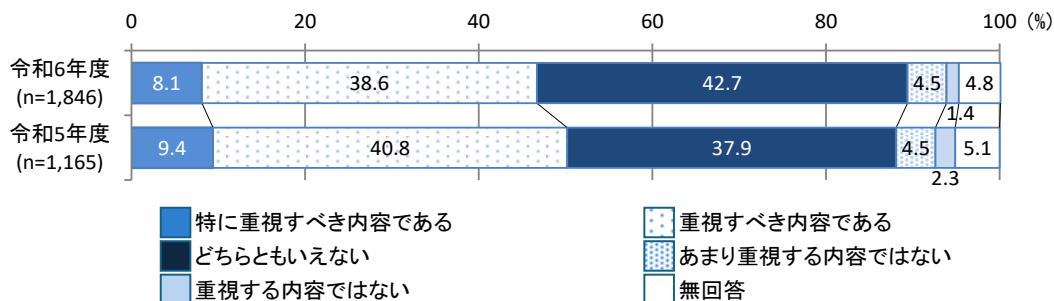
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(2.91点)は、前年度(2.89点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(15.9%)が前年度(15.8%)を0.1ポイント上回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.01点 前年度差▲0.27点)で満足度が低下し、「50代」(2.89点 前年度差0.19点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.13点 前年度差0.12点)で満足度が上昇し、「10年以上20年未満」(2.84点 前年度差▲0.20点)で低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.02点 前年度差0.18点)、「会社・団体などの正社員(正職員)」(2.94点 前年度差0.10点)で満足度が上昇し、「会社・団体などの役員」(2.73点 前年度差▲0.33点)、「学生」(3.09点 前年度差▲0.74点)で低下している。

17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている

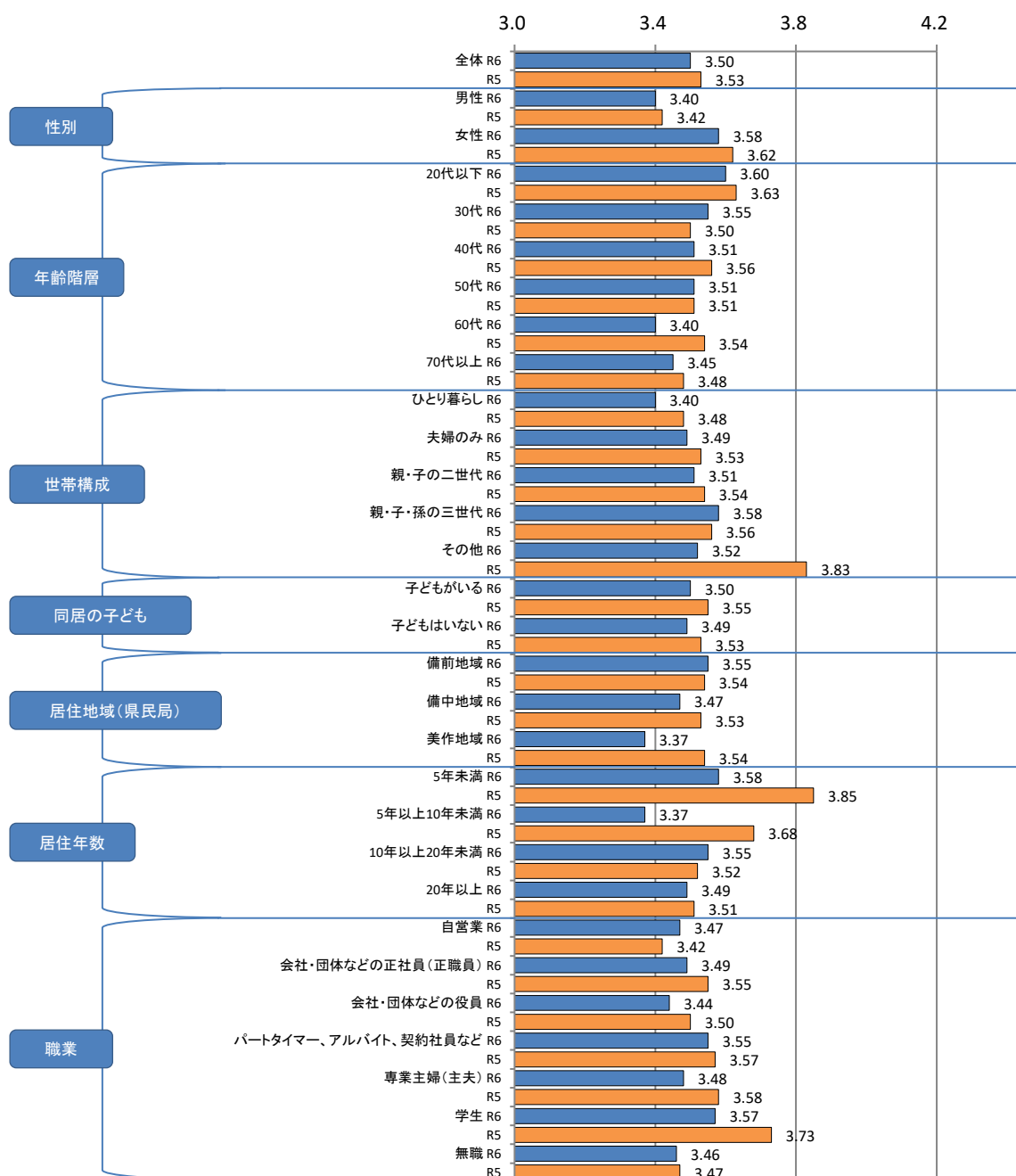
重要度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



17. 男女がともに能力を発揮して活躍できる環境になっている 重 要 度

平均点	3.50 点	重要度の順位	第 16 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、「男性」(3.40 点)で重要度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.60 点)で重要度が高く、「60 代」(3.40 点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.40 点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.37 点)で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年以上 10 年未満」(3.37 点)で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、職業別では重要度に大きな差はみられない。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.50 点)は、前年度(3.53 点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(46.7%)が前年度(50.2%)を 3.5 ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「60 代」(3.40 点 前年度差▲0.14 点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.37 点 前年度差▲0.17 点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.58 点 前年度差▲0.27 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.37 点 前年度差▲0.31 点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「専業主婦(主夫)」(3.48 点 前年度差▲0.10 点)、「学生」(3.57 点 前年度差▲0.16 点)で重要度が低下している。

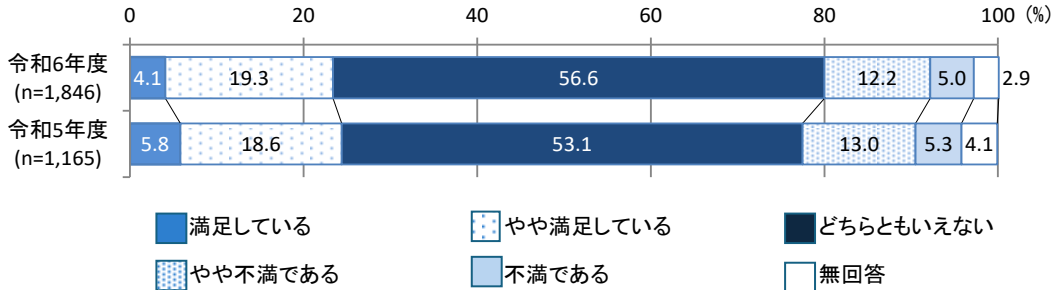
18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている

<施策例>

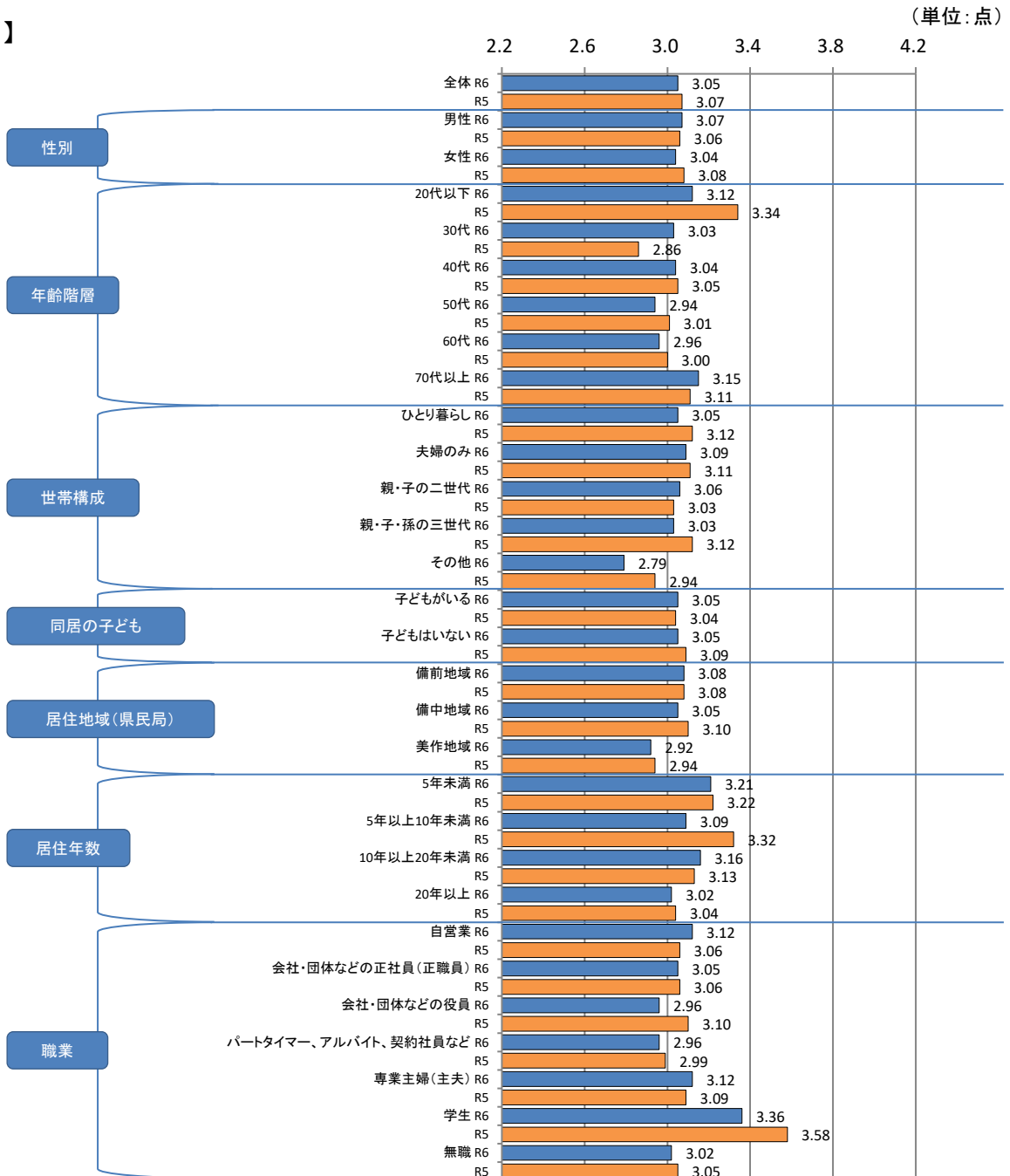
○人権啓発の推進 ○人権意識を高める研修の実施 ○多様化する人権課題に対応した相談・支援体制の充実

満足度

【全体】



【属性別】



18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている 満足度

平均点	3.05 点	満足度の順位	第 6 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「50代」(2.94点)で満足度が低く、「70代以上」(3.15点)で高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「その他」を除く世帯構成で満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.92点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年未満」(3.21点)、「10年以上20年未満」(3.16点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.36点)で満足度が高くなっている。

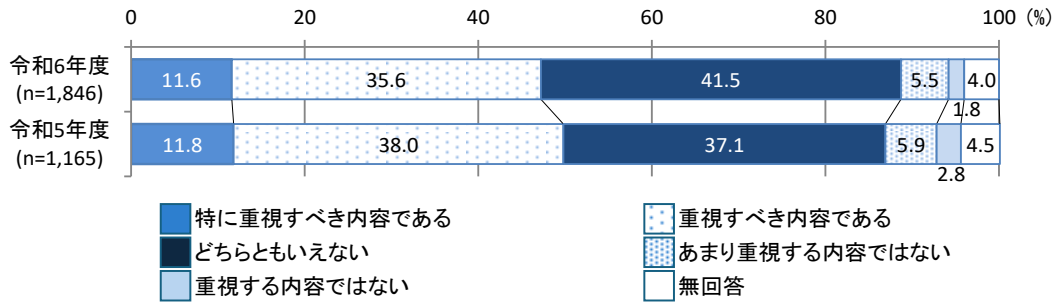
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.05点)は、前年度(3.07点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(23.4%)が前年度(24.4%)を1.0ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20代以下」(3.12点 前年度差▲0.22点)で満足度が低下し、「30代」(3.03点 前年度差0.17点)で上昇している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で、前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年以上10年未満」(3.09点 前年度差▲0.23点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「会社・団体などの役員」(2.96点 前年度差▲0.14点)、「学生」(3.36点 前年度差▲0.22点)で満足度が低下している。

18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている

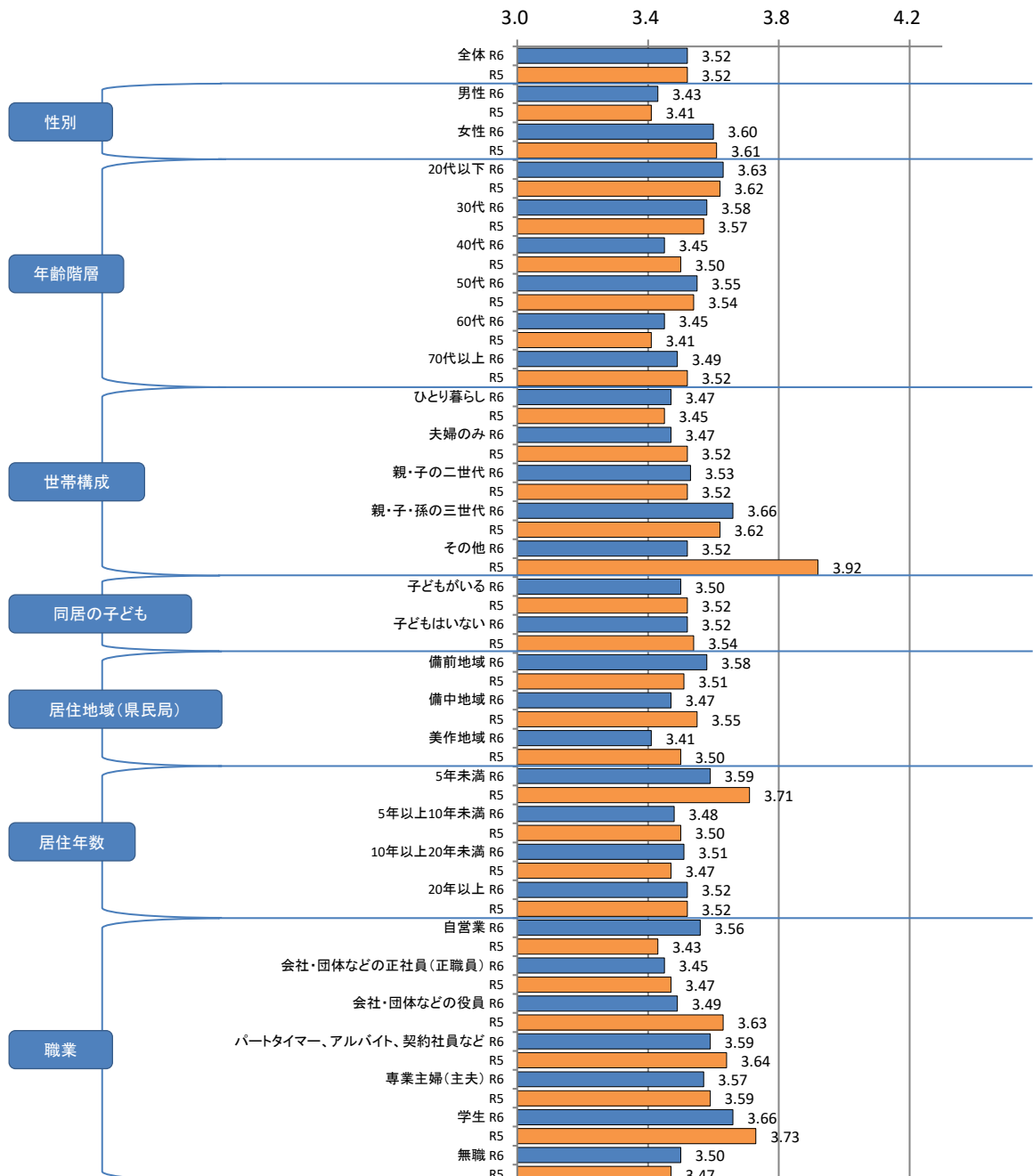
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



18. 差別や偏見がなく、お互いに尊重しながら暮らせる環境になっている 重 要 度

平均点	3.52 点	重要度の順位	第 15 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.63 点) で重要度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「親・子・孫の三世代」(3.66 点) で重要度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.41 点) で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.66 点) で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.52 点)は、前年度(3.52 点)と比べ差がなかった。
『重視すべき』との回答は、今年度(47.2%)が前年度(49.8%)を2.6ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.59 点 前年度差▲0.12 点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.56 点 前年度差0.13 点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.49 点 前年度差▲0.14 点)で低下している。

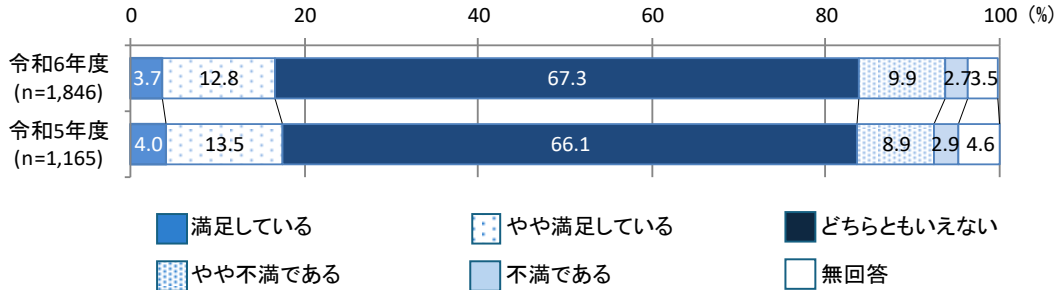
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている

<施策例>

○ボランティア・NPO等の活動情報の提供や研修の実施 ○会計・税務・法律等の専門家による相談体制の充実

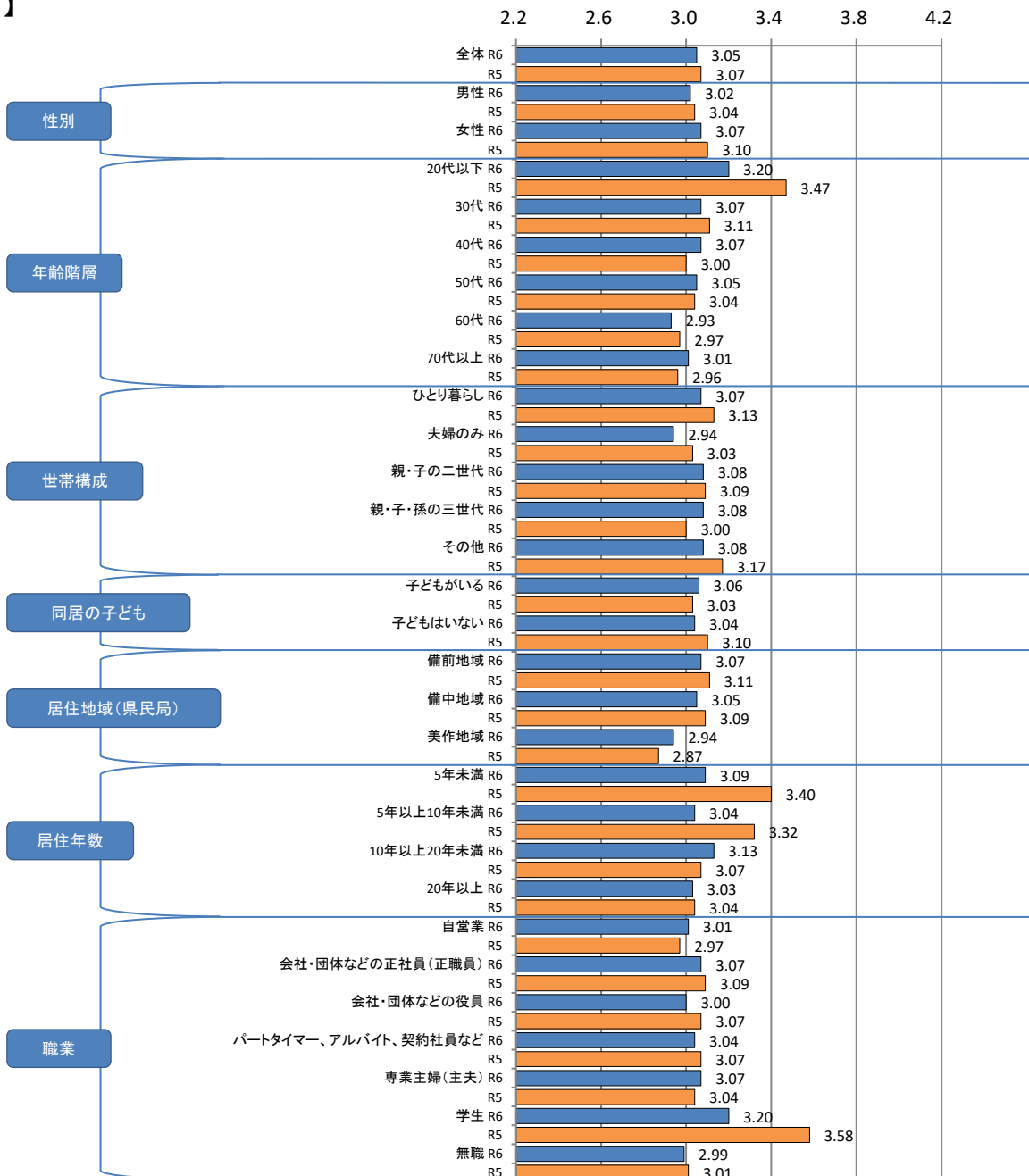
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている 満足度

平均点	3.05 点	満足度の順位	第 7 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.20 点)で満足度が高く、「60 代」(2.93 点)で低くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「夫婦のみ」(2.94 点)で満足度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.94 点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「学生」(3.20 点)で満足度が高くなっている。

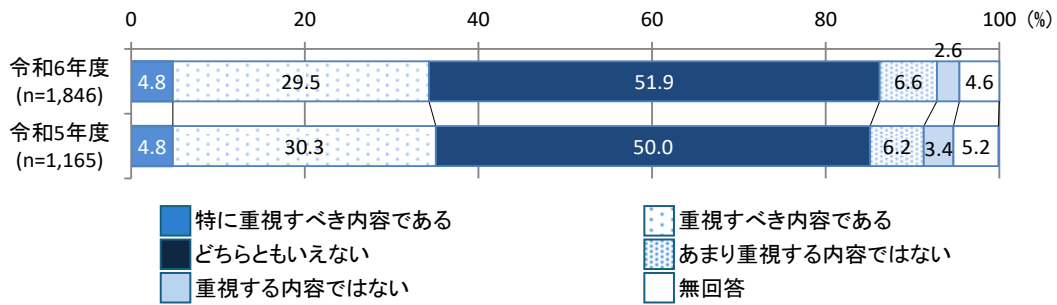
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.05 点)は、前年度(3.07 点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(16.5%)が前年度(17.5%)を1.0ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(3.20 点 前年度差▲0.27 点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】すべての世帯構成で前年度に比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」ともに前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】すべての地域で前年度と比べ満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.09 点 前年度差▲0.31 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.04 点 前年度差▲0.28 点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「学生」(3.20 点 前年度差▲0.38 点)で満足度が低下している。

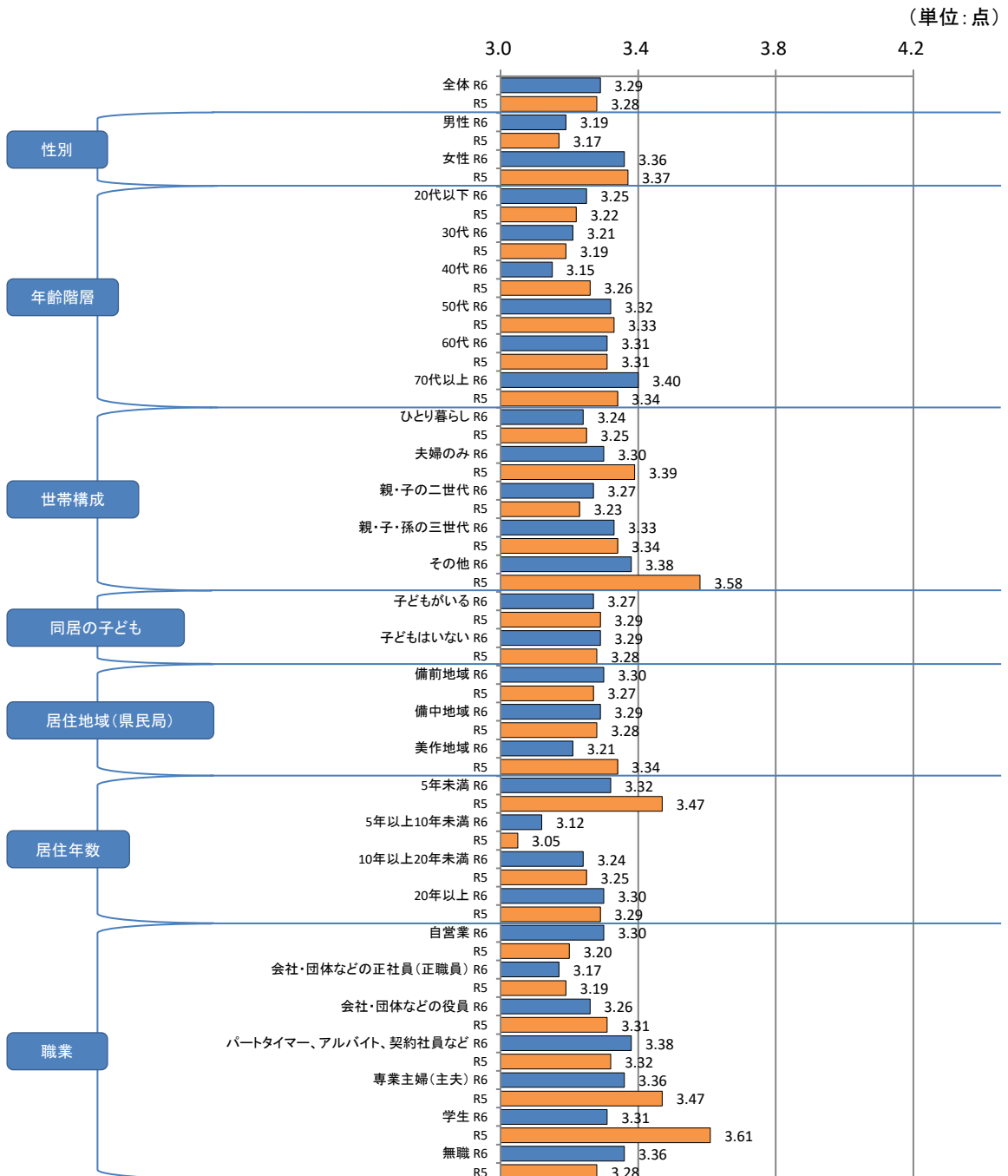
19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている

重要度

【全体】



【属性別】



19. ボランティアやNPOなどが活発に活動できる環境になっている 重 要 度

平均点	3.29 点	重要度の順位	第 20 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、「男性」(3.19 点)で重要度が低くなっている。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「40代」(3.15 点)で重要度が低く、「70代以上」(3.40 点)で高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、世帯構成別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、すべての地域で重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5年以上10年未満」(3.12 点)で重要度が低くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの正社員(正職員)」(3.17 点)で重要度が低くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.29 点)は、前年度(3.28 点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(34.3%)が前年度(35.1%)を0.8ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに、前年度に比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】「40代」(3.15 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
- ・【世帯構成別】「その他」を除く世帯構成で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.21 点 前年度差▲0.13 点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.32 点 前年度差▲0.15 点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.30 点 前年度差0.10 点)で重要度が上昇し、「専業主婦(主夫)」(3.36 点 前年度差▲0.11 点)、「学生」(3.31 点 前年度差▲0.30 点)で低下している。

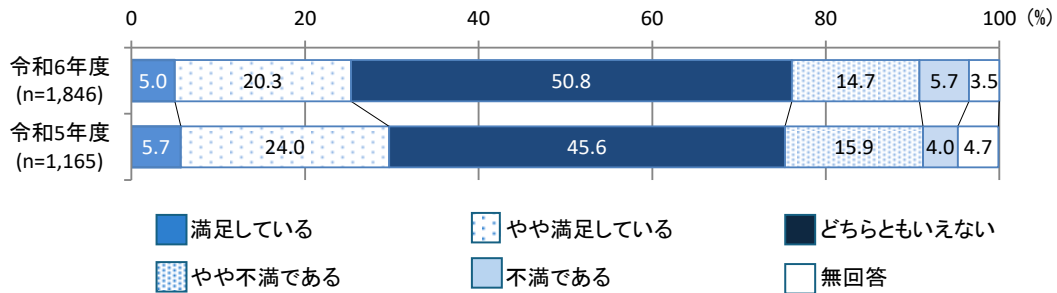
20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

<施策例>

○岡山県の魅力度向上の取組 ○SNS等による魅力発信の推進 ○首都圏アンテナショップを拠点とした岡山の魅力発信

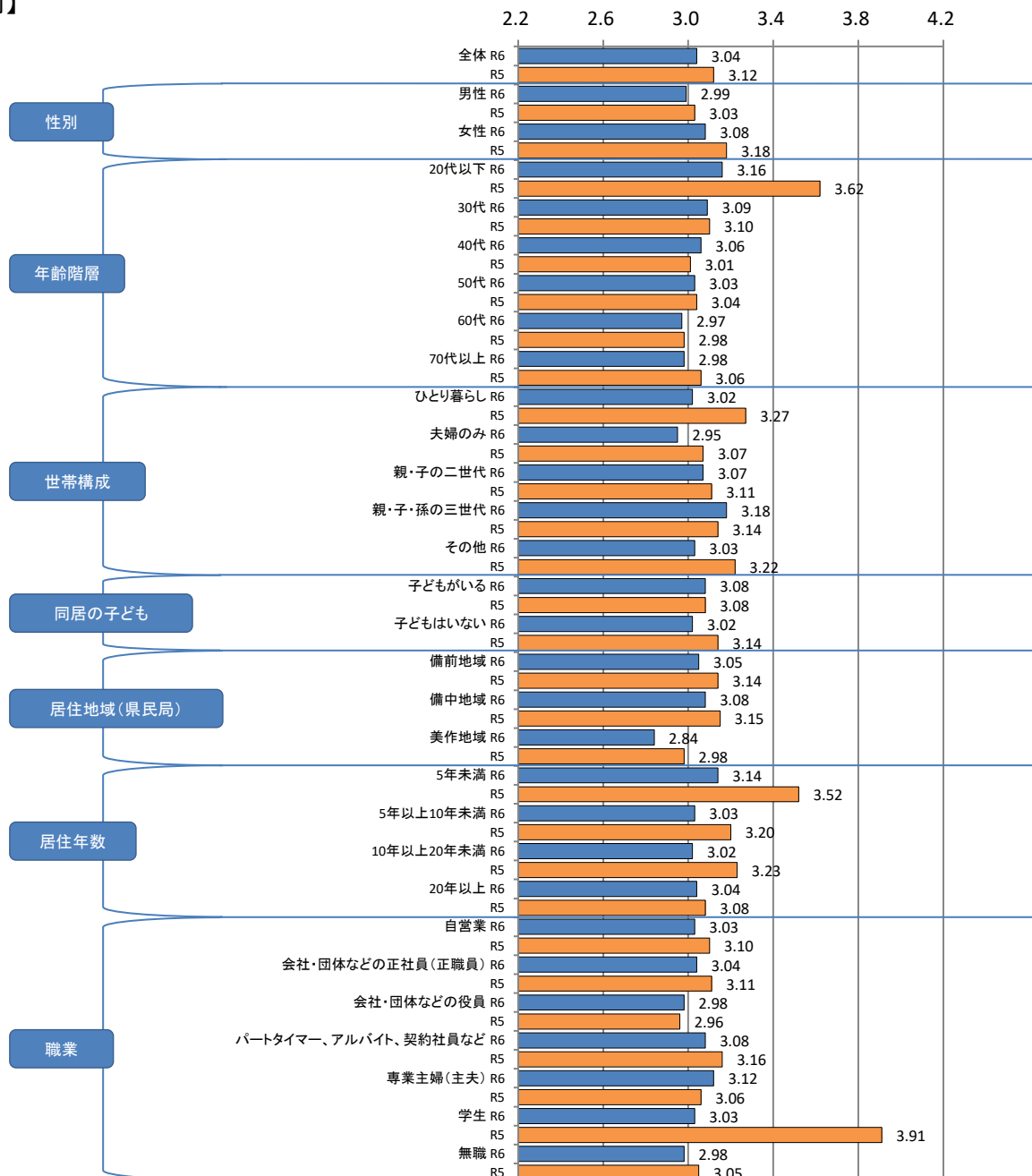
満足度

【全体】



【属性別】

(単位:点)



20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている 満足度

平均点	3.04 点	満足度の順位	第 8 位
-----	--------	--------	-------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、「20 代以下」(3.16 点)で満足度が高くなっている。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「親・子・孫の三世帯」(3.18 点)で満足度が高くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では満足度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(2.84 点)で満足度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、「5 年未満」(3.14 点)で満足度が高くなっている。
- ・【職業別】平均点と比較して、職業別では満足度に大きな差はみられない。

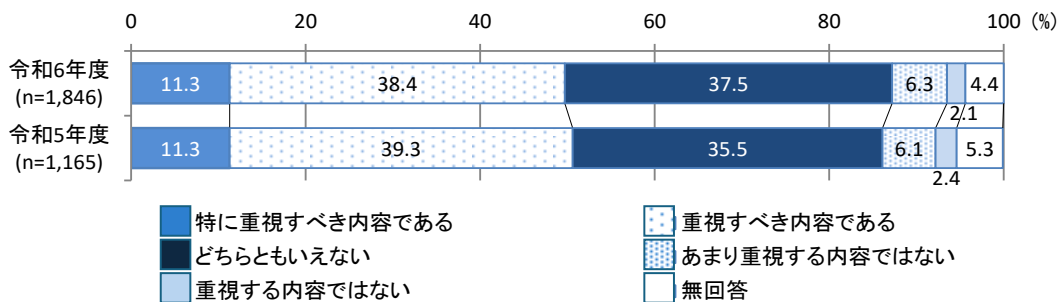
<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.04 点)は、前年度(3.12 点)と比べ大きな差はみられない。
『満足』との回答は、今年度(25.3%)が前年度(29.7%)を 4.4 ポイント下回っている。
- ・【性別】「女性」(3.08 点 前年度差▲0.10 点)で満足度が低下している。
- ・【年齢階層別】「20 代以下」(3.16 点 前年度差▲0.46 点)で満足度が低下している。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.02 点 前年度差▲0.25 点)、「夫婦のみ」(2.95 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもはいない」(3.02 点 前年度差▲0.12 点)で満足度が低下している。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(2.84 点 前年度差▲0.14 点)で満足度が低下している。
- ・【居住年数別】「5 年未満」(3.14 点 前年度差▲0.38 点)、「5 年以上 10 年未満」(3.03 点 前年度差▲0.17 点)、「10 年以上 20 年未満」(3.02 点 前年度差▲0.21 点)で満足度が低下している。
- ・【職業別】「学生」(3.03 点 前年度差▲0.88 点)で満足度が低下している。

20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている

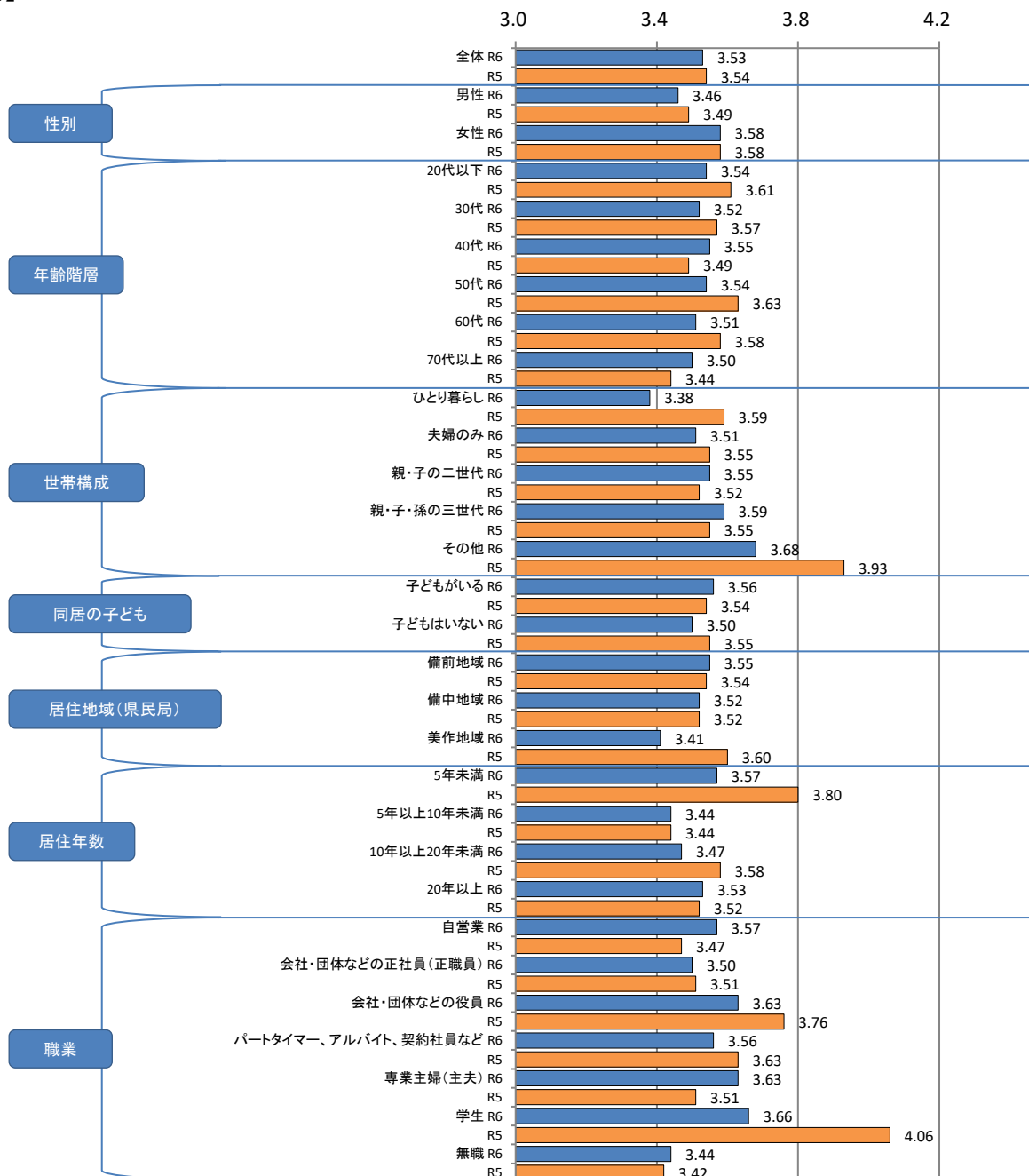
重要度

【全体】



【属性別】

(単位: 点)



20. 愛着や誇りを持って、魅力を伝えたい地域になっている 重 要 度

平均点	3.53 点	重要度の順位	第 14 位
-----	--------	--------	--------

<属性別の比較>

- ・【性別】平均点と比較して、性別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】平均点と比較して、年齢階層別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】平均点と比較して、「ひとり暮らし」(3.38 点)で重要度が低くなっている。
- ・【同居の子どもの有無別】平均点と比較して、同居の子どもの有無別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】平均点と比較して、「美作地域」(3.41 点)で重要度が低くなっている。
- ・【居住年数別】平均点と比較して、居住年数別では重要度に大きな差はみられない。
- ・【職業別】平均点と比較して、「会社・団体などの役員」(3.63 点)、「専業主婦(主夫)」(3.63 点)、「学生」(3.66 点)で重要度が高くなっている。

<前年度との比較>

- ・全体の平均点(3.53 点)は、前年度(3.54 点)と比べ大きな差はみられない。
『重視すべき』との回答は、今年度(49.7%)が前年度(50.6%)を0.9ポイント下回っている。
- ・【性別】「男性」、「女性」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【年齢階層別】すべての年齢階層で前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【世帯構成別】「ひとり暮らし」(3.38 点 前年度差▲0.21 点)で重要度が低下している。
- ・【同居の子どもの有無別】「子どもがいる」、「子どもはいない」とともに前年度と比べ重要度に大きな差はみられない。
- ・【居住地域(県民局)別】「美作地域」(3.41 点 前年度差▲0.19 点)で重要度が低下している。
- ・【居住年数別】「5年未満」(3.57 点 前年度差▲0.23 点)、「10年以上20年未満」(3.47 点 前年度差▲0.11 点)で重要度が低下している。
- ・【職業別】「自営業」(3.57 点 前年度差0.10 点)、「専業主婦(主夫)」(3.63 点 前年度差0.12 点)で重要度が上昇し、「会社・団体などの役員」(3.63 点 前年度差▲0.13 点)、「学生」(3.66 点 前年度差▲0.40 点)で低下している。